

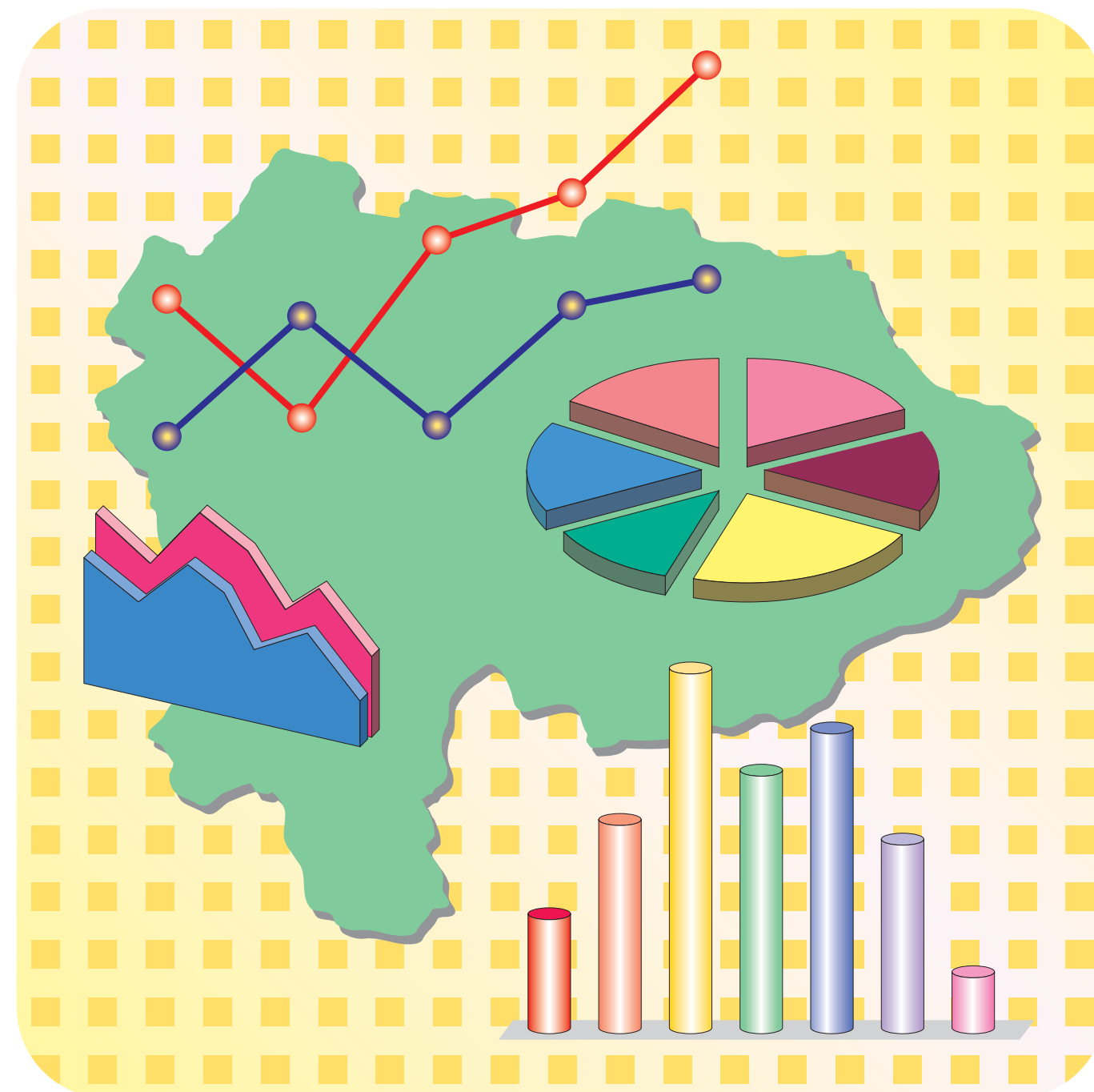
# 統計からみたやまなし

—平成22年度—

統計からみたやまなし



平成22年度



「統計からみたやまなし —平成22年度—」

平成23年3月発行

山梨県企画県民部統計調査課

〒400-8501 甲府市丸の内一丁目6-1

☎ 055(223)1344

URL [http://www.pref.yamanashi.jp/toukei\\_2/](http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/)

山梨県

# 山梨県のシンボル

## 県の鳥(うぐいす)



春を告げる鳥として親しみ愛される鳥で、他の鳥のひなを育てるという習性を持っているため「明朗と慈愛」を表しています。昭和39年6月制定

## 県の木(かえで)



その葉は、秋、霜をうけて紅葉しますその様は「山々の男ぶり見よ甲斐の秋」(虚子)などよまれています。昭和41年9月制定

## 県の花(ふじざくら)



きびしい富士の雪風に耐えて、つつましやかに咲く花は「和と忍耐」を表しています。昭和29年制定

## 県の獣(かもしか)



高山のきびしい自然に耐えて生きているところが「忍耐・努力」を表しています。昭和39年6月制定

# 目次

山梨の1日の暮らし .....	2
-----------------	---

## グラフでみるやまなし

自然・気象 .....	3
人口 .....	4
経済 .....	6
事業所 .....	7
工業 .....	8
商業 .....	10
農業 .....	11
労働 .....	12
物価 .....	13
家計 .....	14
福祉 .....	15
医療 .....	16
社会生活 .....	17
教育 .....	18
交通・通信 .....	19
エネルギー .....	20
国際交流 .....	21
観光 .....	22
居住環境 .....	23
災害 .....	25
事故 .....	26

## 指標からみるやまなし

自然と人口 .....	27
産業と労働 .....	29
教育と文化 .....	30
家計と住環境 .....	31
福祉と医療 .....	32
災害と安全 .....	34
財政 .....	34
市町村別 .....	35

統計グラフコンクール入賞作品集 .....	37
-----------------------	----

# 山梨の1日の暮らし

平成21年(※は年度、他県からの転入・転出、交通事故発生件数は平成22年、ごみ排出量は平成20年度)



■出生  
18.1人



■死亡  
23.5人



■他県からの転入  
44.9人



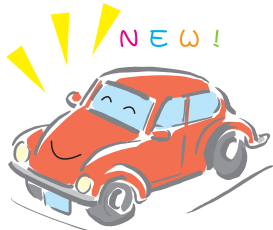
■他県への転出  
50.2人



■結婚  
11.6組



■離婚  
4.5組



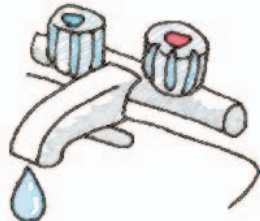
■自動車新規登録台数  
※78.3台



■バス乗車人員(乗合)  
※27.4千人



■電灯・電力使用量  
※1700.2万kWh



■水道給水量  
※40.4万m<sup>3</sup>



■ガソリン販売量  
※1187.6kl



■着工新設住宅  
※11.8戸



■食料費(二人以上の世帯)  
2653.9円



■ビール販売量(大瓶)  
※7.8万本



■ごみ排出量  
※898.6t



■海外渡航者数  
203.6人



■火災発生件数  
1.31件



■救急出場件数  
89.9件

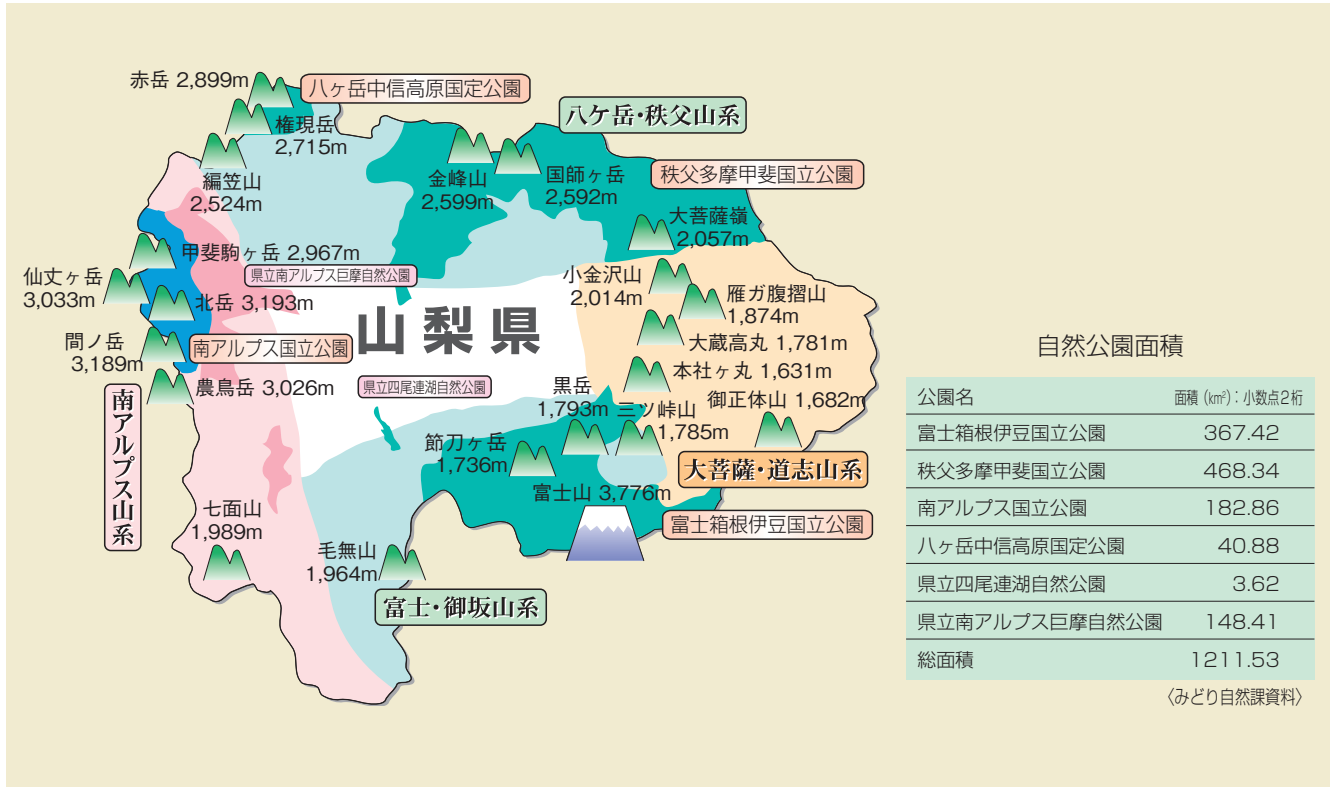


■交通事故発生件数  
17.2件

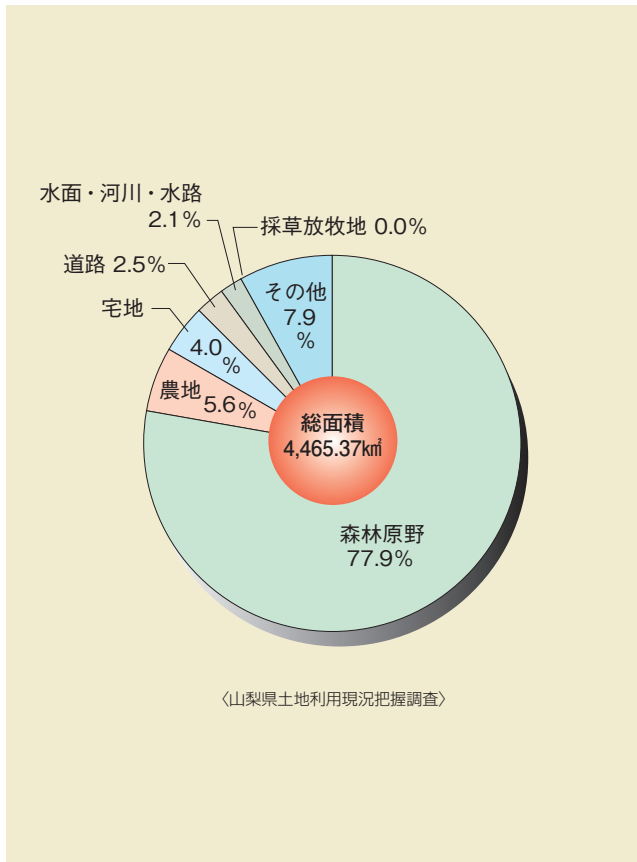


■刑法犯認知件数  
22.3件

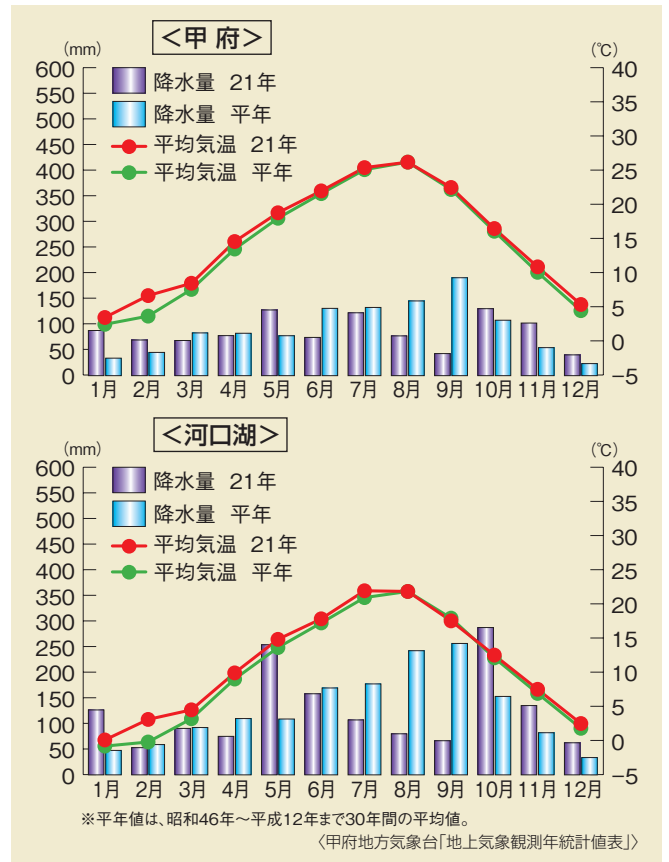
## 主な山梨百名山・自然公園面積



## 山梨県土地利用状況(平成21年10月1日)



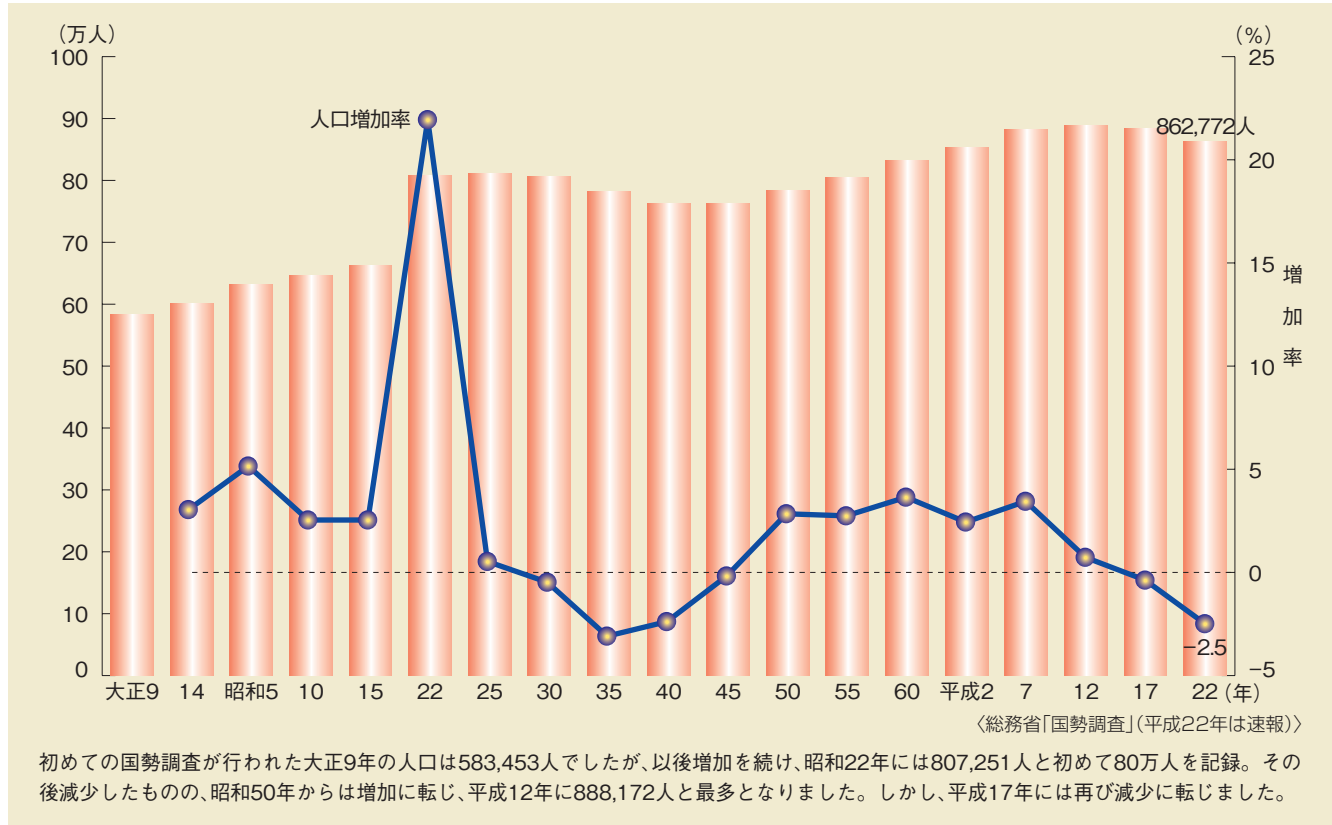
## 月別平均気温と降水量(平成21年)



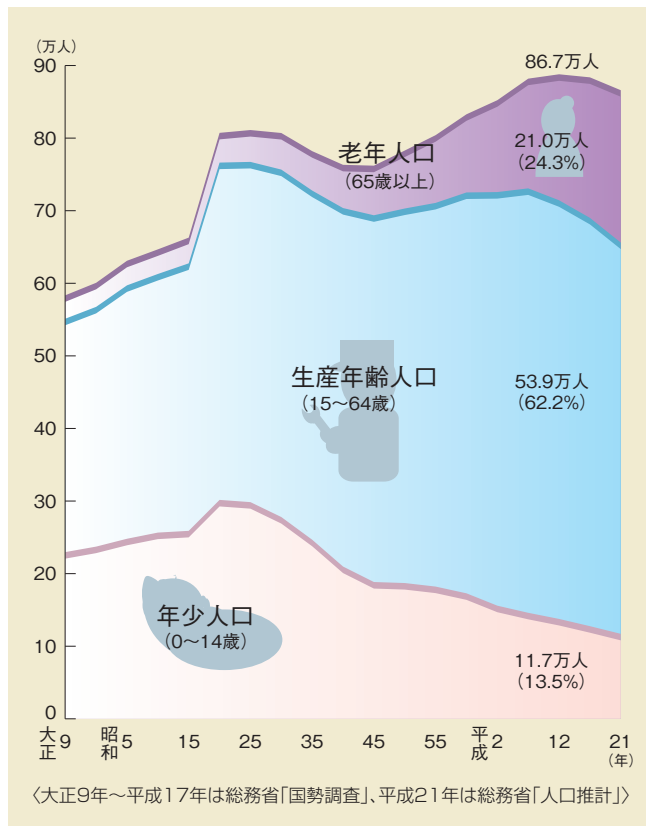
本県は、富士山をはじめ南アルプス・八ヶ岳・奥秩父などを擁する日本でも有数の山岳県ですが、これらの山々の中からハイキングの楽しめる身近な山から本格的な登山向きの山まで多種多様な山を選び「山梨百名山」として紹介しています。また、8月8日をやまなし「山の日」と定め、ふるさとの山や森を見つめ直し、その恩恵に感謝する日としています。



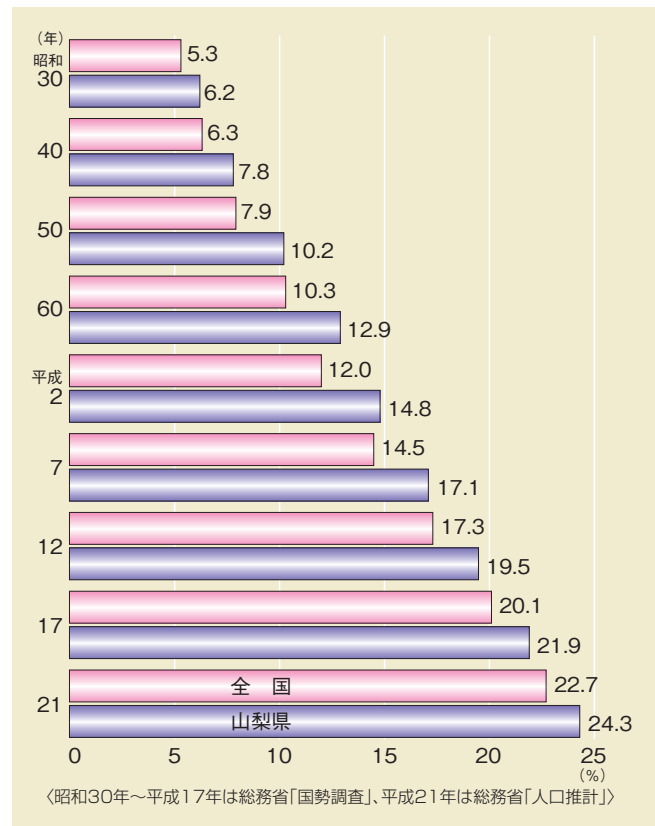
### 本県人口及び人口増加率の推移(大正9年～平成22年)



### 年齢別人口の推移(大正9年～平成21年)



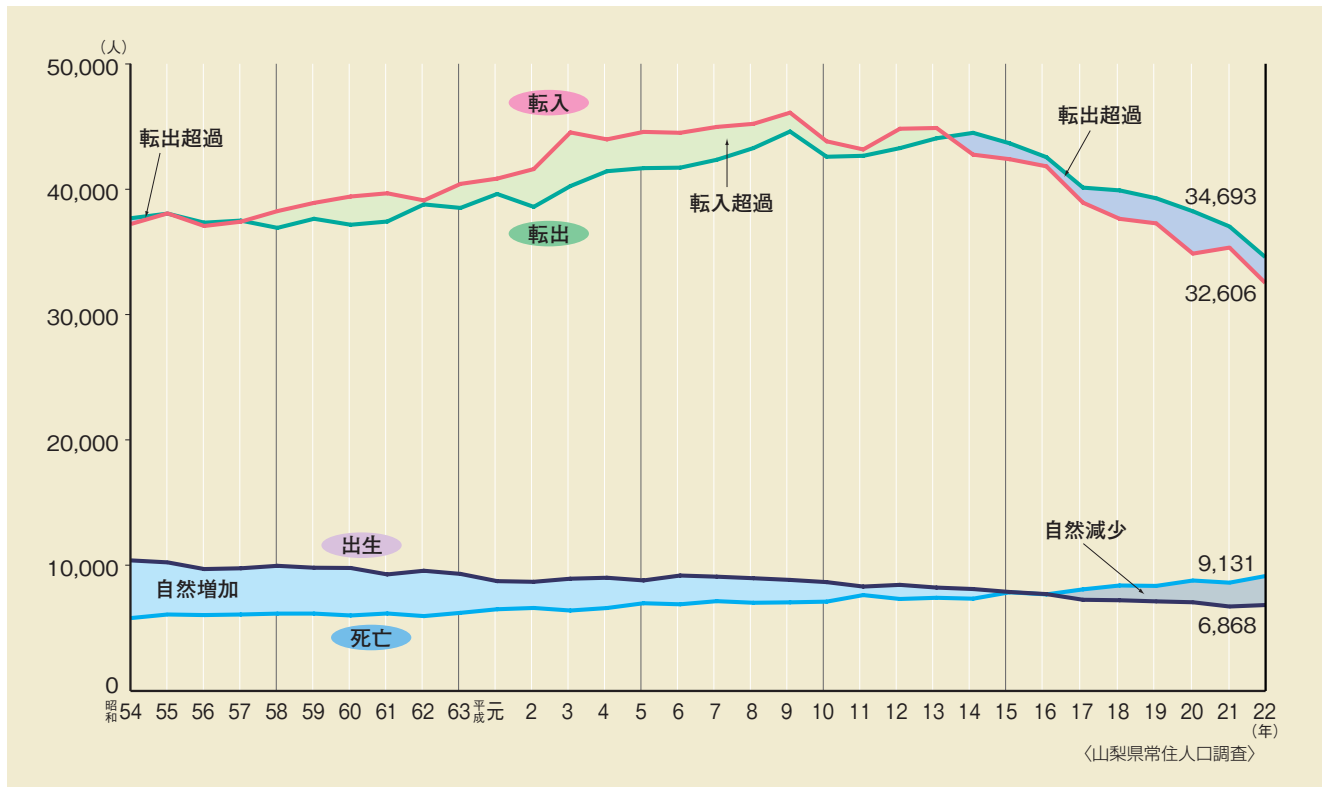
### 本県と全国の老年人口割合の推移(昭和30年～平成21年)



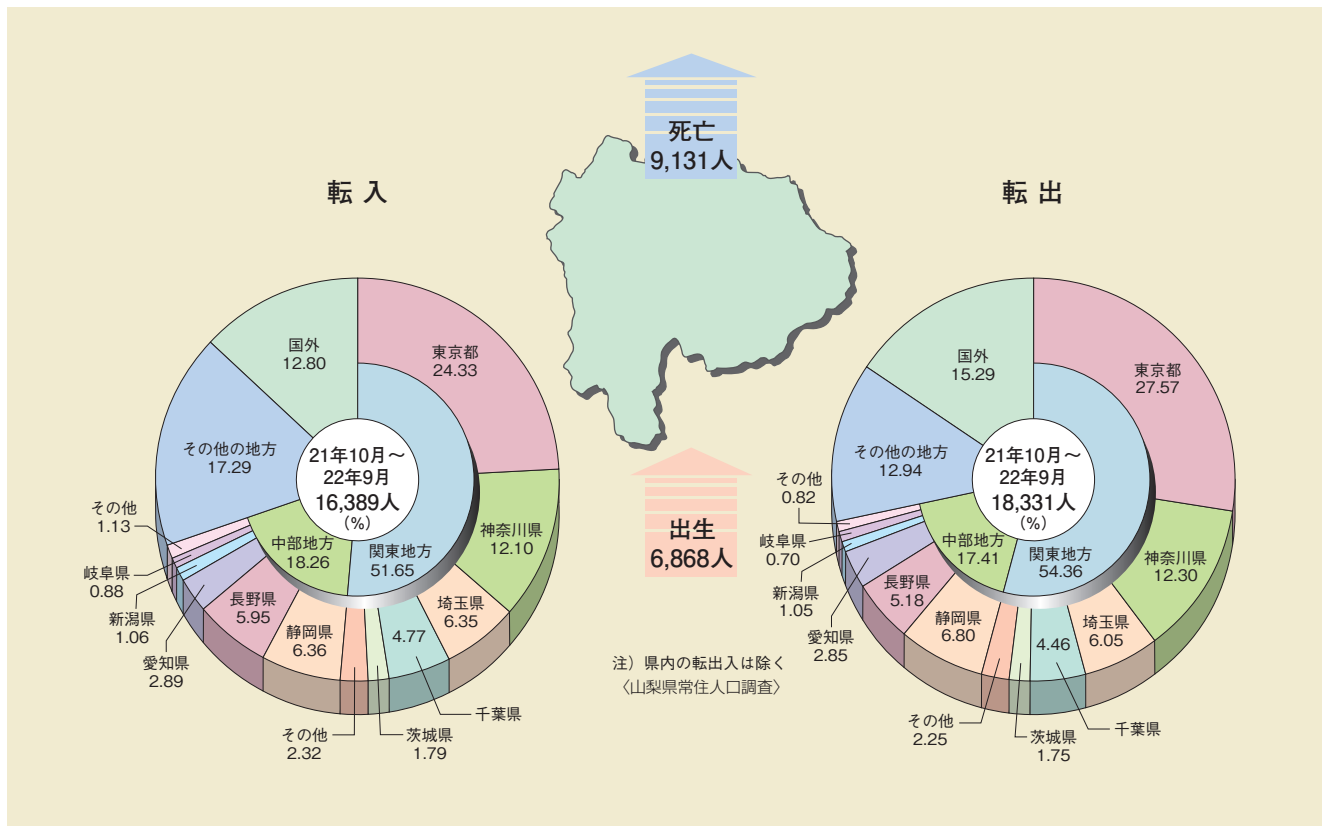
平成22年10月1日現在の人口は、86万2,772人となっています。  
 平成21年10月1日現在の人口を人口推計で年齢別にみると、年少人口11.7万人(13.5%)、生産年齢人口53.9万人(62.2%)、老年人口21.0万人(24.3%)となっていて、平成7年以降老年人口が年少人口を上回り平成21年では約4分の1を占めています。

# 人口

## 人口動態の推移 (各年ともに前年10月1日～当年9月30日)

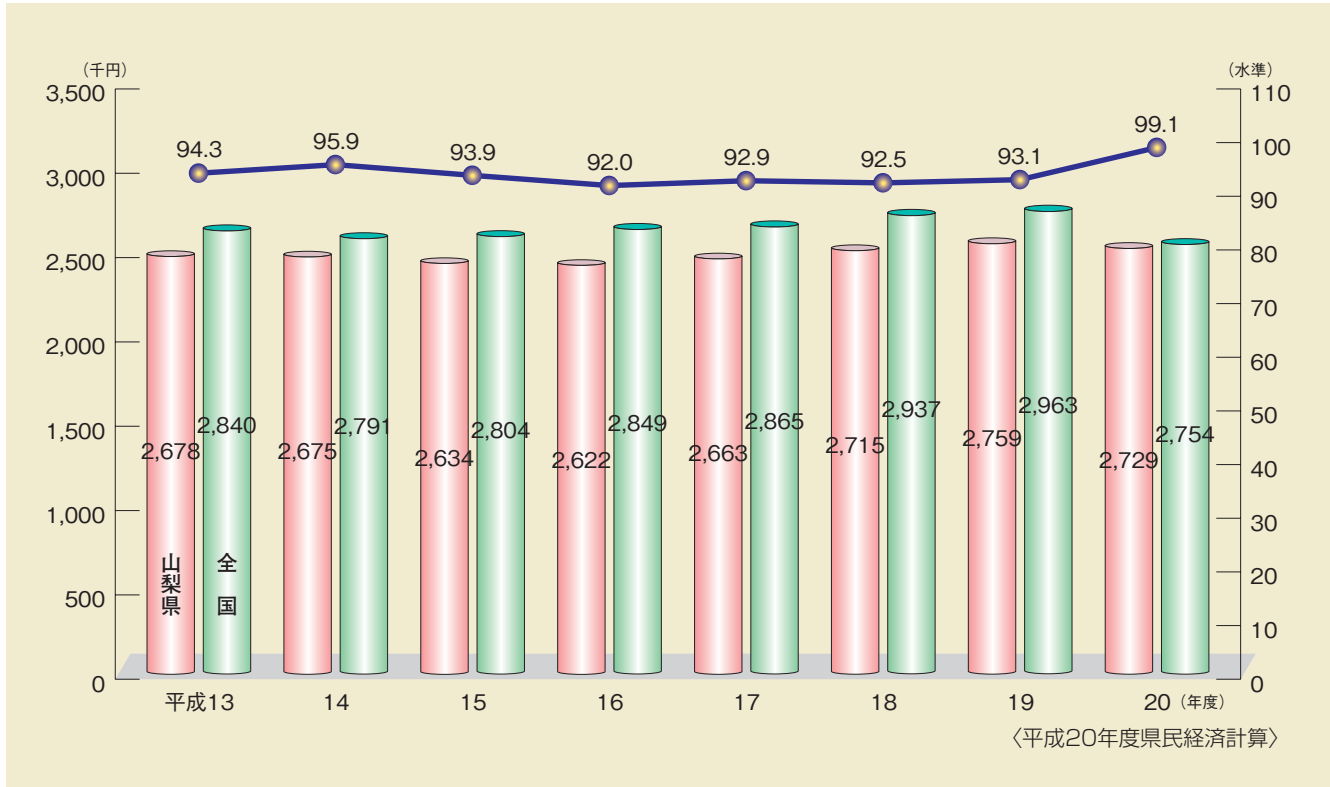


## 人口動態 (平成21年10月1日～22年9月末)

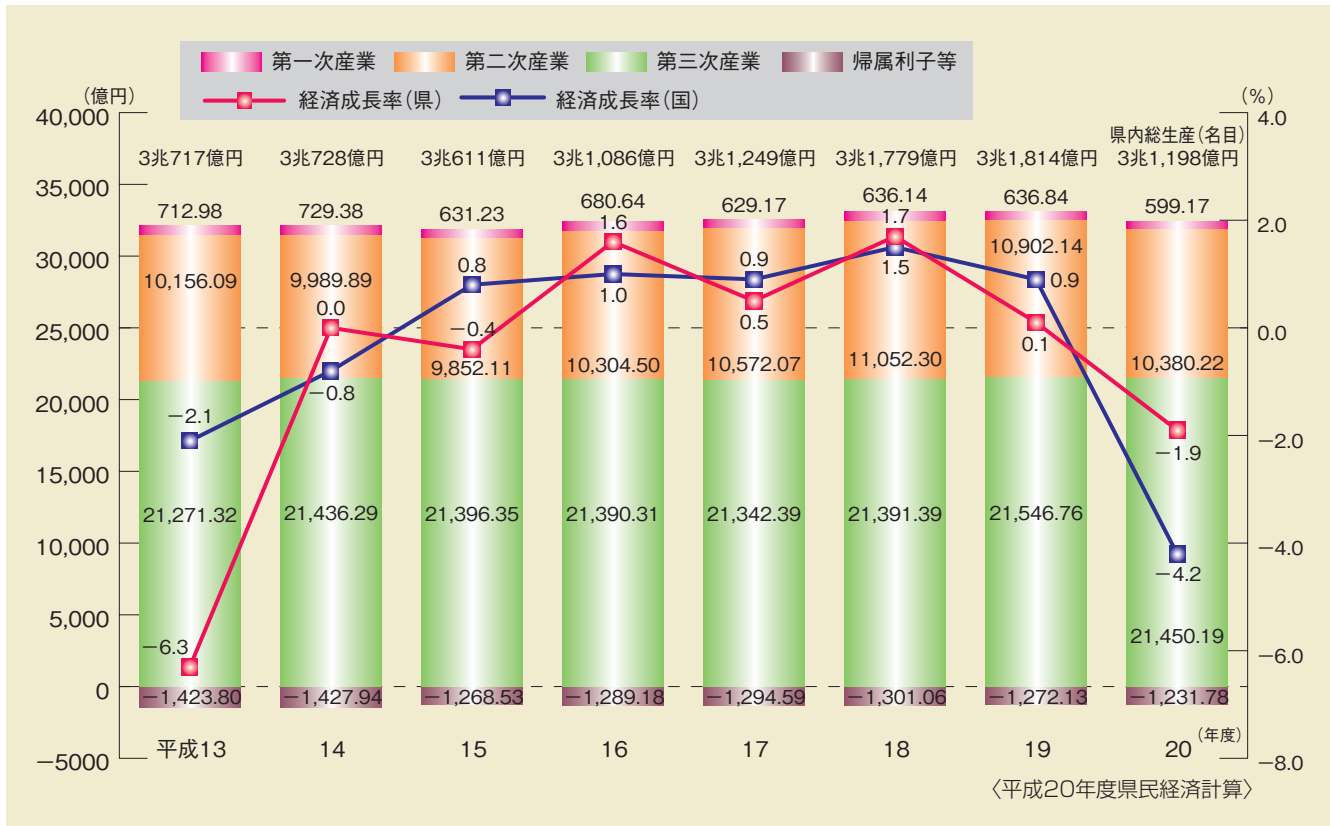


平成21年10月1日から平成22年9月30日までの人口の動きを見ると、出生6,868人、死亡9,131人で、2,263人の自然減となっています。また、転入者32,606人、転出者34,693人で、2,087人の社会減となっています。このうち、他道府県及び国外からの転入転出者数をみると、転入者16,389人、転出者18,331人となっており、東京都、神奈川県の転入、転出が多くなっています。

### 1人当たりの県(国)民所得と国との水準の推移



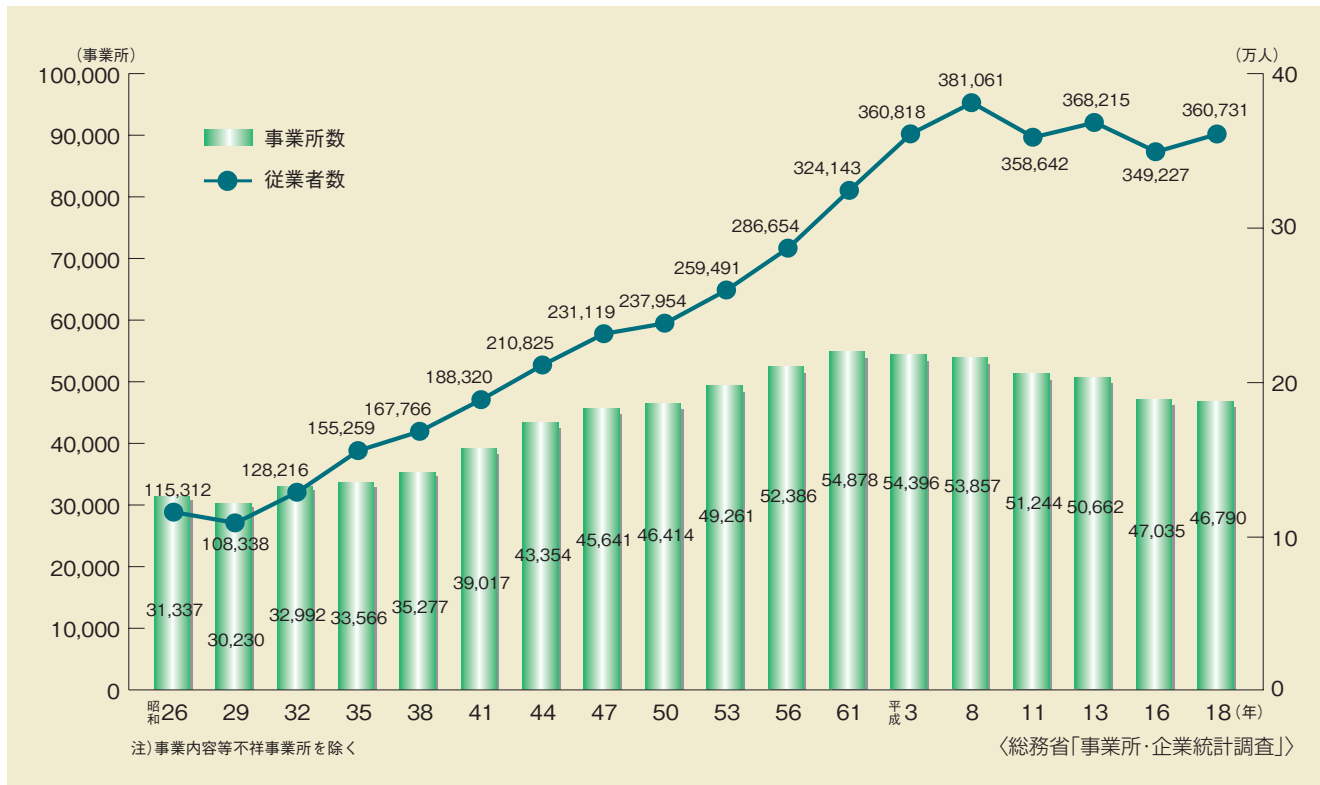
### 県内総生産の推移及び経済成長率の推移(名目)



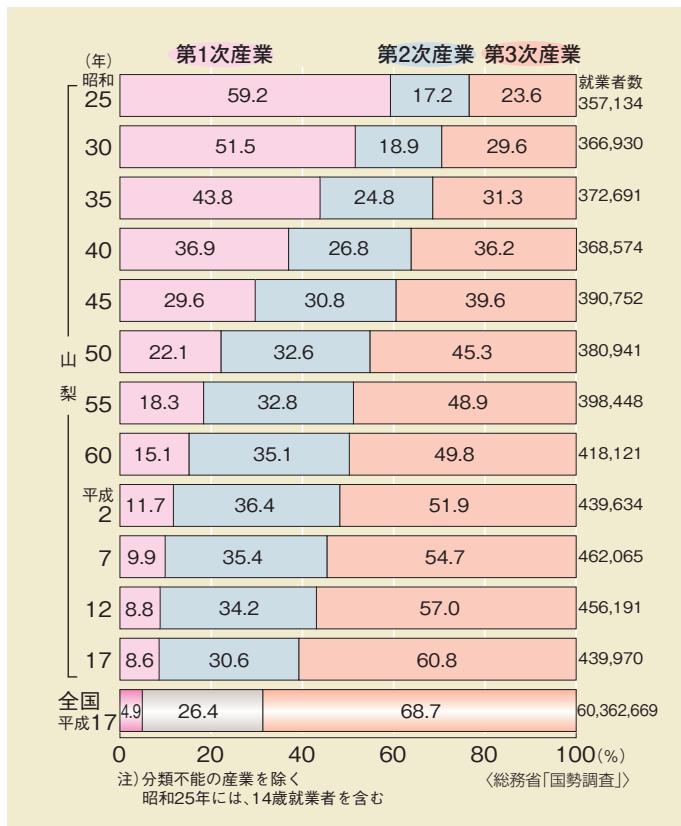
平成20年度の県内総生産は、名目で3兆1,198億円で、前年度に比べて-1.9%(616億円)の減少となりました。  
 1人当たりの県民所得は272.9万円で、前年度に比べ3万円減少しました。また、1人当たりの国民所得275.4万円を100とした水準は99.1となり、前年度に比べて6.0ポイント上昇しました。

# 事業所

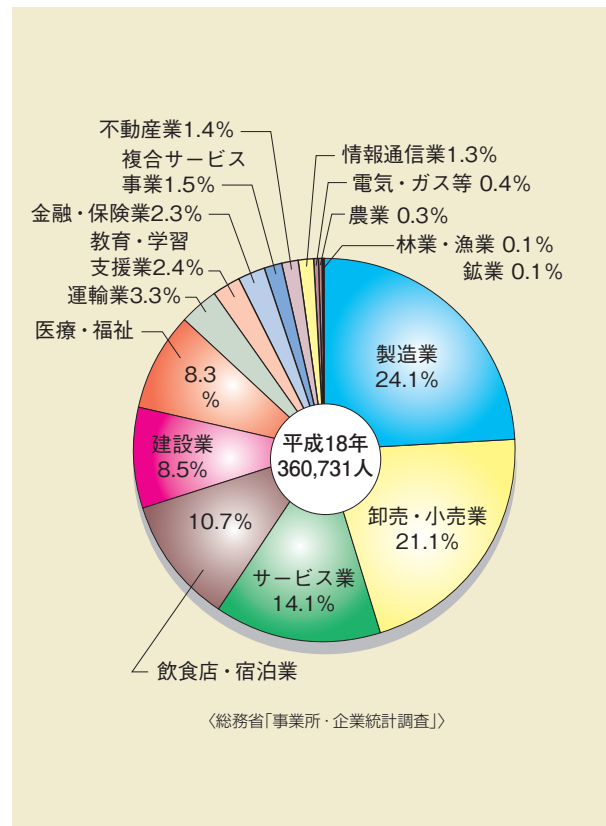
## 民営事業所数及び従業者数の推移



## 産業別(3部門)従業者数(構成比)の推移



## 産業別従業者数構成比(平成18年)

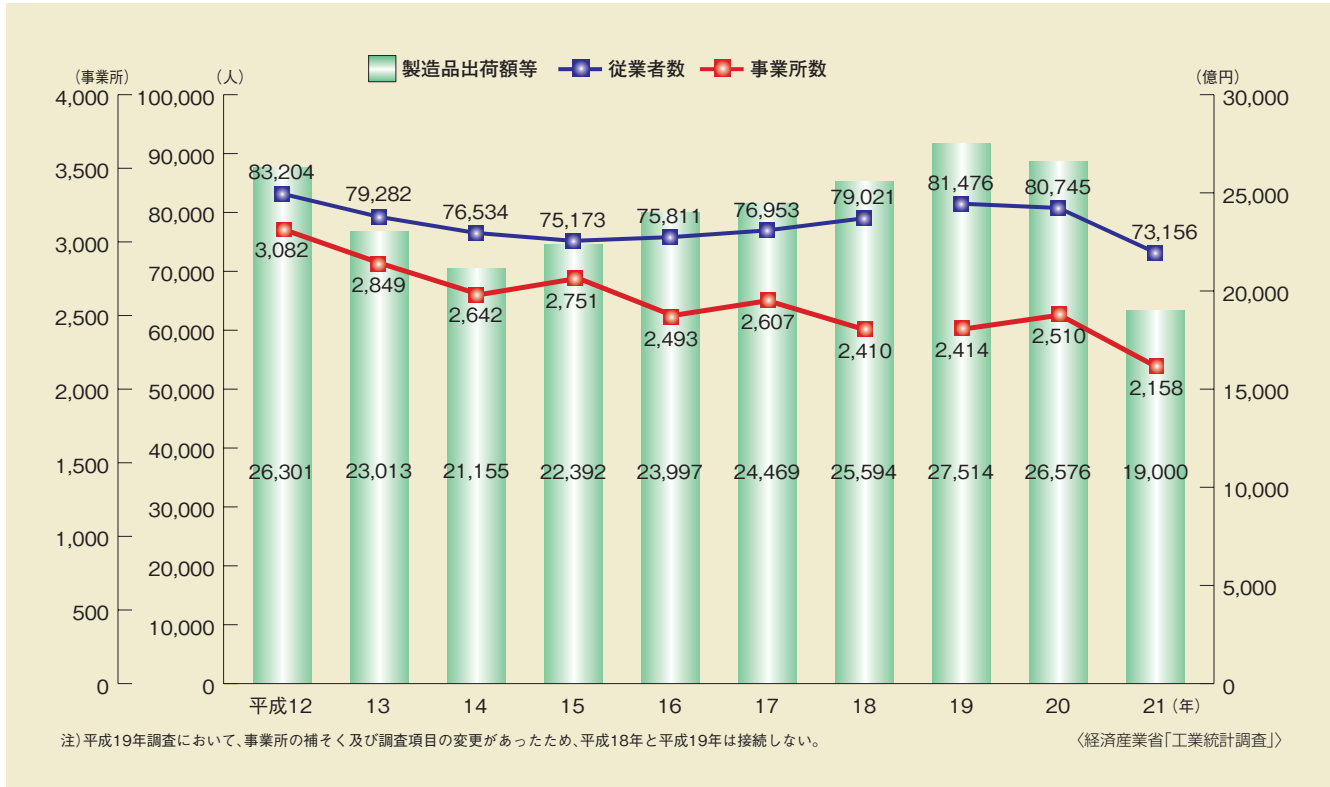


平成18年の民営事業所数は、47,771事業所、このうち事業内容等不詳事業所を除くと46,790事業所で、昭和61年までは増加してきましたが、その後減少しています。また、従業者構成をみると、製造業24.1%、卸売・小売業21.1%、サービス業14.1%の順となっています。

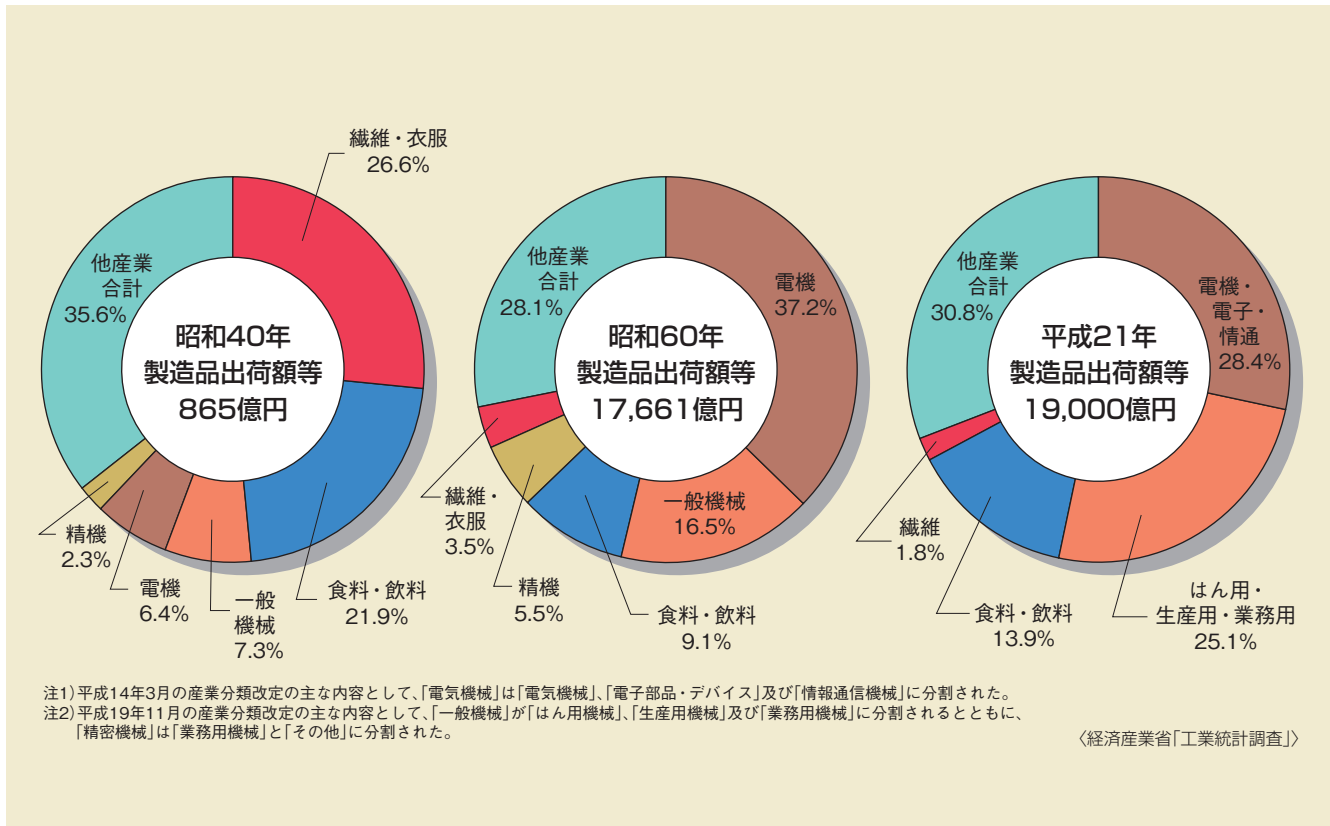
本県の産業別従業者数をみると、昭和25年には、第1次産業が全体の59.2%を占めていましたが、平成17年には、第1次産業は8.6%にまで減少し、この間に第3次産業が23.6%から60.8%へと増加しています。



製造業における事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移(従業者4人以上の事業所)



産業別製造品出荷額等の構成の変化(従業者4人以上の事業所)

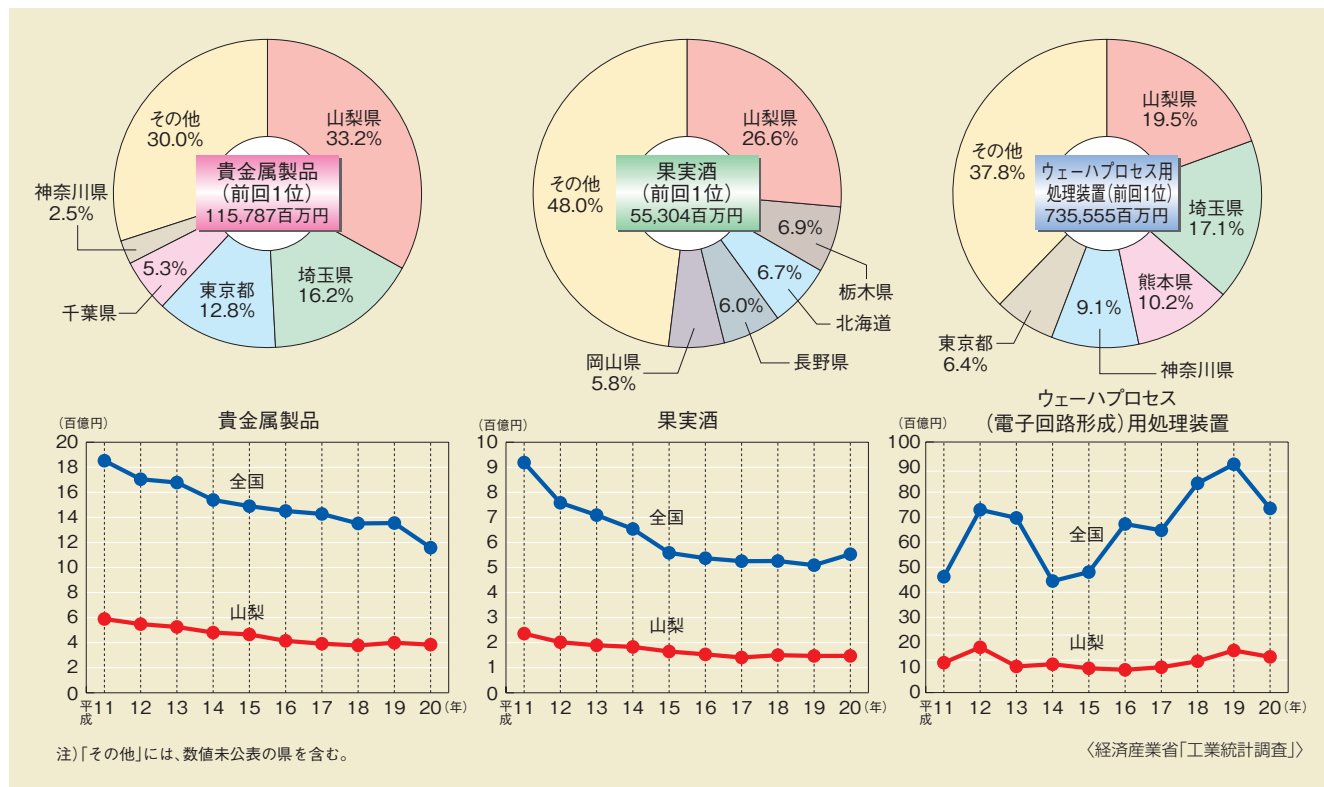


平成21年の従業者4人以上の製造業の事業所数は、2,158事業所、従業者数は、73,156人、製造品出荷額等は1兆9,000億円と経済情勢の悪化の影響が見られます。

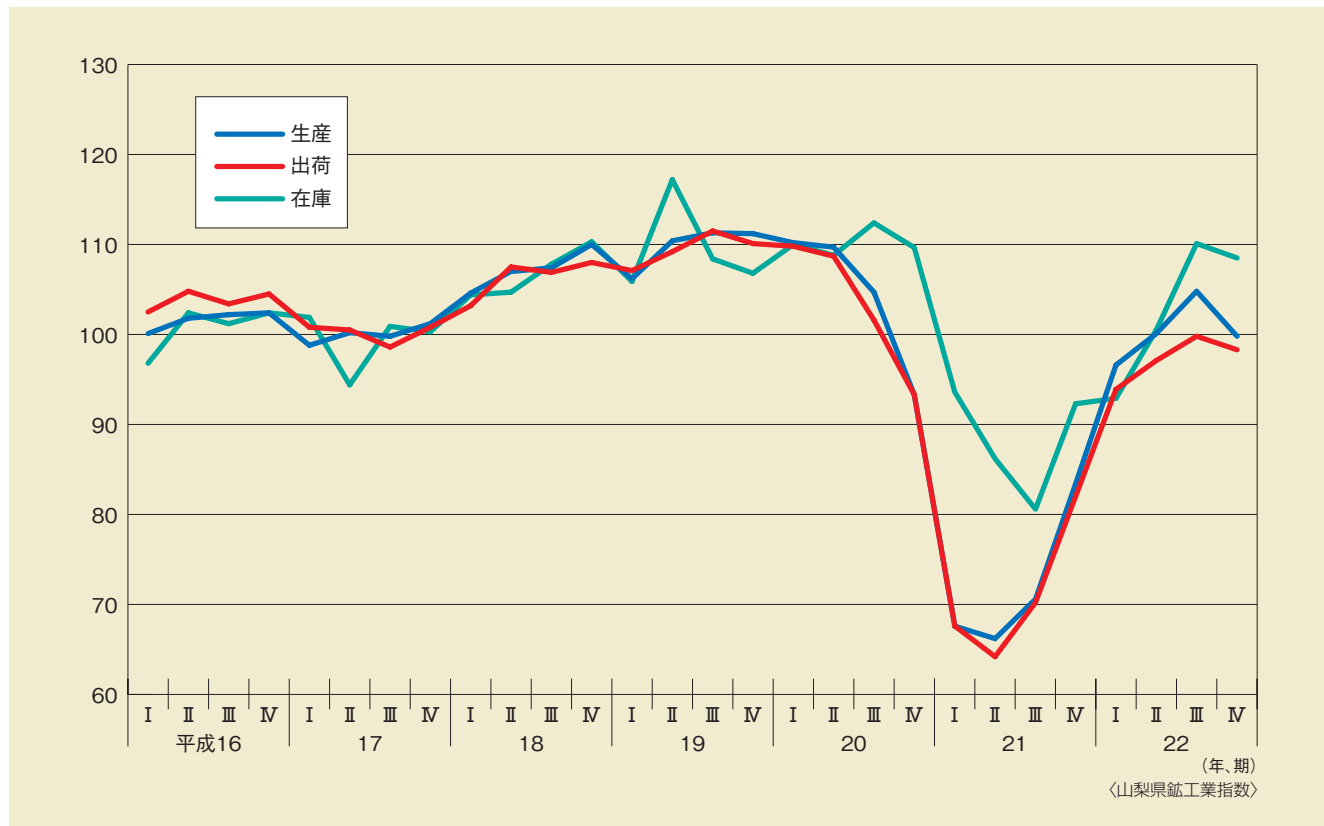
産業分類の改定により単純な比較はできませんが、産業分類別の製造品出荷額をみると、昭和40年は繊維・衣服が、平成21年は電機・電子・情通が4分の1以上を占めています。

# 工業

## 製造品出荷額全国1位の品目と推移(従業員4人以上の事業所) (平成20年)



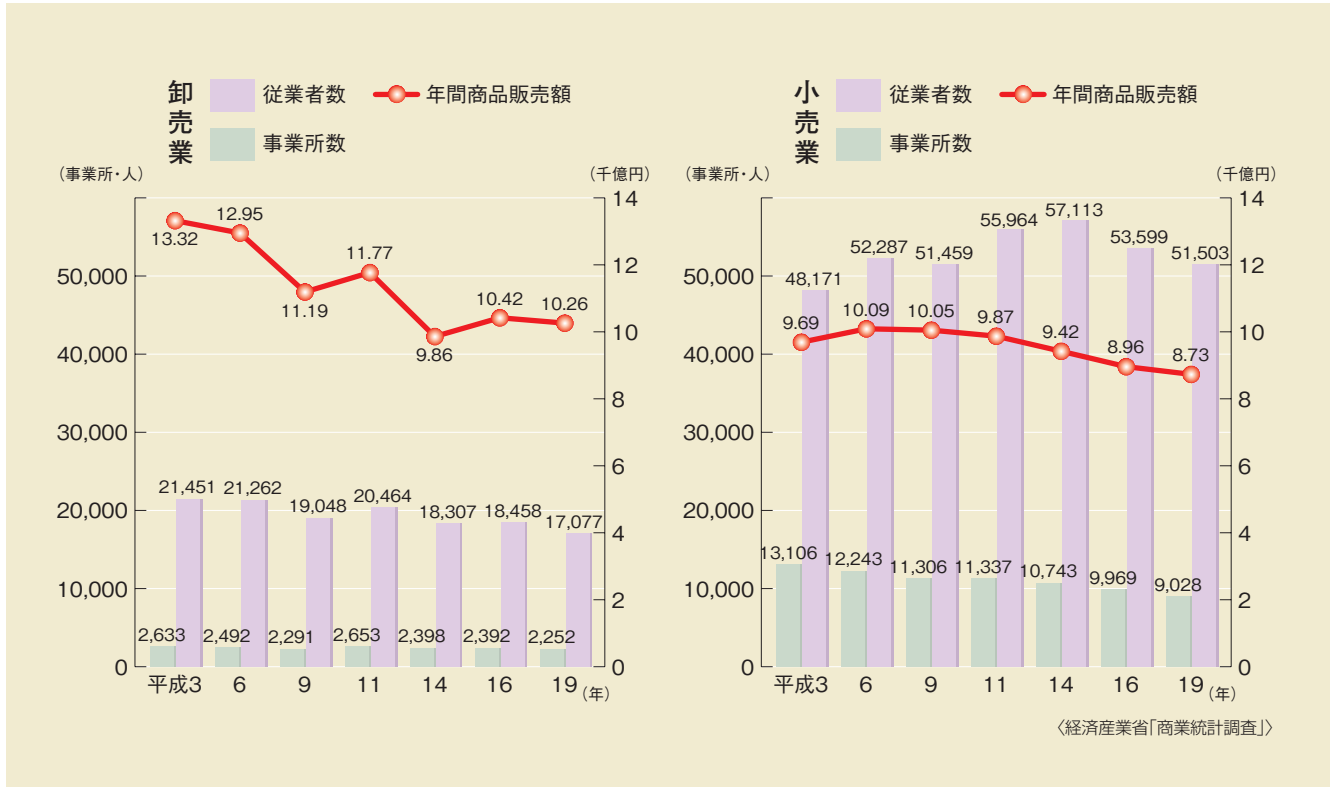
## 鋳工業指数の推移 (平成17年=100 季節調整済)



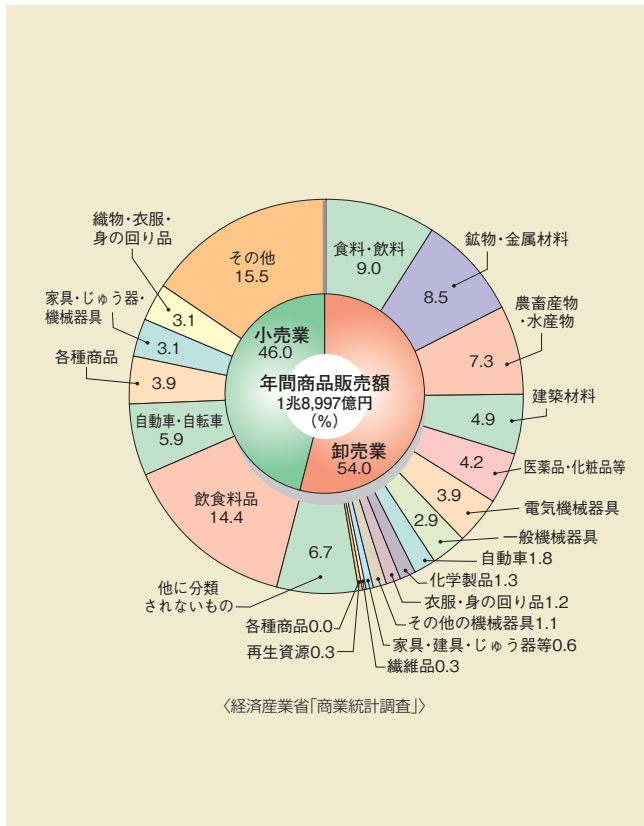
平成20年の品目別製造品出荷額をみると、本県は数値が公表されている都道府県の中で、貴金属製品、果実酒、ウェーハプロセス(電子回路形成)用処理装置の品目で日本一となっています。中でも、貴金属製品は全国の出荷額の3割以上を占めています。

鋳工業指数から本県の景気動向を推測すると、平成20年IV期頃から落ち込みが続いていましたが、現在は回復してきています。

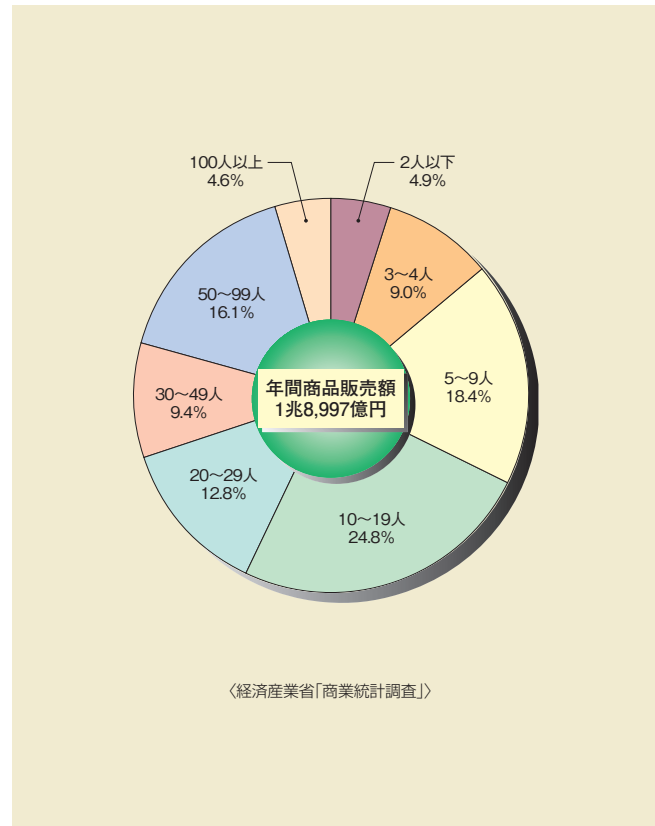
商業における事業所数・従業者数・年間商品販売額の推移



業種別年間商品販売額構成比 (平成19年)



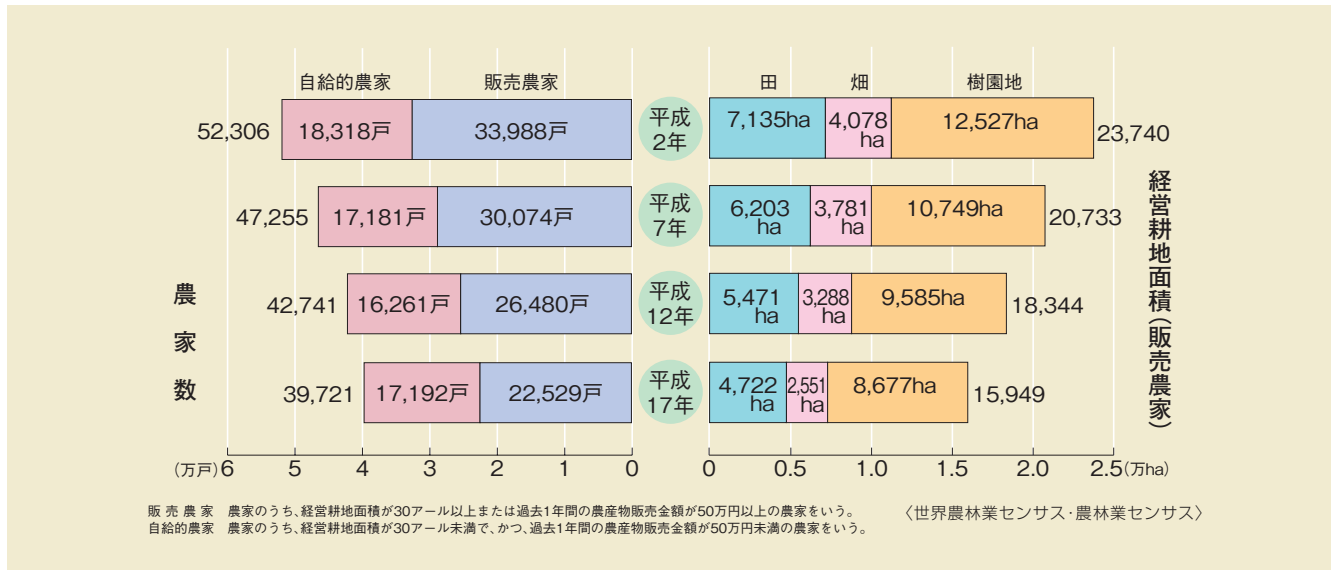
従業者規模別年間商品販売額構成比 (平成19年)



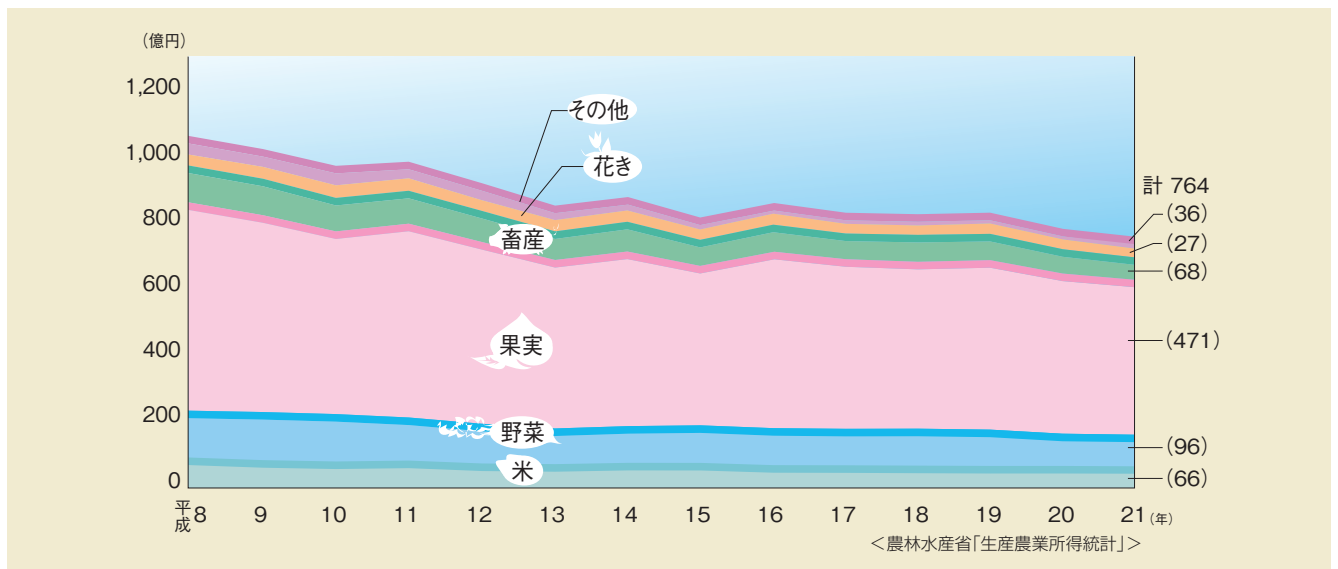
平成19年の卸・小売業数は11,280事業所、従業者数は68,580人、年間商品販売額は1兆8,997億円となっています。業種別年間商品販売額をみると、卸売業では食料・飲料、鉱物・金属材料、農畜産物・水産物の順に、また、小売業では飲食料品、自動車・自転車、各種商品の順となっています。

# 農業

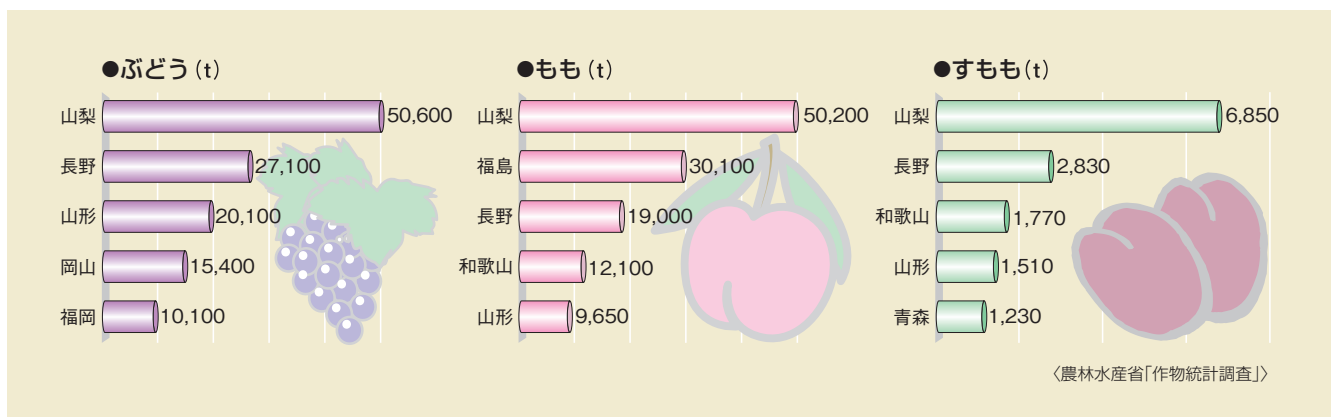
## 農家数及び経営耕地面積(販売農家)の推移



## 農業産出額の推移



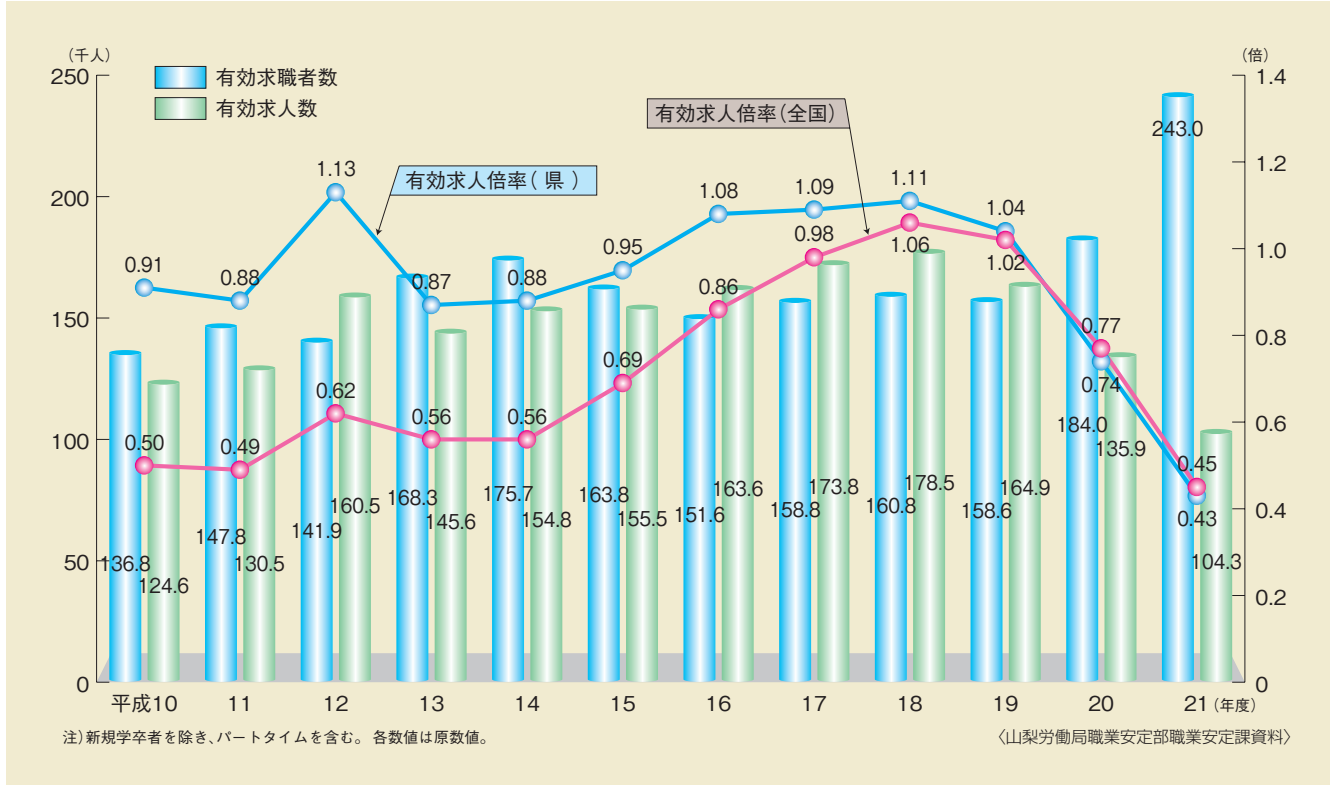
## ぶどう・もも・すももの収穫量(平成21年)



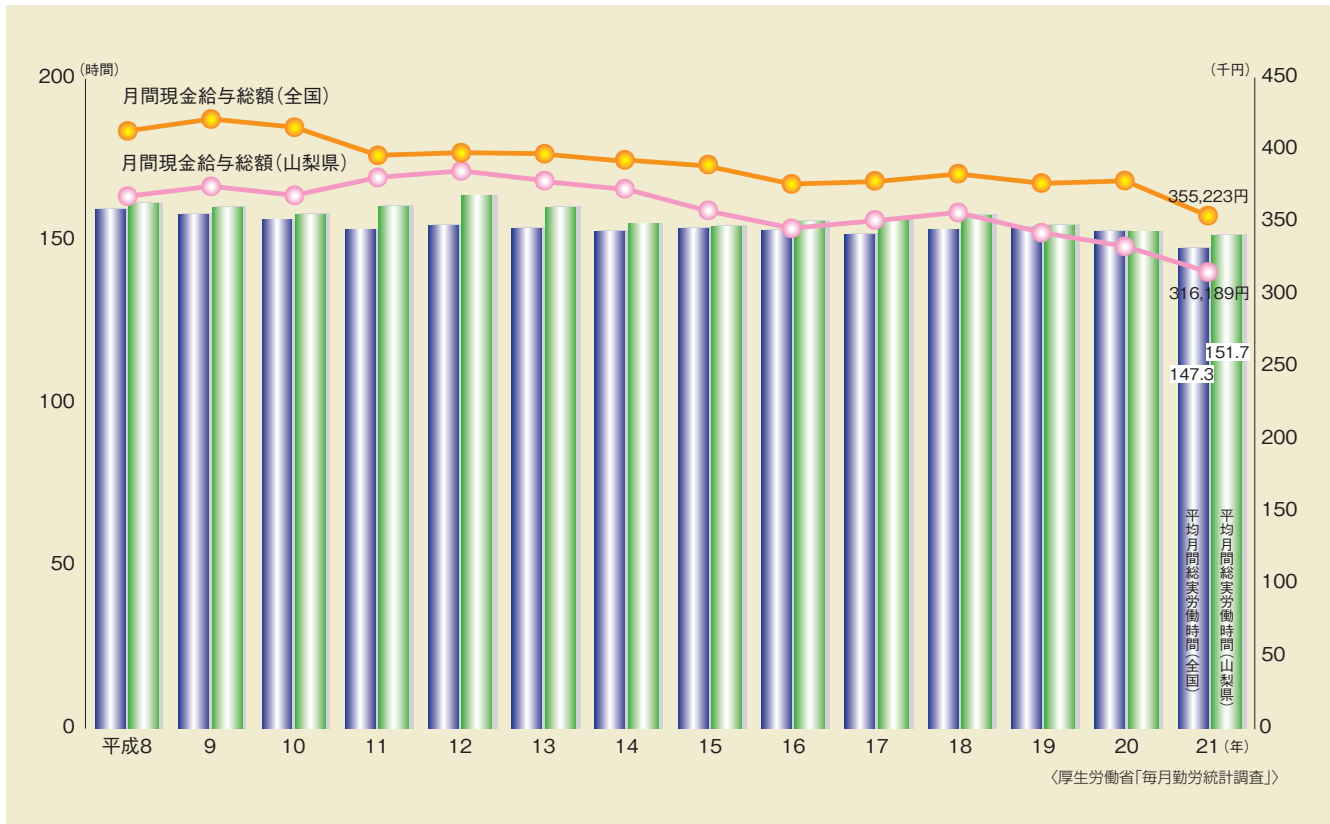
平成17年の本県の農家数及び経営耕地面積(販売農家)は、それぞれ39,721戸、15,949haで、平成12年と比べ農家数で3,020戸、経営耕地面積で2,395ha減少しています。

平成21年の農業産出額の割合は、果実が全体の61.6%を占め、次いで野菜の12.6%、畜産8.9%、米8.6%、花き3.5%の順となっています。また、果実のうち「ぶどう」「もも」「すもも」の収穫量は、日本一となっています。

有効求人倍率・求職者数・求人数の推移



労働者1人当たり平均月間総実労働時間と現金給与総額の推移(30人以上の事業所)



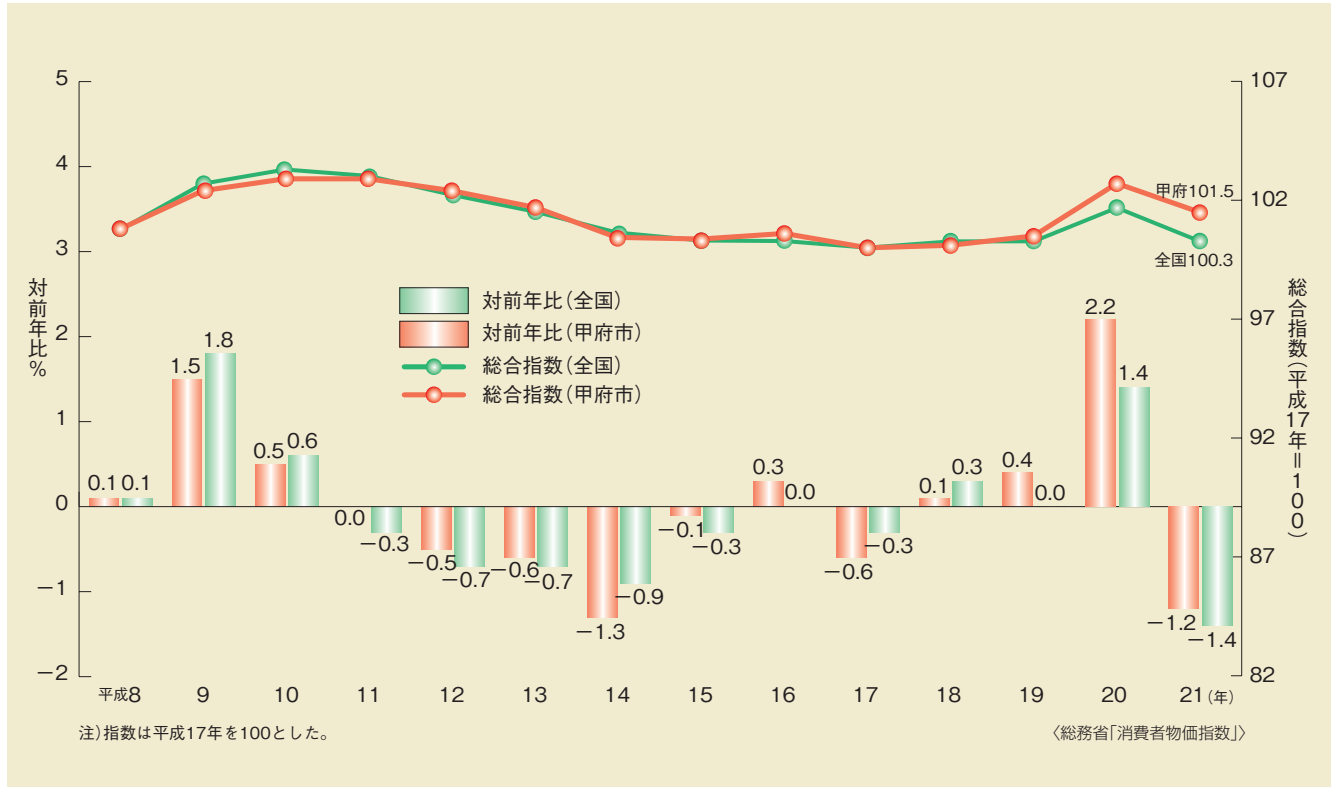
平成21年度の有効求職者数は、24万3,019人で、前年に比べて約59,000人(32.1%)増加し、有効求人数は、10万4,334人で、前年に比べて約31,600人(23.3%)減り、有効求人倍率は、0.43倍で前年に比べて0.31ポイントの減少となりました。

平成21年の労働時間をみると、労働者一人当たりの平均月間総実労働時間は151.7時間で、全国平均の147.3時間を上回っています。一方、月間現金給与総額は、316,189円で全国平均の355,223円を39,034円下回っています。

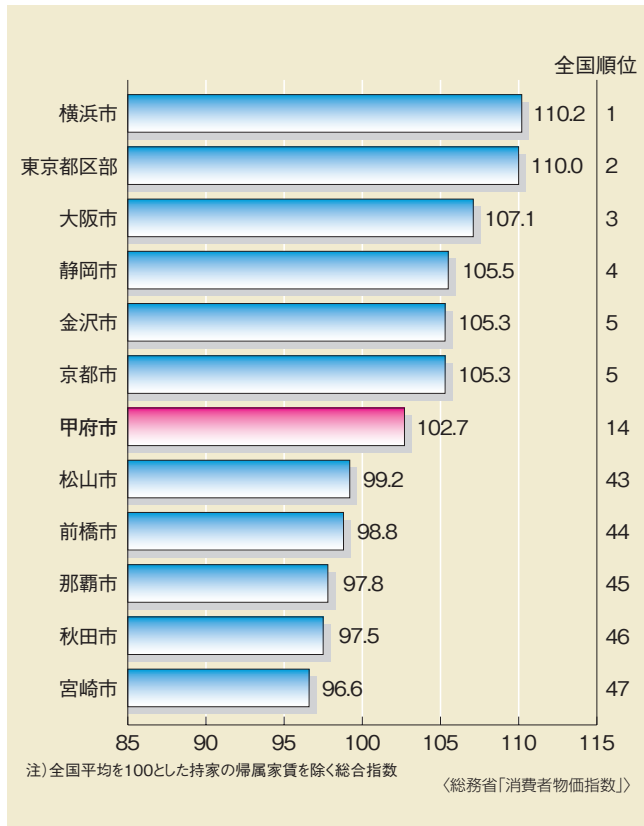


# 物 価

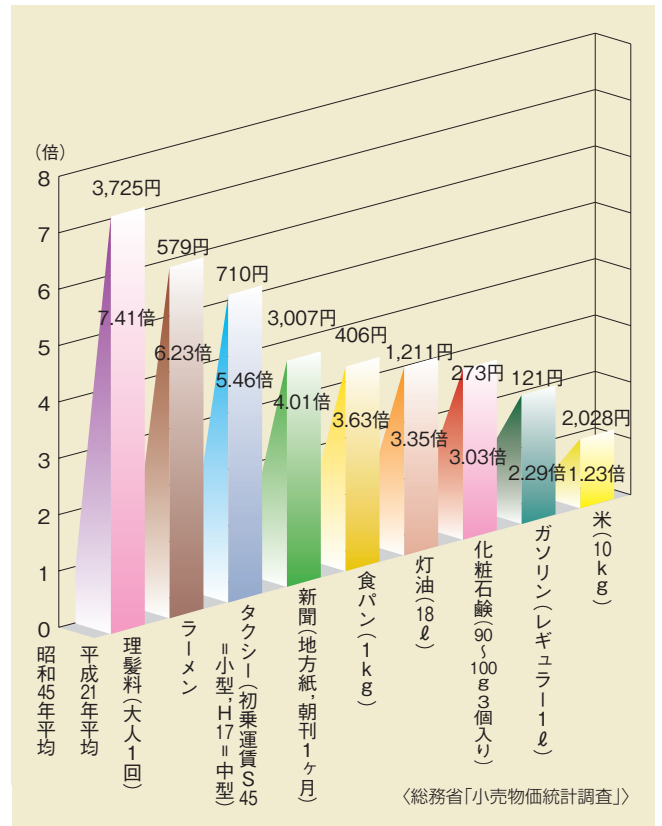
## 消費者物価指数の推移(各年平均)



## 消費者物価地域差指数(平成21年平均)



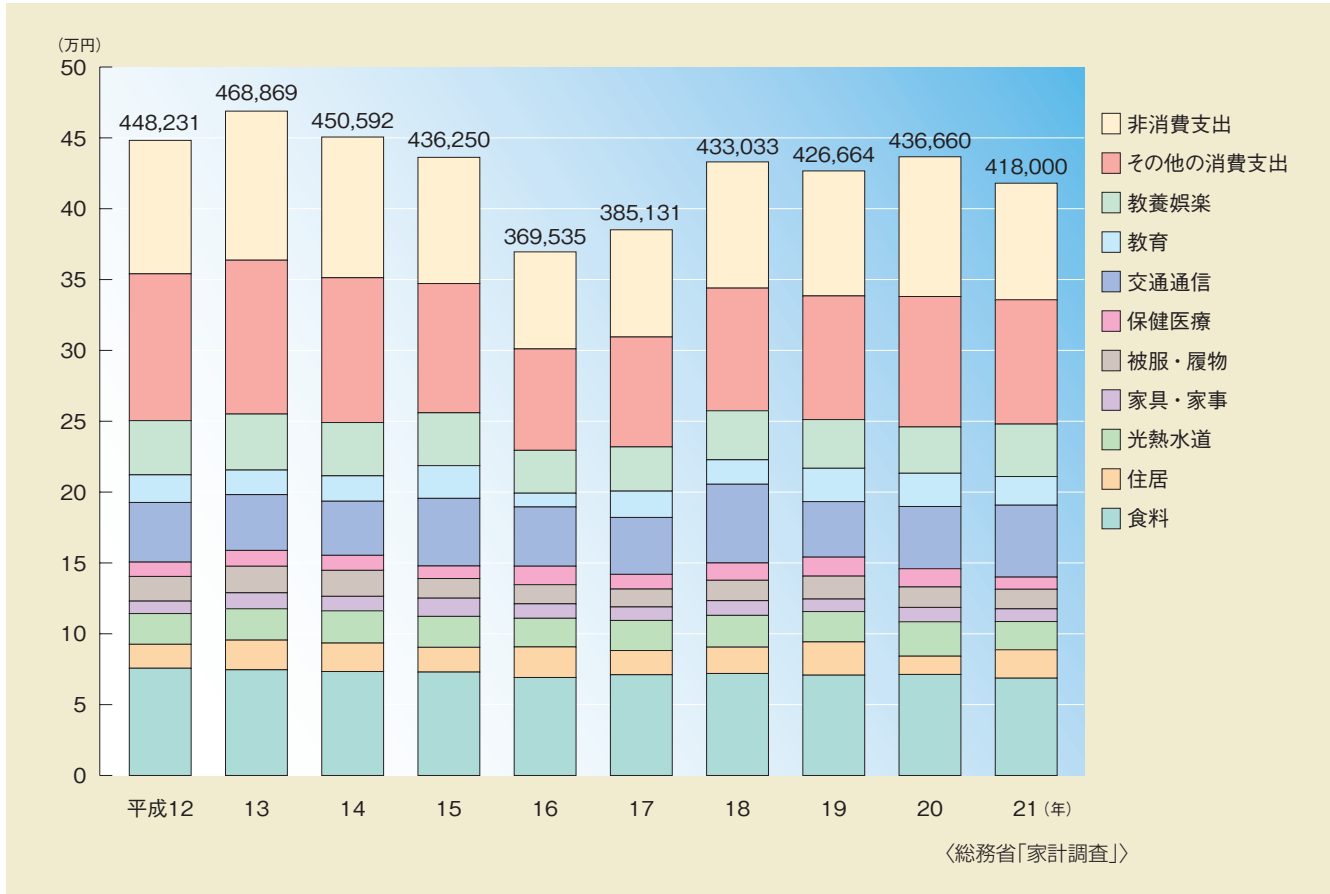
## 小売物価の比較(甲府市)



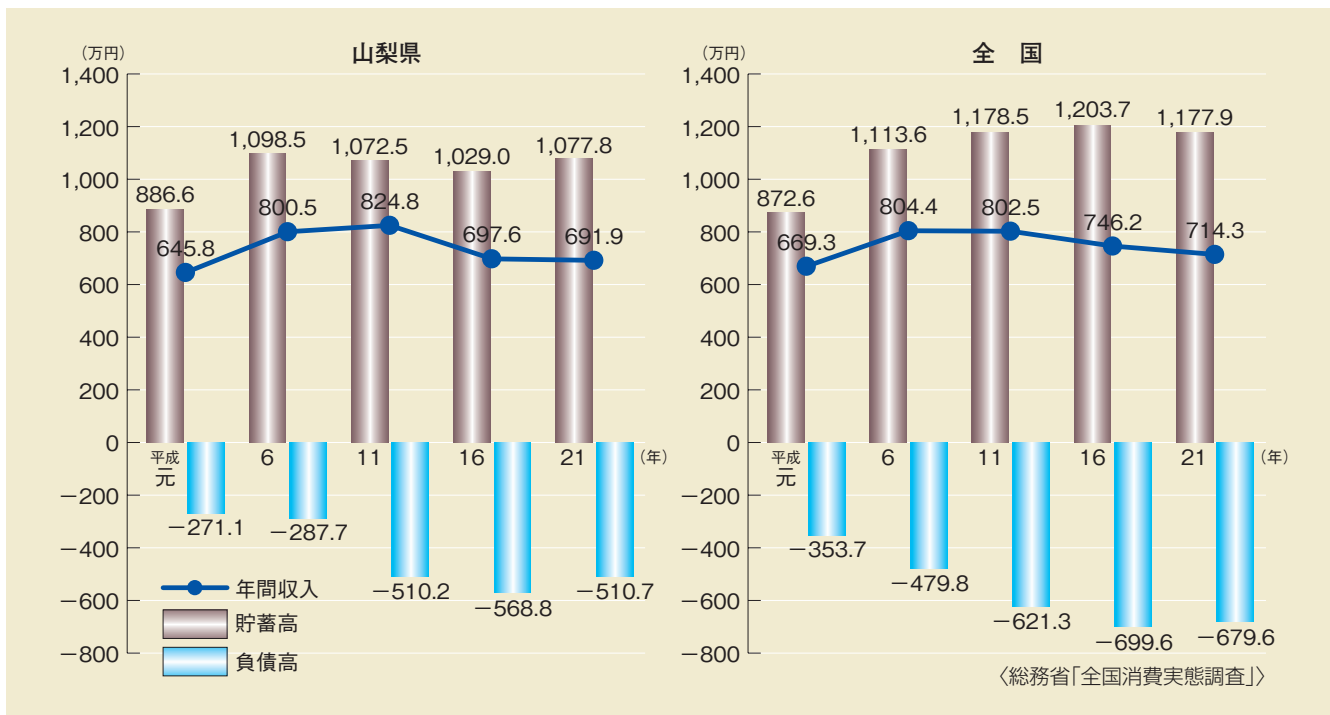
平成21年平均の甲府市の物価全体の変動を示す総合指数は、前年夏まで高騰した原油価格の下落による影響でガソリン、灯油、電気代などが値下がりし、101.5(平成17年=100)となりました。物価水準の地域間の格差を示す地域差指数は102.7(全国平均=100)となり、物価水準の最も高い横浜市に比べ7.5ポイント低くなっています。

平成21年平均の小売価格を昭和45年平均と比較すると、理髪料は7.41倍、ラーメンは6.23倍、タクシーは5.46倍などとなっています。

勤労者世帯1世帯当たり1ヶ月間の支出(甲府市)



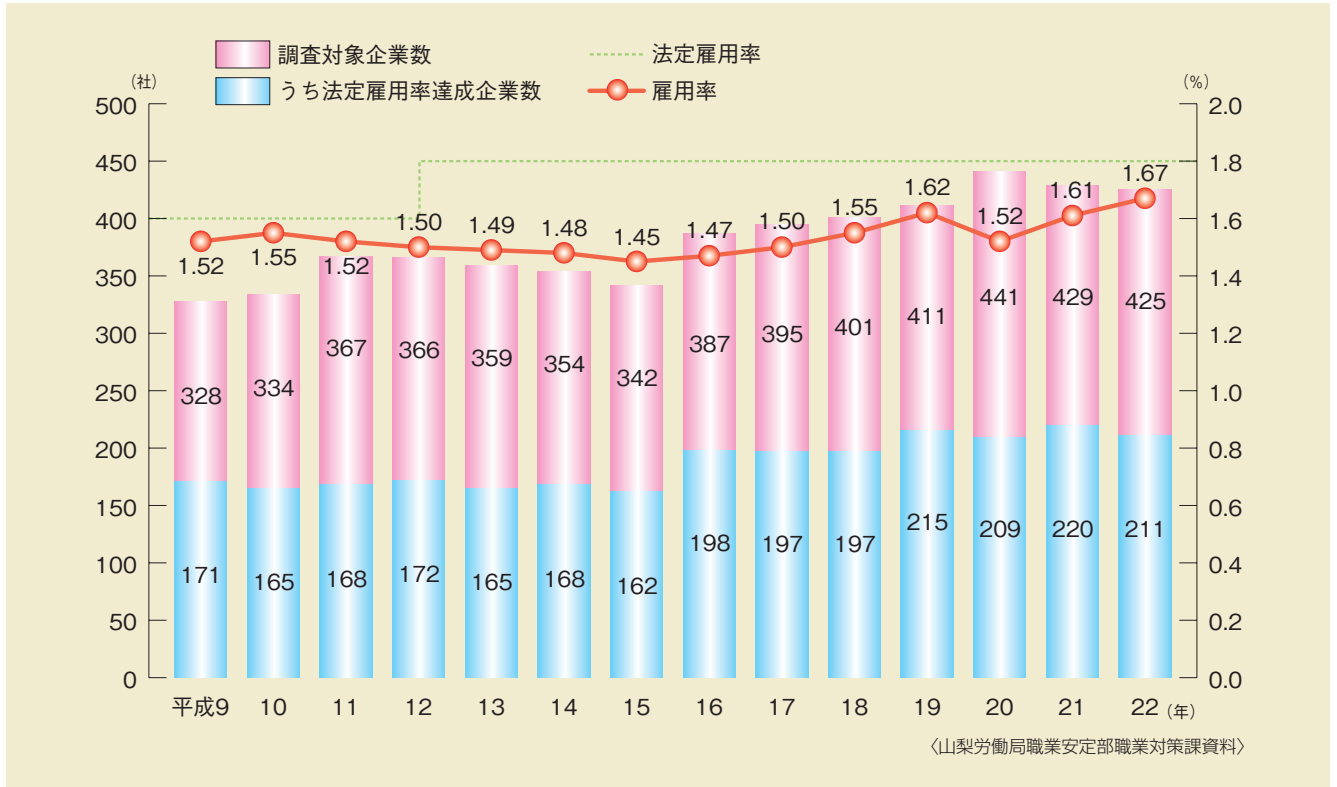
勤労者世帯1世帯当たり年間収入・貯蓄・負債残高の推移 (各年11月末日現在)



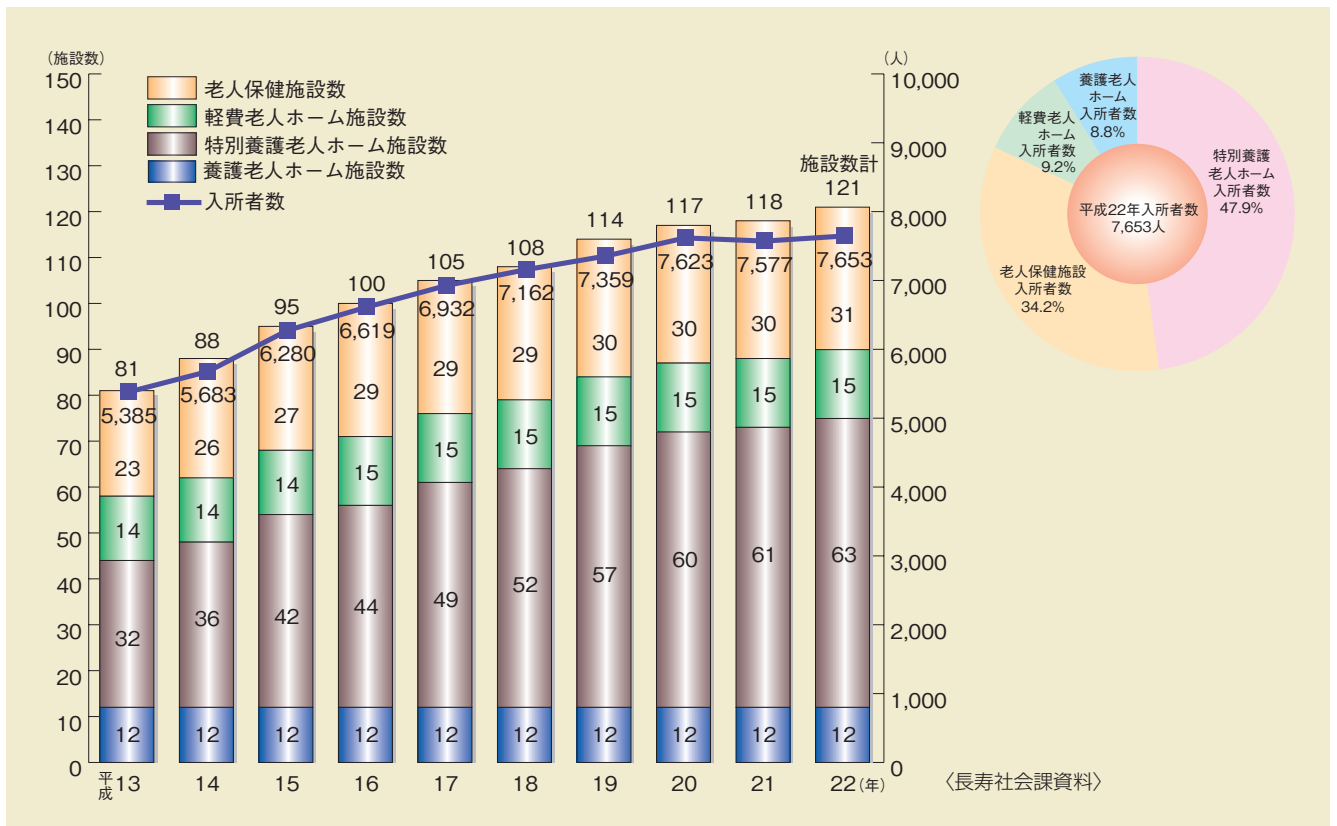
平成21年の甲府市における勤労者世帯1世帯当たり1カ月間の実支出は418,000円で、所得税、住民税、年金掛金、健康保険料などの非消費支出が19.7% (82,266円)、消費支出は全体の80.3% (335,734円)となっています。

平成21年における山梨県の勤労者世帯1世帯当たりの貯蓄現在高は1,077万8千円、負債現在高は510万7千円となっています。

## 障害者雇用率等の推移(民間企業) (各年6月1日現在)



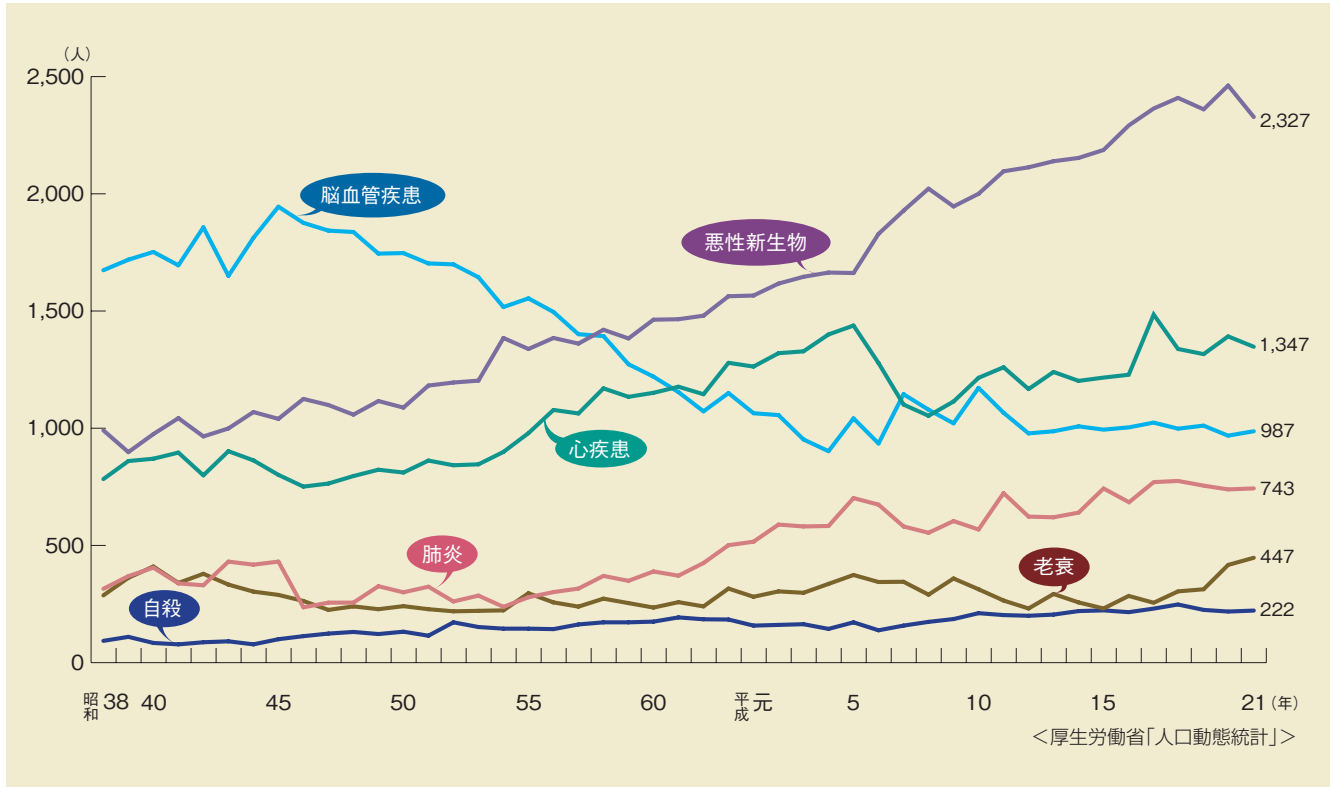
## 老人関係施設入所者数の推移 (各年8月1日現在)



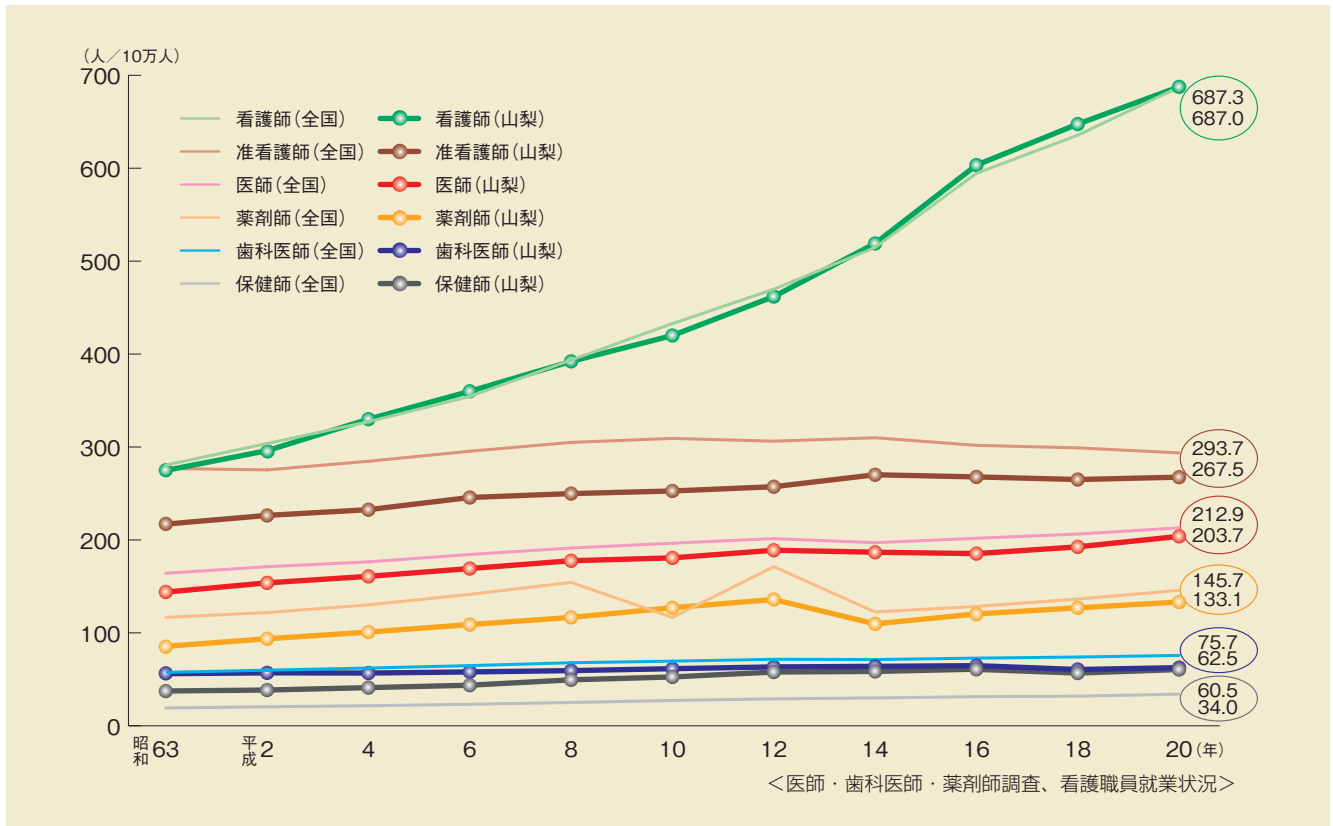
本県の障害者雇用率は平成22年6月1日現在1.67%であり、法定雇用率の1.8%を0.13ポイント下回っています。また、法定雇用を達成している企業は211社で、達成率は49.6%となっています。

平成22年8月1日現在の老人関係施設の入所者数は7,653人で、前年と比べると76人(1.0%)増加しています。また、施設数は121施設で、平成13年と比べると40施設(49.4%)増加しています。

主な死因別死亡者数の推移



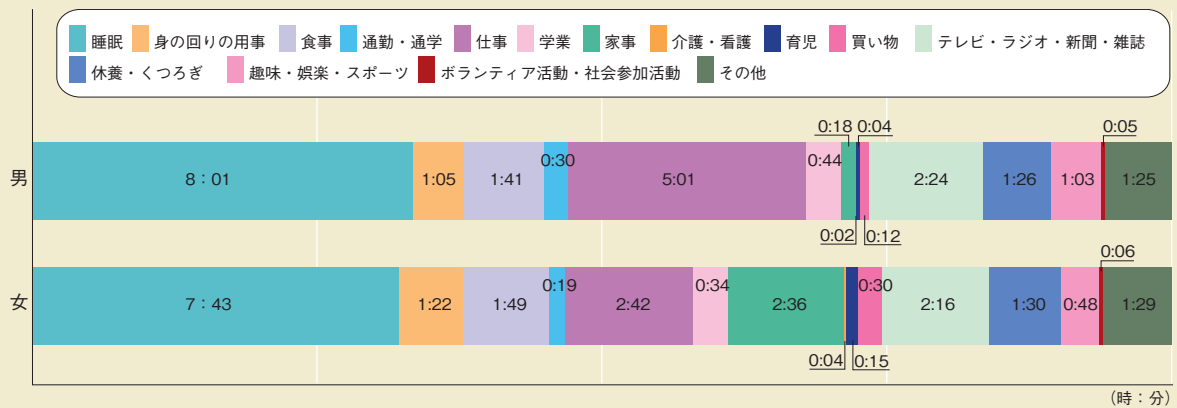
医療従事者数の推移



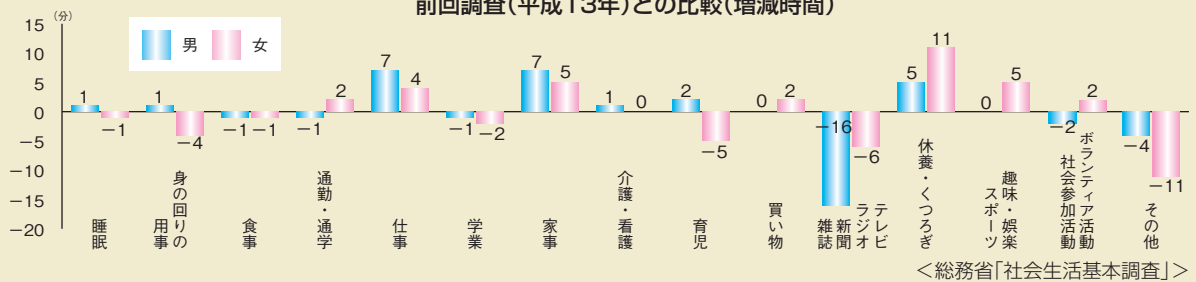
本県の死亡者を主な死因別にみると、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の順となっています。  
 本県の人口10万人あたりの医療従事者数は、看護師、保健師がいずれも全国平均を上回っています。  
 特に、平成20年12月31日現在における看護師数については昭和63年と比べると417.6人／10万人(154.8%)増加しています。

# 社会生活

## 生活行動の種類別平均時間(平成18年)

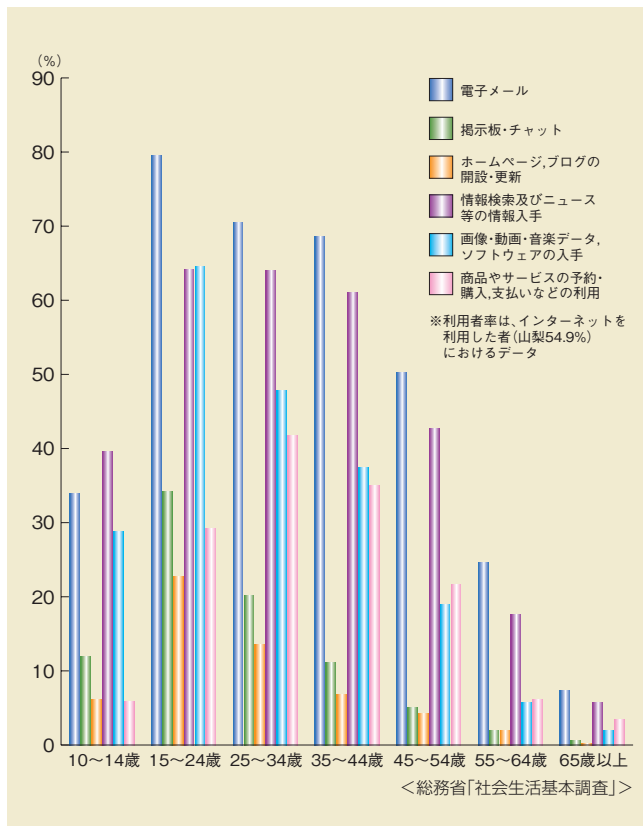


前回調査(平成13年)との比較(増減時間)



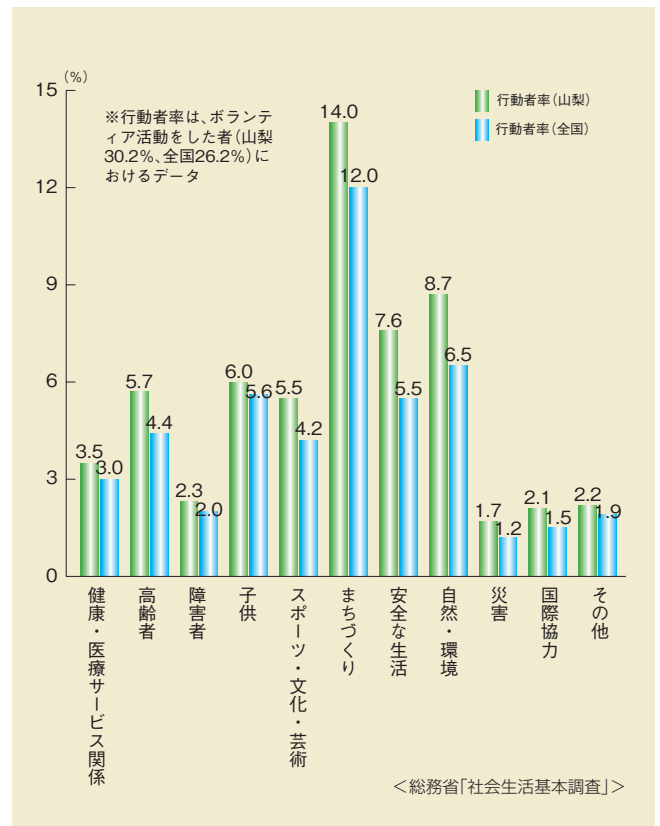
<総務省「社会生活基本調査」>

## インターネットの利用(平成18年)



<総務省「社会生活基本調査」>

## ボランティア活動(平成18年)



<総務省「社会生活基本調査」>

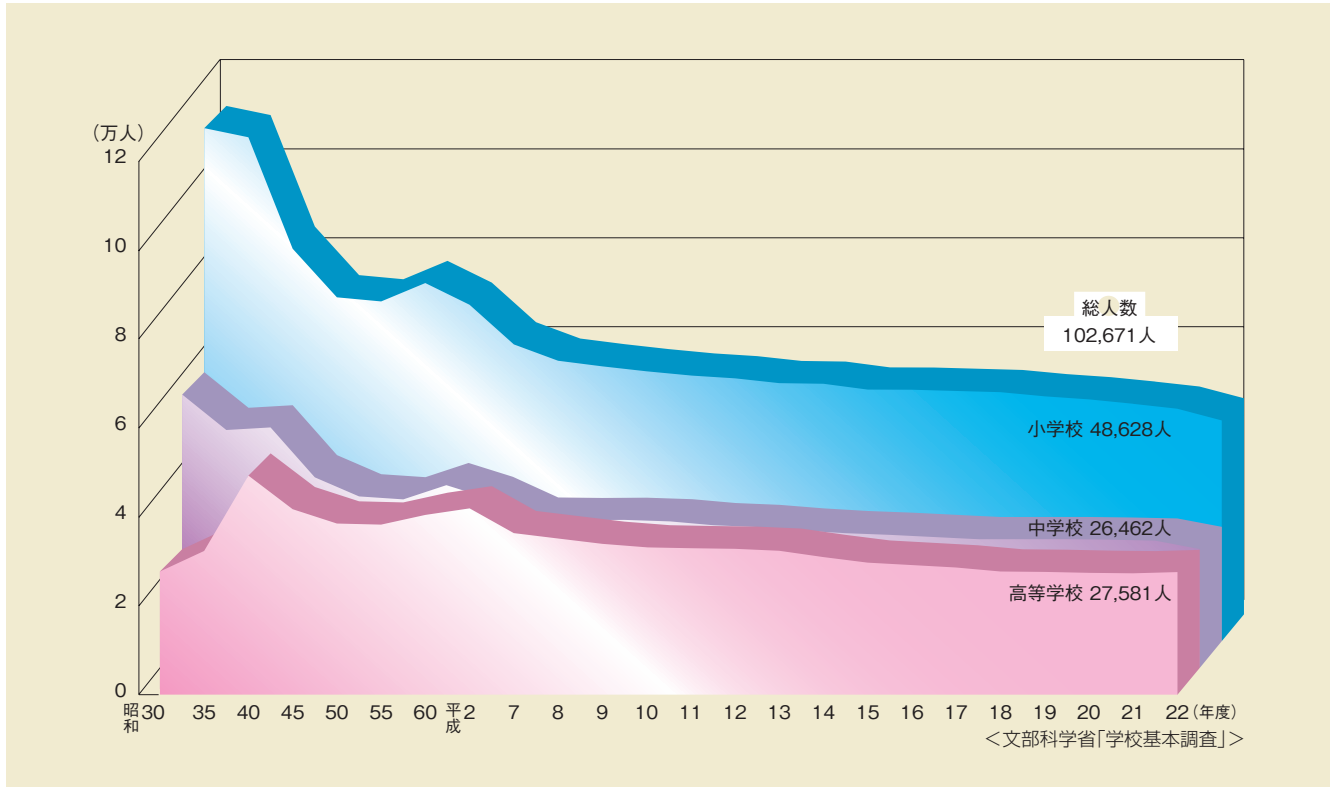
県内に住む10歳以上の男女の生活行動時間をみると、男性は仕事に費やす時間が、女性は家事に費やす時間が多くなっており、前回調査時(平成13年)と比べると男性の仕事に費やす時間は7分、女性の家事に費やす時間は5分長くなっています。

また、インターネット利用は、10~14歳を除く各世代で電子メールの利用が一番多くなっています。

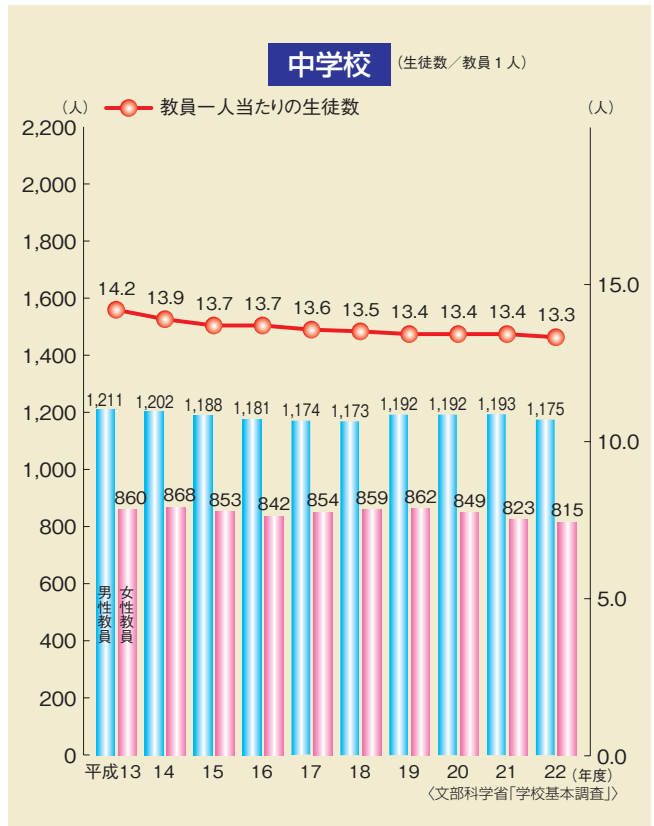
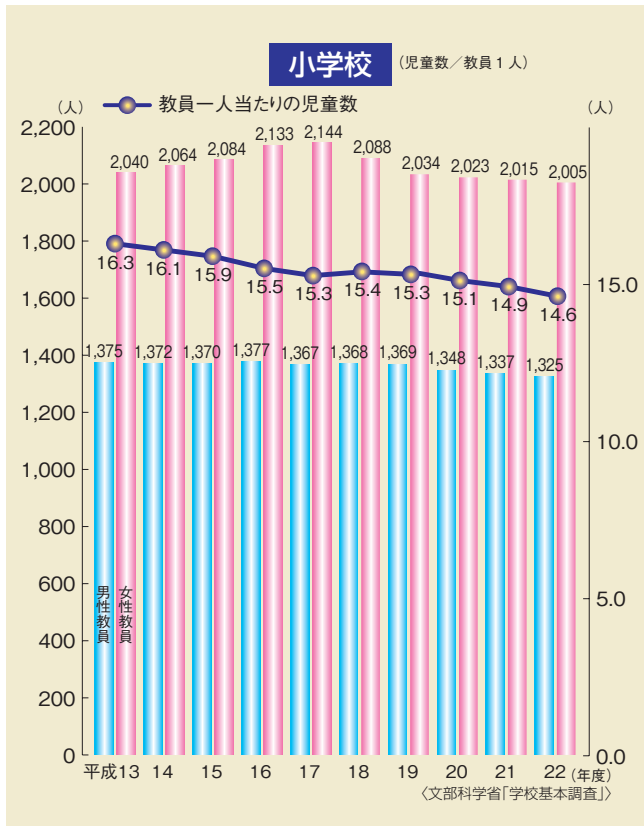
ボランティア活動をした行動者率は30.2%となっており、特に国際協力活動の行動者率は全国トップとなっています。



児童生徒数の推移 (各年5月1日現在)

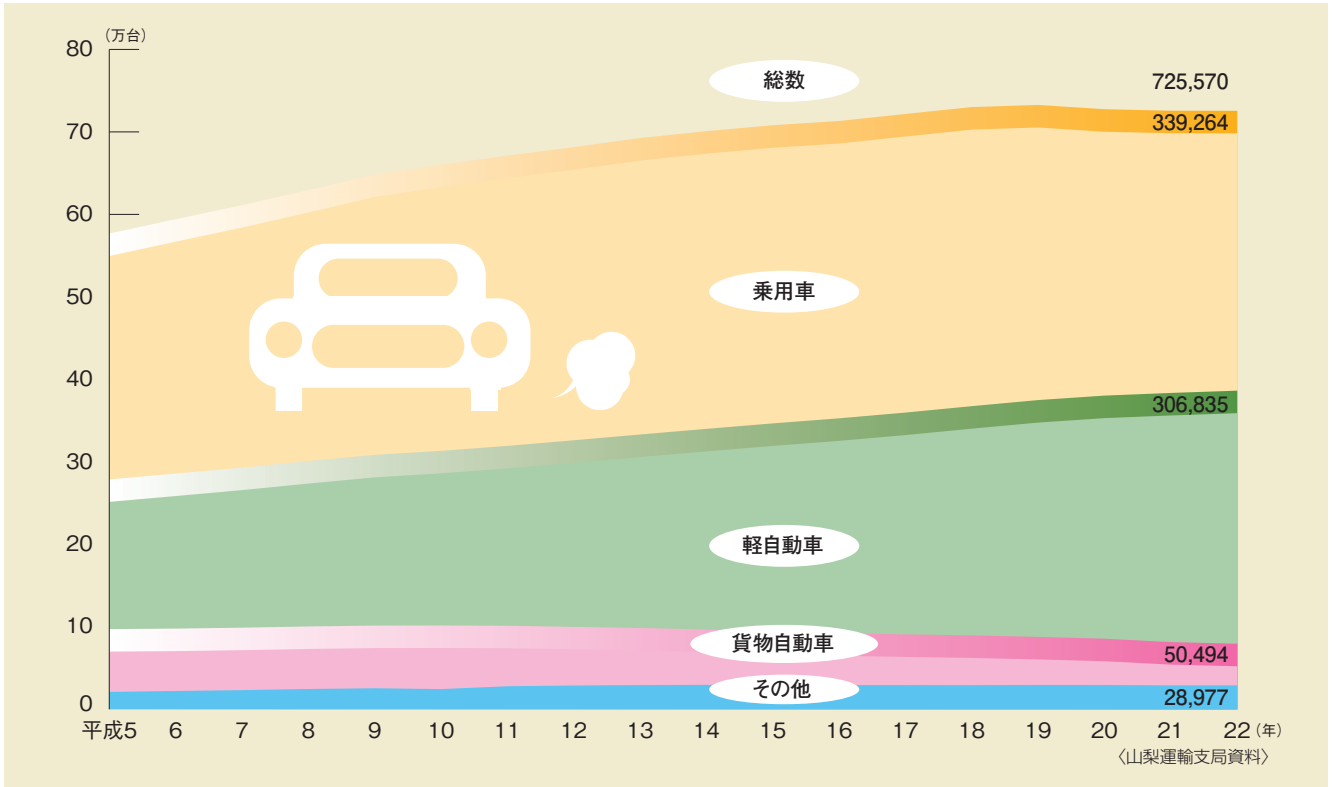


教員数と教員1人当たりの児童生徒数の推移

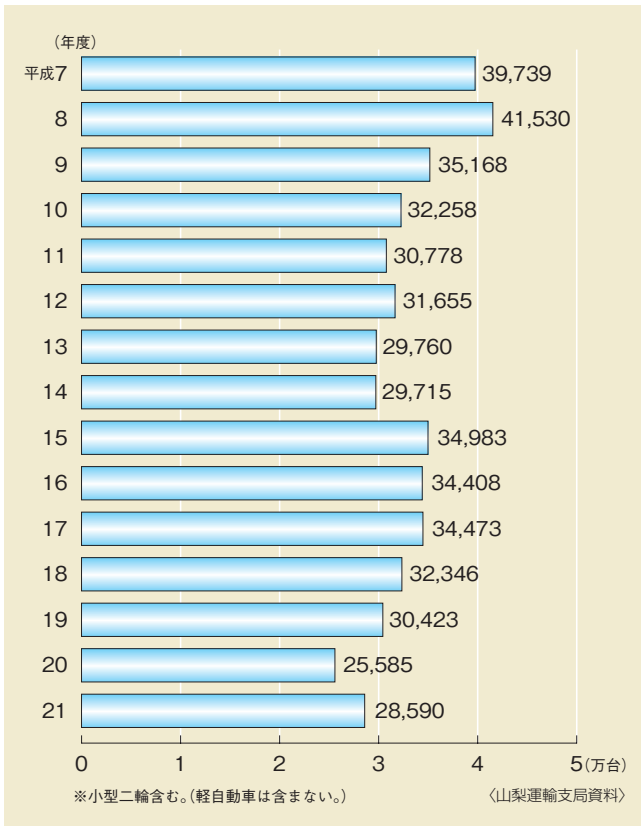


平成22年5月1日現在の児童・生徒数は、小学生48,628人、中学生26,462人、高校生27,581人となっており、前年度に比べて小・中学生は減少しましたが、高校生は増加しました。また、教員1人当たりの児童・生徒数は、小学校で14.6人、中学校で13.3人となっています。

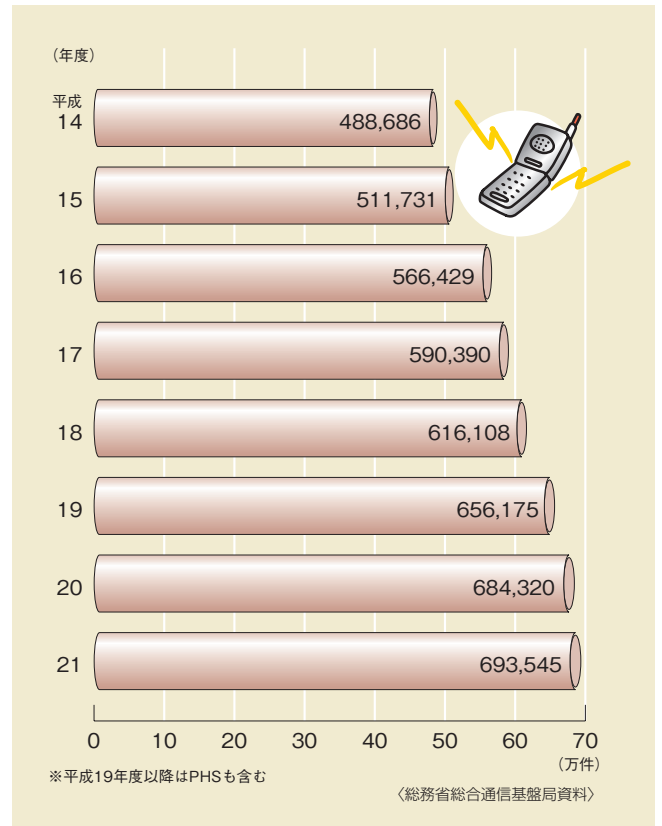
自動車保有台数の推移(各年3月末日現在)



自動車新規登録台数の推移



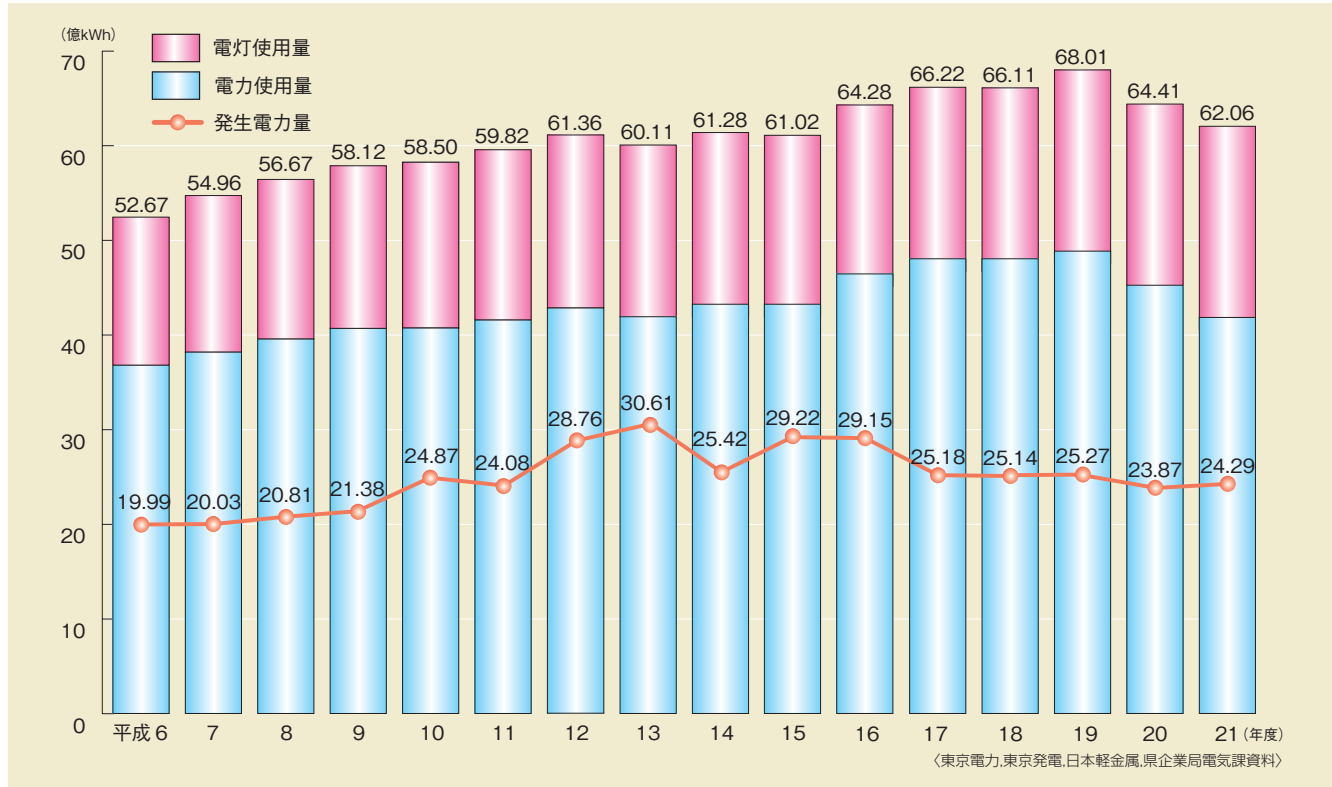
携帯電話契約数の推移



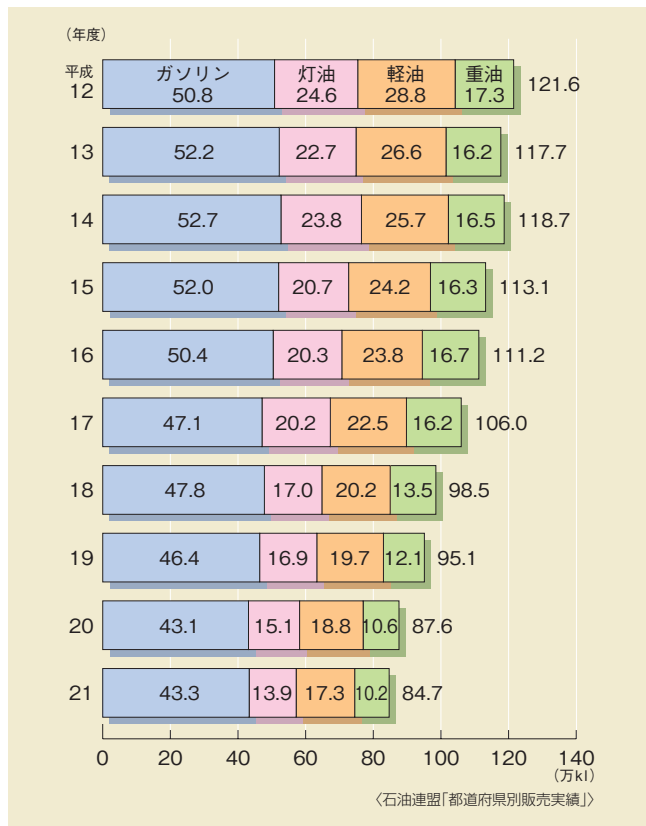
平成22年3月31日現在の本県の自動車保有台数は、725,570台で、前年に比べて106台減少しています。自動車新規登録台数は、28,590台で前年に比べて3,005台増加しています。

平成22年3月31日現在の携帯電話・PHS契約数は、693,545件となっています。

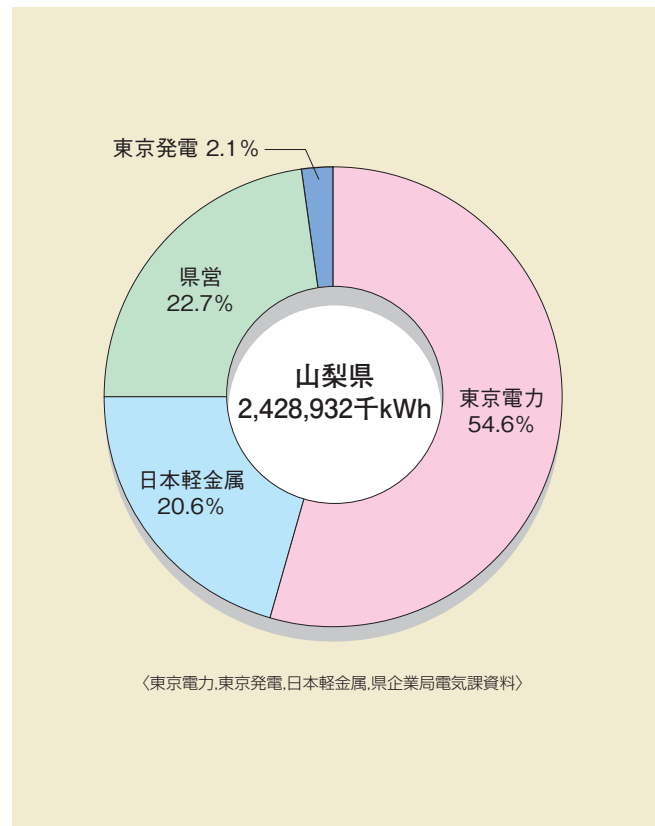
### 電力発電量と使用量の推移



### 燃料油販売量の推移

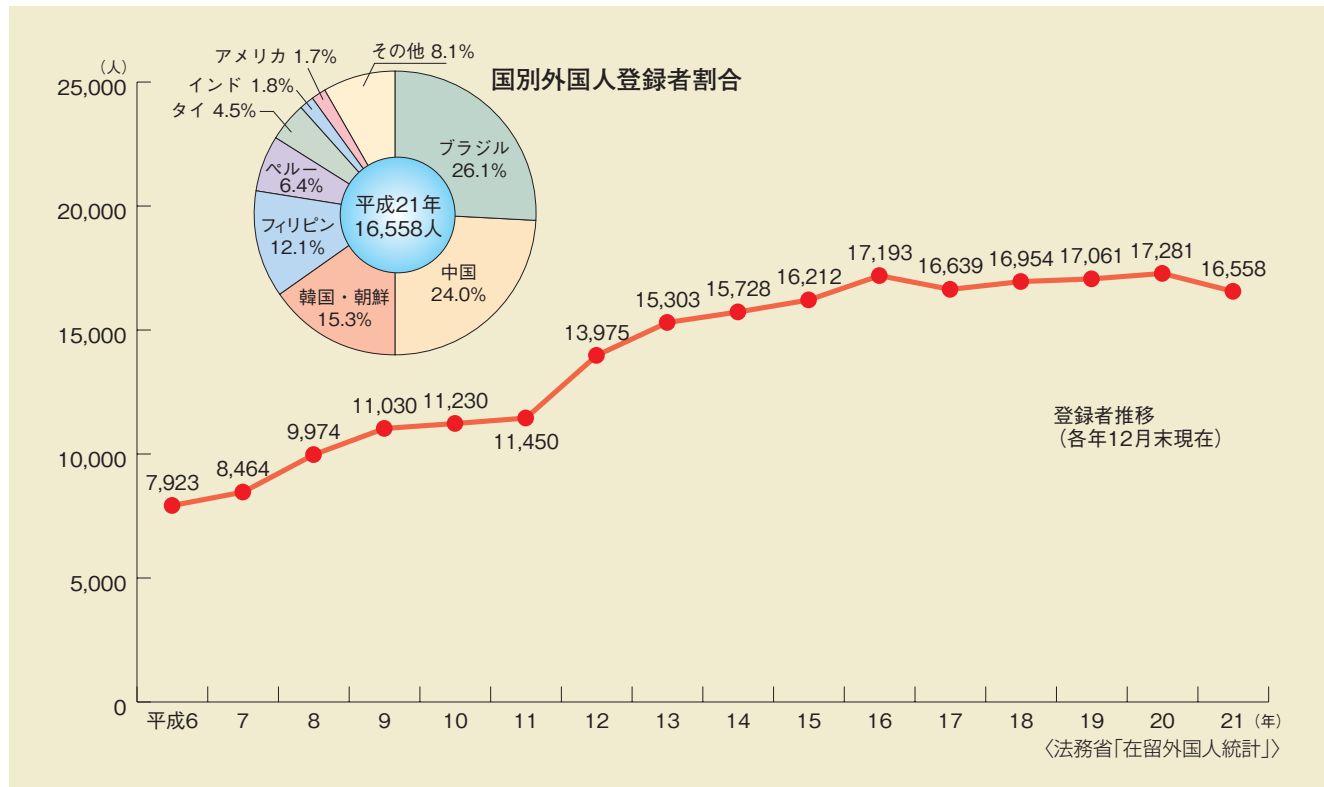


### 県内使用電力発電量の内訳 (平成21年度)

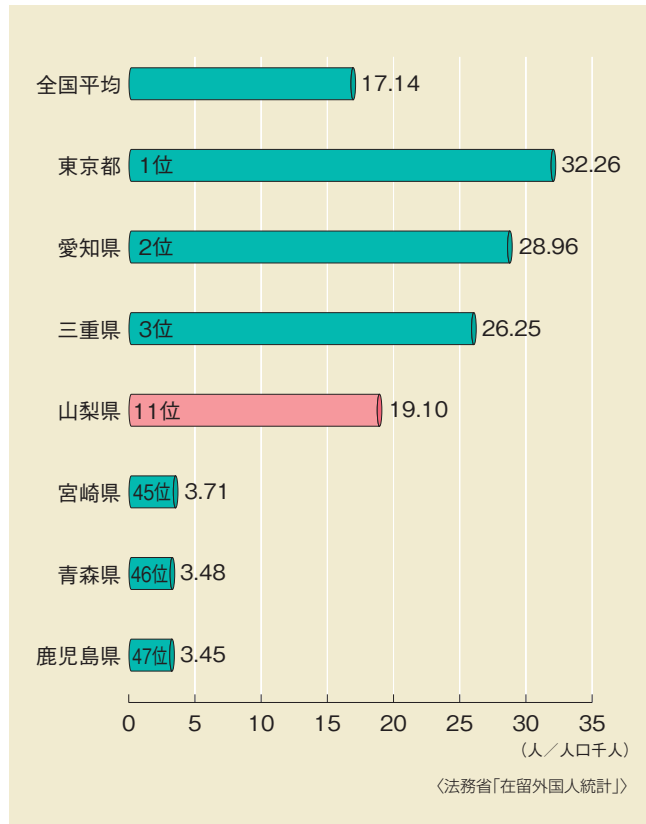


平成21年度の県内使用電力量は、62億586万2千kWhで、前年に比べ2億3,499万1千kWh減少しています。  
 県内発電量は、24億2,893万2千kWhで、前年度に比べ4,193万5千kWh増加しています。

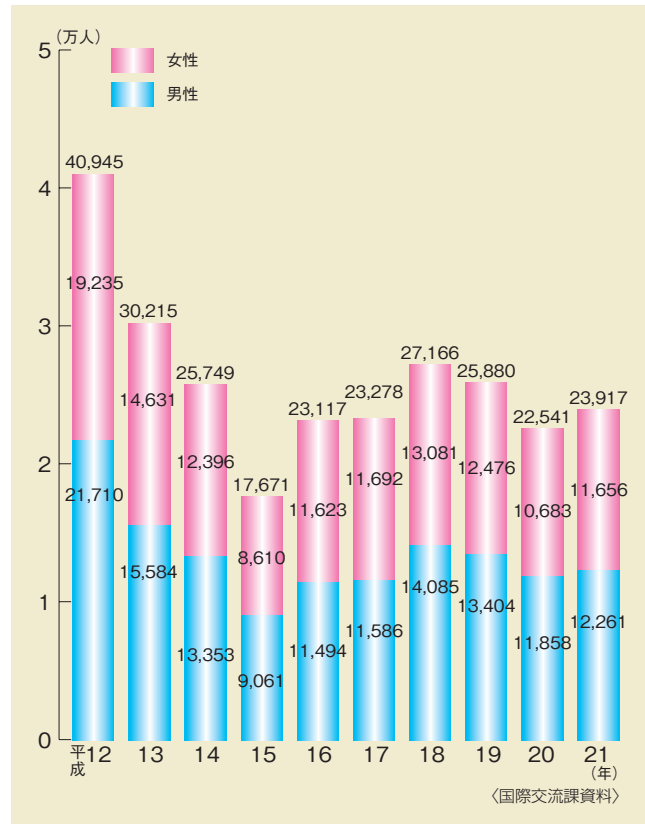
県内外国人登録者の推移



全国の外国人登録者(人口千人あたり) (平成21年12月31日)



旅券発行数の推移

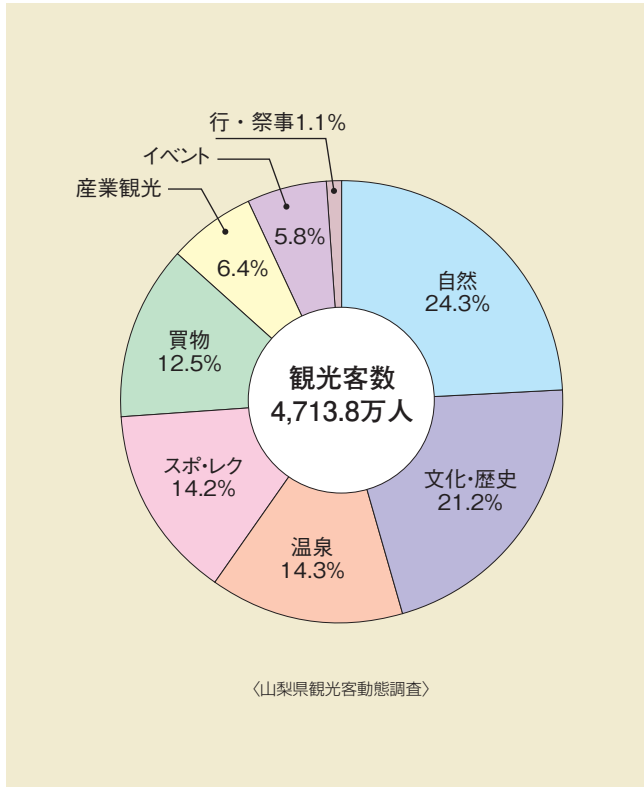


平成21年12月末現在の県内の外国人登録者数は、16,558人で、国別に見ると、ブラジルが最も多く26.1%、次いで中国24.0%、韓国・朝鮮15.3%の順となっています。

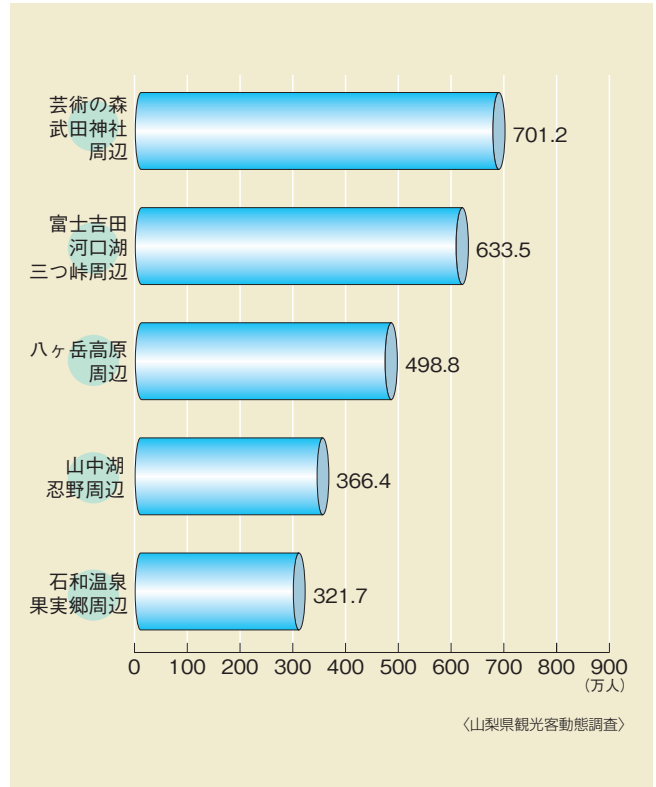
人口千人あたりの外国人登録者は19.10人と全国平均の17.14人を上回り、全国第11位となっています。

平成21年における旅券発行(者)数は23,917人で、前年に比べ1,376人(6.1%)増加しています。

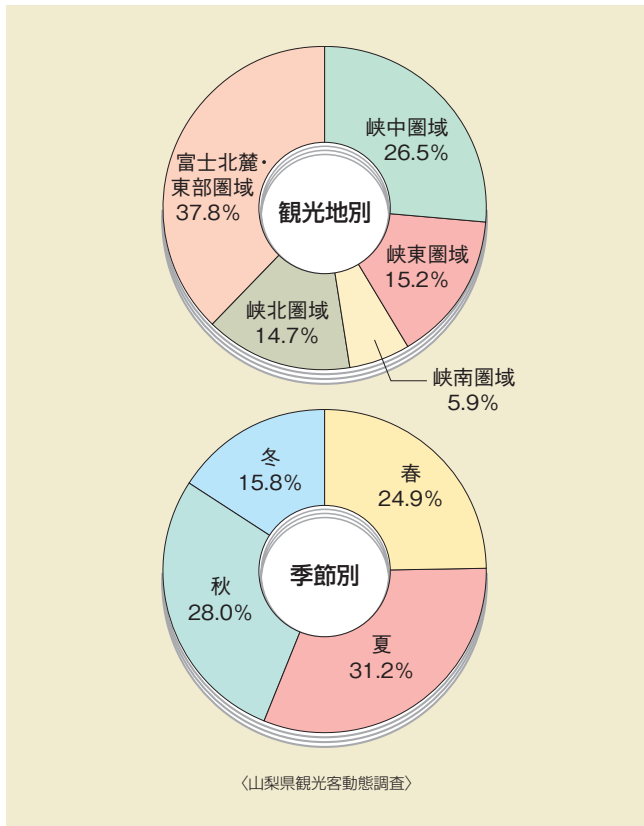
観光分類別観光客数の割合 (平成21年)



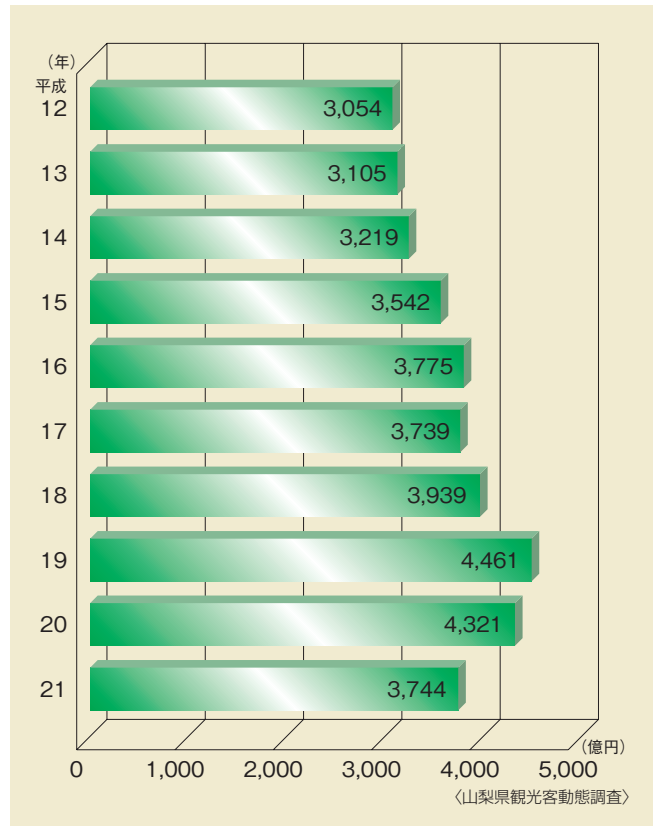
主な観光地別観光客数 (平成21年)



観光客数の割合 (観光地別、季節別) (平成21年)



観光消費総額 (平成21年)



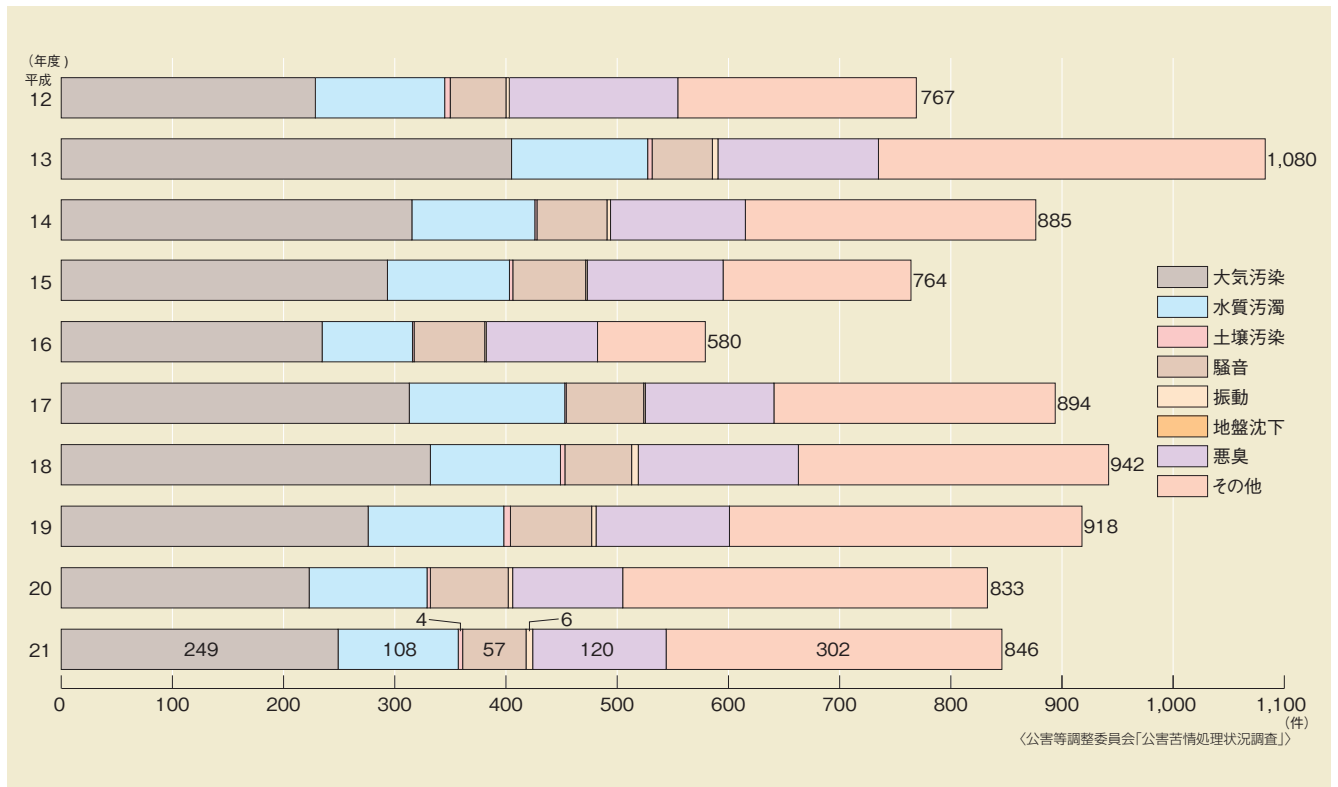
平成21年に本県を訪れた観光客数は、4,713.8万人で本県の自然をもとめて訪れる人が全体の約4分の1を占めており一番多く、次に文化・歴史をもとめて訪れる人が多くなっています。

本県で最も多く観光客が訪れるのは、季節では夏に、観光地では、富士山や富士五湖を中心とする富士北麓・東部圏域となっています。

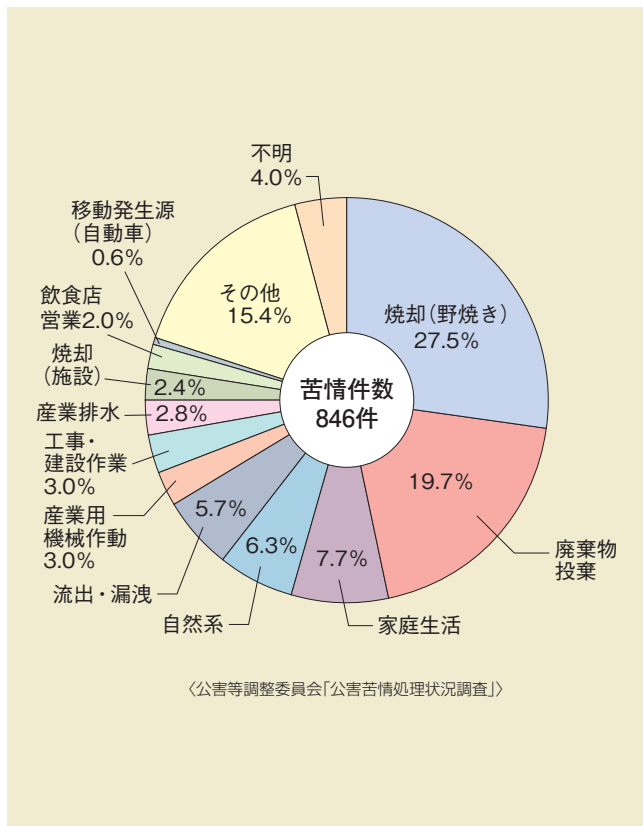
平成21年の観光消費総額は、3,744億円となっており、前年に比べ577億円(13.4%)減少しています。



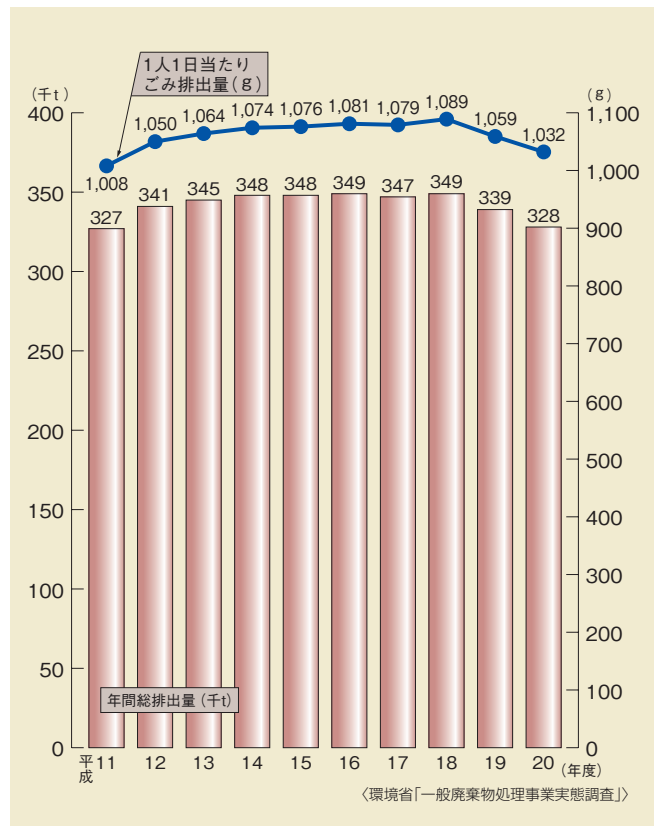
## 公害苦情件数の推移



## 公害苦情発生源別割合 (平成21年度)

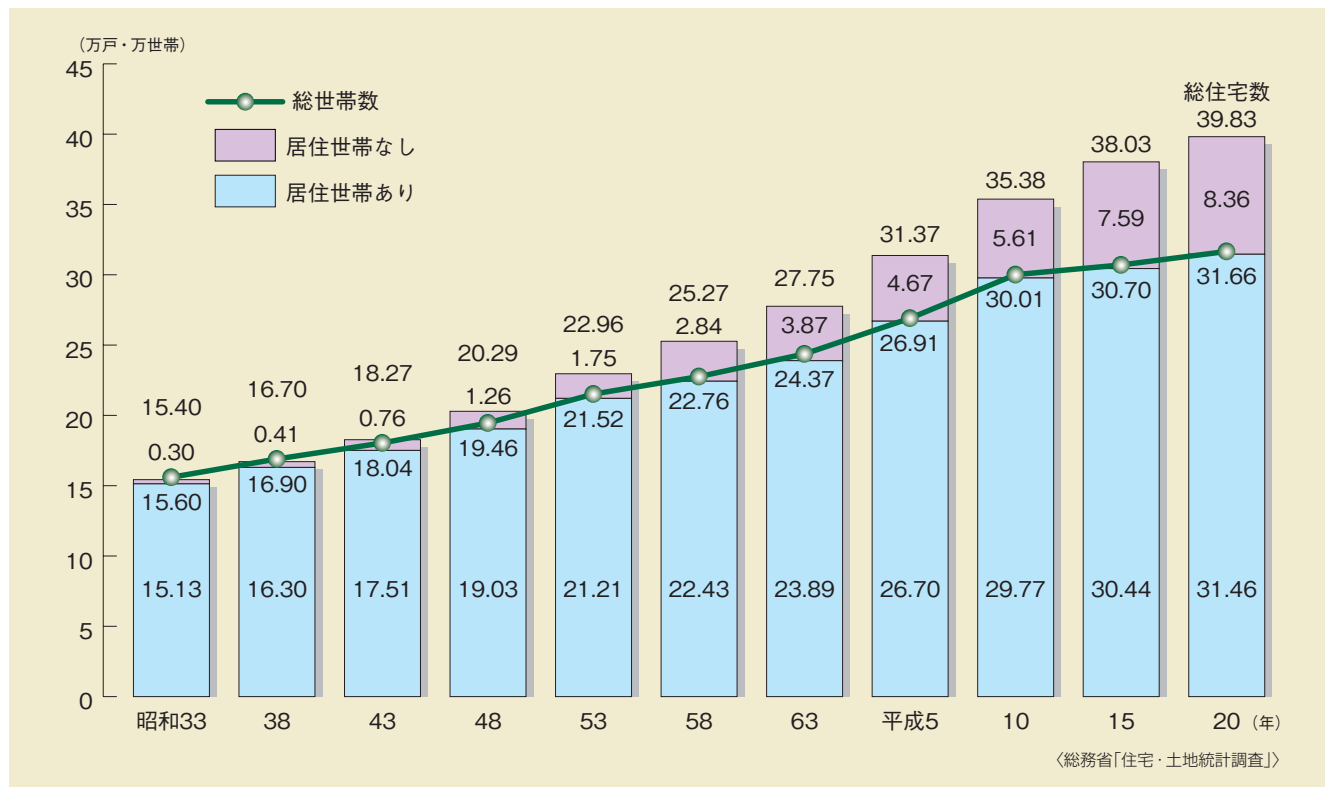


## 1人1日当たりごみ排出量と年間総排出量の推移

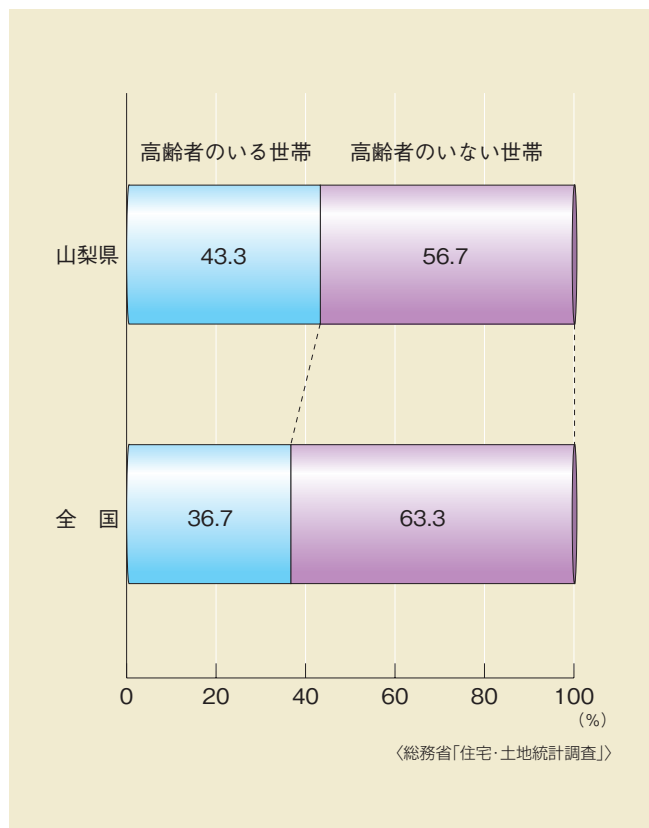


平成21年度の公害苦情件数は、846件で、前年度に比べ13件増加しています。公害苦情件数を公害の種類別に見ると、主な7つの公害に関する苦情が全体の64.3%を占めており、その中では、大気汚染、悪臭、水質汚濁の順になっています。

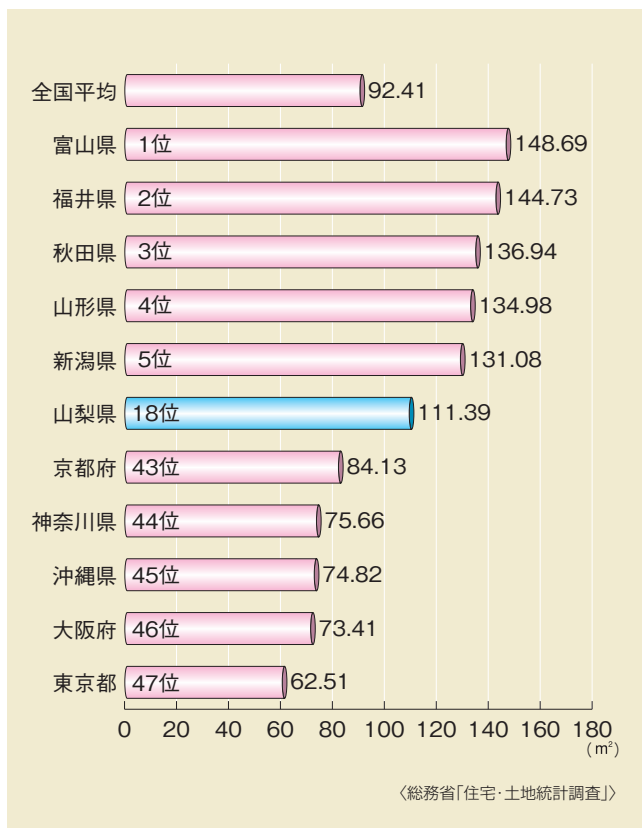
## 居住世帯の有無別住宅数・総世帯数の推移



## 高齢者同居の割合 (平成20年)



## 1住宅当たり延べ面積比較(専用住宅) (平成20年)

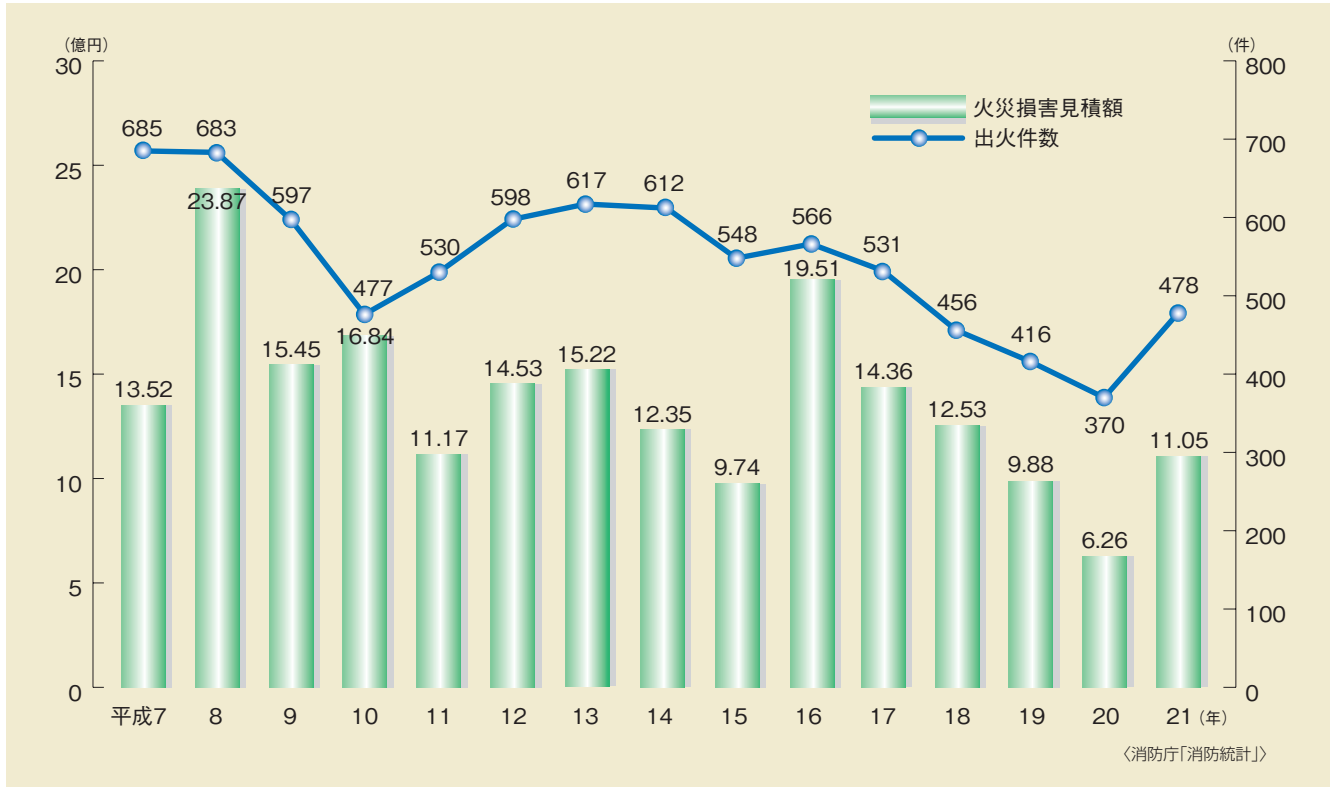


平成20年の居住世帯のある住宅数は31万4,600戸で、平成15年に比べると10,200戸の増、居住世帯のない住宅数は8万3,600戸で、平成15年に比べると7,700戸の増となっています。

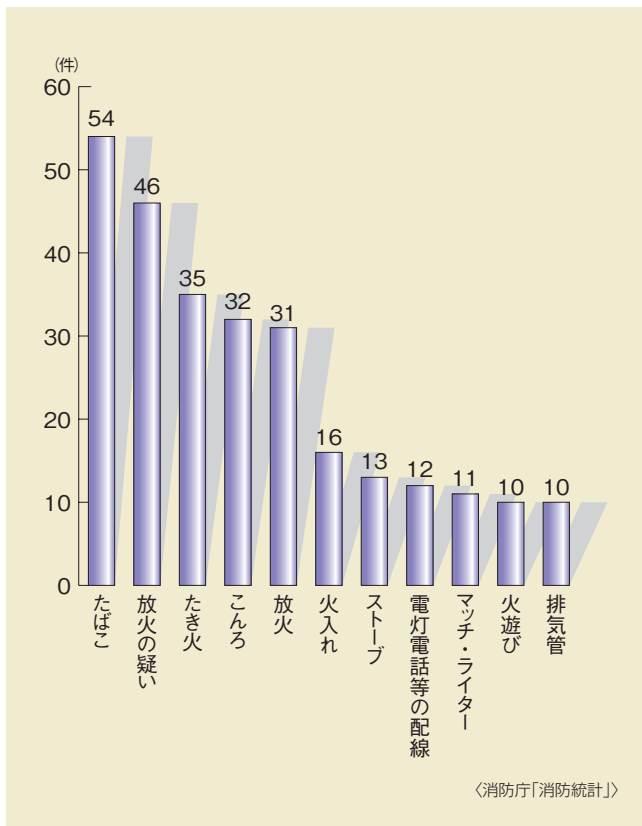
平成20年の本県の65歳以上の高齢者同居の割合をみると43.3%で全国に比べて6.6ポイント高くなっています。

平成20年の本県の1住宅当たり延べ面積(専用住宅)は111.39㎡で、全国平均(92.41㎡)より18.98㎡多くっており、全国順位第18位となっています。

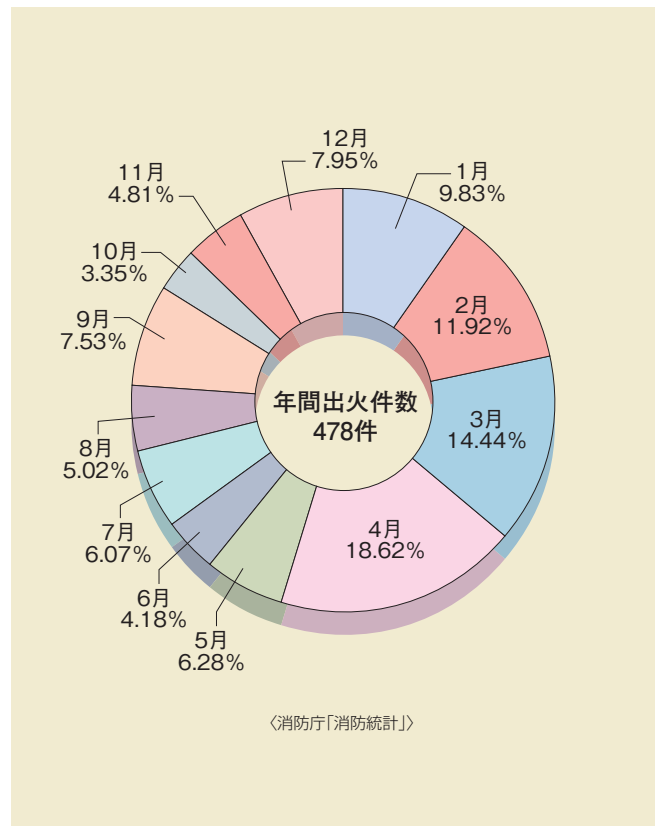
## 火災発生状況の推移



### 出火原因別・出火件数上位10位 (平成21年)



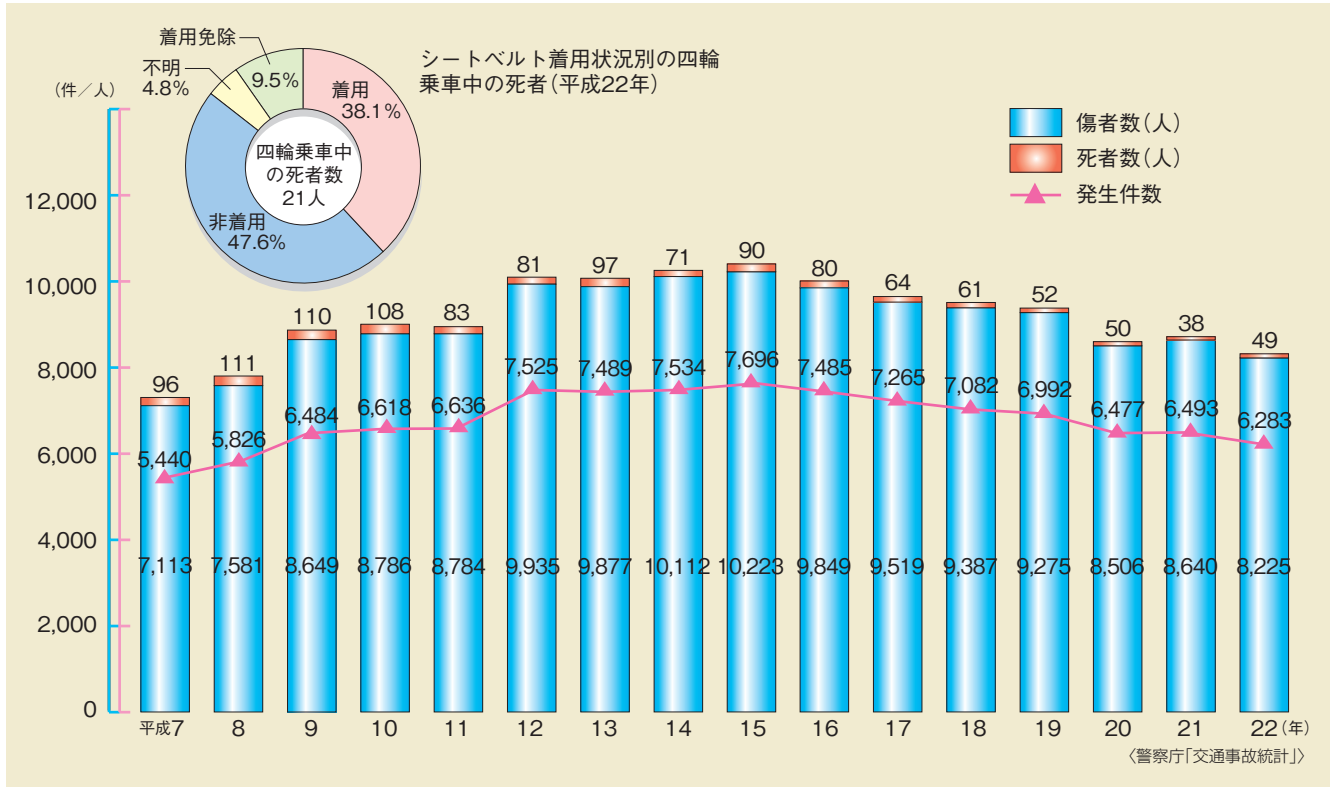
### 月別火災発生状況 (平成21年)



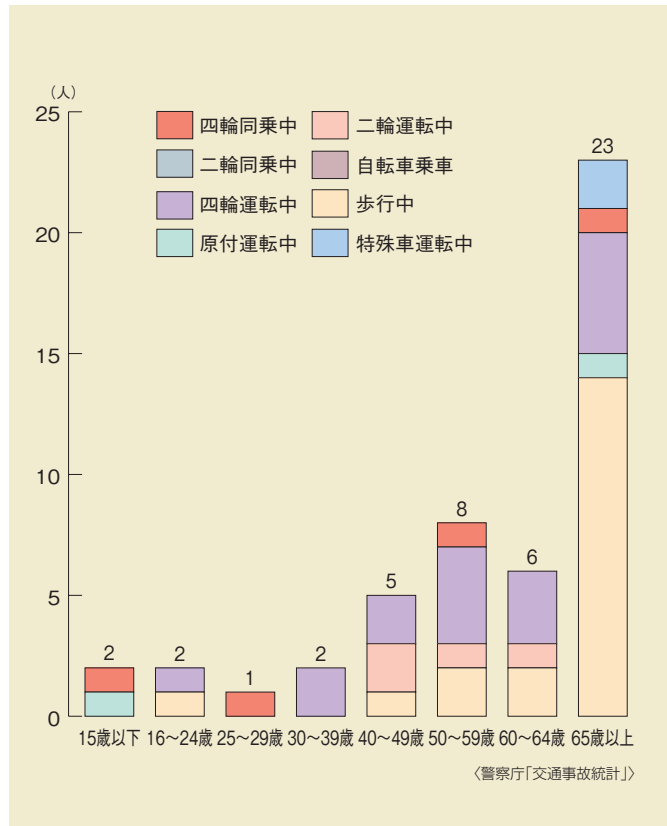
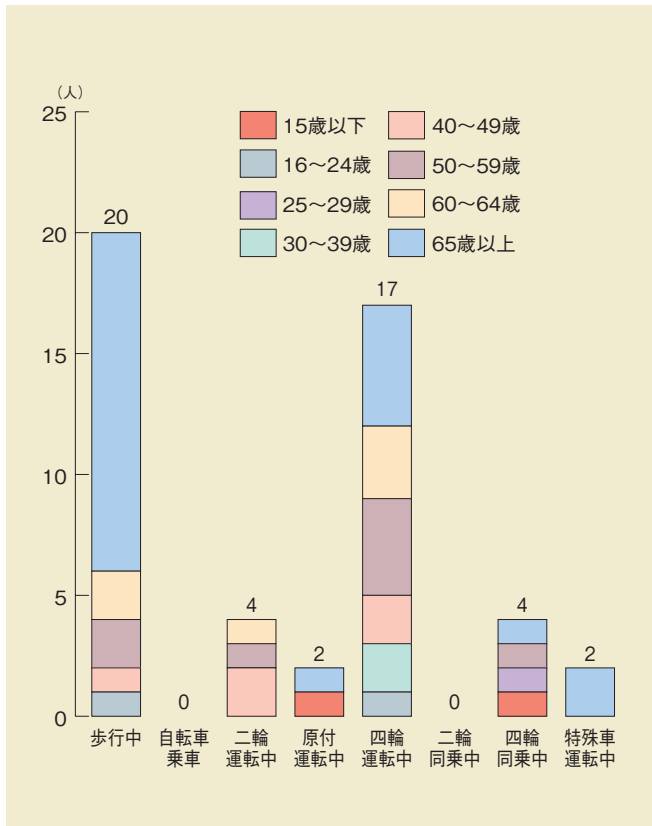
平成21年に発生した火災は、478件で前年と比べると108件増加しています。損害額は、11億506万5千円で前年より4億7,929万円増加しています。

また、平成21年中の月別・出火原因別火災発生件数では、4月が最も多く、出火原因別件数では、たばこ、放火の疑い、たき火、こんろの順になっています。

交通(人身)事故発生件数等の推移



年齢別状態別死者数(平成22年)



平成22年の交通事故発生件数は6,283件で、前年と比べると210件減、死者数は49人で、前年と比べると11人増加しました。死者数を年齢別に見ると65歳以上の高齢者が犠牲となった事故が最も多く23人、次いで50歳～59歳までの8人となっています。

発生状況別に見ると、歩行中が最も多く20人、次いで四輪運転中が17人となっています。

## ～利用にあたって～

・本表の山梨県順位は、表のデータを基に算出しており、調査主体者の公表している順位と異なる場合があります。

また、完全失業率の順位については数字の小さい方から数えており、それ以外は数字の大きい方から数えています。

・数字の単位未満は、四捨五入を原則としているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

・表中の記号の用法は、次のとおりです。  
「0.0」：単位未満、「△」：負数

・表の下欄には、資料出所、調査時点、算出方法等を記載しています。

・資料の中で「平成〇〇年」とあるのは暦年（1月～12月）、「平成××年度」とあるのは会計年度（4月～翌年3月）を示します。

・人口割り、世帯割り等については、その年次（年度）の10月1日の人口または世帯を用いており、推計人口と標記のあるもの以外は国勢調査結果を用いています。（平成22年は速報）

・各指標個別の注意点については、欄外に各指標の番号を示し、記載しました。

## ～市町村別指標について～

・各指標は、市町村合併後の平成22年3月8日現在の市町村で掲載しています。

・調査時点が市町村合併前の調査については、合併前の市町村データをもとに再集計できるものについては再集計結果を掲載し、そのなかで旧市町村分の内訳をだすことのできるものについては括弧書きでその内訳を掲載しています。

また、合併前の市町村のデータをもとに再集計できないものについては、指標タイトルに☆マークをつけ、合併前の市町村の個別の結果を掲載しています。

・旧上九一色村の数値については、甲府市と富士河口湖町にデータを按分できるものについては各々の市町に含め、按分できないものについては旧上九一色村の結果として最下段に掲載しています。

## 指標からみるやまなし 自然と人口

県名	項目			
	1 総面積(km <sup>2</sup> )	2 総世帯数(世帯)	3 可住地面積割合(総面積に占める割合)(%)	4 日照時間(年間)(時間)
北海道	83,456.87	2,424,073	27.9	1,604.4
青森県	9,644.54	513,311	33.2	1,563.7
岩手県	15,278.89	483,971	24.3	1,688.9
宮城県	*7,285.76	901,254	43.0	1,726.2
秋田県	11,636.25	390,335	27.1	1,531.2
山形県	*9,323.46	388,670	30.6	1,560.1
福島県	13,782.76	720,587	30.6	1,689.4
茨城県	6,095.72	1,088,848	65.2	1,868.0
栃木県	6,408.28	745,045	46.0	1,826.2
群馬県	6,362.33	755,297	36.1	2,027.5
埼玉県	*3,798.08	2,842,662	67.6	1,950.2
千葉県	*5,156.60	2,515,220	67.6	1,769.6
東京都	*2,187.65	6,403,219	63.8	1,783.3
神奈川県	2,415.86	3,843,424	60.4	1,854.1
新潟県	*12,583.81	838,922	35.6	1,586.2
富山県	*4,247.61	383,323	43.6	1,559.8
石川県	4,185.66	440,995	33.0	1,702.8
福井県	4,189.83	275,424	25.5	1,600.0
山梨県	*4,465.37	327,642	21.3	2,133.6
長野県	*13,562.23	794,362	24.5	1,893.9
岐阜県	*10,621.17	736,555	20.2	2,122.3
静岡県	*7,780.42	1,398,550	35.1	2,096.6
愛知県	*5,165.04	2,933,464	57.3	2,150.3]
三重県	*5,777.27	703,704	35.0	2,074.8
滋賀県	*4,017.36	517,236	32.1	1,825.1
京都府	4,613.21	1,122,634	25.0	1,775.0
大阪府	1,898.47	3,832,319	69.5	2,000.6
兵庫県	8,396.13	2,254,880	32.9	2,046.8
奈良県	3,691.09	523,280	23.0	1,803.3
和歌山県	4,726.29	393,750	23.2	2,052.3
鳥取県	3,507.28	211,832	26.0	1,589.0
島根県	6,707.95	262,108	18.7	1,528.6
岡山県	*7,113.21	754,067	31.1	1,995.8
広島県	8,479.58	1,184,606	26.6	1,996.1
山口県	6,113.95	597,195	28.7	1,828.6
徳島県	4,146.67	302,144	24.7	2,062.9
香川県	*1,876.53	390,334	52.9	2,009.3
愛媛県	5,678.18	590,782	29.4	2,002.9
高知県	7,105.16	321,671	16.4	2,137.4
福岡県	*4,977.24	2,110,880	55.1	1,807.0
佐賀県	2,439.65	294,854	54.9	1,947.0
長崎県	4,105.33	558,439	39.7	1,900.2
熊本県	*7,404.73	688,106	37.1	1,985.3
大分県	*6,339.71	481,957	27.9	1,999.4
宮崎県	*7,735.99	460,277	23.7	2,172.4
鹿児島県	*9,188.78	729,330	35.3	1,958.7
沖縄県	2,276.15	519,975	51.1	1,876.6
全国値	377,950.10	51,951,513	32.6	1,859.0
山梨県順位	32	41	44	3
資料出所	国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」	総務省「国勢調査(速報)」	総務省「社会・人口統計体系」	甲府地方気象台資料
調査時点	平成21年10月1日	平成22年10月1日	平成21年10月1日	平成21年
調査周期	毎年	5年毎	毎年	毎年
算出方法等	*総務省「全国市町村要覧(平成21年版)」に記載されている便宜上の概算数値。	—	調査時点における可住地面積÷総面積(北方、竹島を除く)	「J」印は欠測回数 が20%を超える。

(注) ② 総世帯数＝一般世帯数＋施設等の世帯数。  
「一般世帯」とは、住居と生計を共にする人の集まり又は一戸を構成して住む単身者等。  
「施設等の世帯」とは、施設・病院等の入所者、寮の学生、営舎・艦船内居住者等。

# 自然と人口

項目							
5 降水量 (年間)(mm)	6 年平均気温 (℃)	7 総人口(人)	8 人口密度 (可住地面積1km <sup>2</sup> 当たり)(人)	9 合計特殊 出生率	10 人口増減率 (%)	11 1世帯当たり人員 (総世帯)(人)	12 外国人登録人員 (人口千人当たり)(人)
1,147.0	9.4	5,507,456	251.4	1.19	△ 2.1	2.27	3.97
1,459.5	10.6	1,373,164	430.2	1.26	△ 4.4	2.68	3.48
1,274.5	10.6	1,330,530	361.2	1.37	△ 3.9	2.75	4.74
1,303.5	12.9	2,347,975	746.1	1.25	△ 0.5	2.61	7.06
1,729.0	12.0	1,085,878	347.3	1.29	△ 5.2	2.78	3.96
1,002.0	12.1	1,168,789	413.5	1.39	△ 3.9	3.01	5.91
1,079.5	13.5	2,028,752	483.5	1.49	△ 3.0	2.82	5.96
1,461.0	14.2	2,968,865	144.6	1.37	△ 0.2	2.73	19.04
1,394.0	14.6	2,007,014	680.9	1.43	△ 0.5	2.69	17.06
986.0	15.1	2,008,170	874.7	1.38	△ 0.8	2.66	22.37
1,111.5	15.5	7,194,957	2,779.0	1.28	2.0	2.53	17.34
1,903.5	15.8	6,217,119	1,759.9	1.31	2.7	2.47	18.86
1,801.5	16.7	13,161,751	9,215.0	1.12	4.7	2.06	32.26
1,894.0	16.3	9,049,500	6,125.6	1.28	2.9	2.35	19.35
1,792.5	14.1	2,374,922	530.5	1.37	△ 2.3	2.83	6.06
2,224.0	14.6	1,093,365	591.9	1.37	△ 1.7	2.85	13.23
2,292.0	14.8	1,170,040	842.2	1.40	△ 0.3	2.65	9.96
2,067.0	14.7	806,470	757.1	1.55	△ 1.8	2.93	15.94
1,023.0	15.1	862,772	912.2	1.31	△ 2.5	2.63	19.10
975.0	12.4	2,152,736	648.5	1.43	△ 2.0	2.71	17.73
1,904.0	16.3	2,081,147	973.3	1.37	△ 1.2	2.83	24.97
2,350.5	17.0	3,765,044	1,388.0	1.43	△ 0.7	2.69	24.66
1,755.5	16.5	7,408,499	2,505.6	1.43	2.1	2.53	28.96
1,524.0	16.3	1,854,742	924.5	1.40	△ 0.7	2.64	26.25
1,402.0	15.0	1,410,272	1,090.0	1.44	2.2	2.73	20.35
1,457.5	16.1	2,636,704	2,269.5	1.20	△ 0.4	2.35	20.21
1,165.0	17.1	8,862,896	6,672.1	1.28	0.5	2.31	23.85
1,197.5	17.1	5,589,177	2,023.1	1.33	△ 0.0	2.48	18.28
1,287.0	15.1	1,399,978	1,644.8	1.23	△ 1.5	2.68	8.15
1,515.5	16.9	1,001,261	914.8	1.36	△ 3.4	2.54	6.24
1,851.5	15.0	588,418	647.5	1.46	△ 3.1	2.78	7.31
1,615.0	15.0	716,354	571.5	1.55	△ 3.5	2.73	8.11
1,074.0	16.6	1,944,986	877.9	1.39	△ 0.6	2.58	11.92
1,486.5	16.4	2,860,769	1,268.4	1.47	△ 0.6	2.41	14.44
1,644.0	17.1	1,451,372	830.1	1.43	△ 2.8	2.43	10.16
1,600.5	16.9	785,873	771.4	1.35	△ 3.0	2.60	6.86
986.5	16.9	995,779	1,007.2	1.48	△ 1.6	2.55	8.78
1,302.5	16.9	1,430,957	859.1	1.41	△ 2.5	2.42	6.75
2,062.5	17.5	764,596	655.8	1.29	△ 4.0	2.38	4.71
1,692.0	17.3	5,072,804	841.9	1.37	0.5	2.40	10.32
1,704.5	16.9	849,709	635.8	1.49	△ 1.9	2.88	5.09
1,801.0	17.4	1,426,594	877.3	1.50	△ 3.5	2.55	5.71
1,565.5	17.5	1,817,410	660.0	1.58	△ 1.3	2.64	5.10
1,294.5	17.0	1,196,409	674.7	1.50	△ 1.1	2.48	9.26
2,219.0	17.8	1,135,120	616.5	1.61	△ 1.6	2.47	3.71
1,530.0	19.0	1,706,428	526.3	1.56	△ 2.7	2.34	3.45
1,864.5	23.4	1,392,503	1,187.7	1.79	2.3	2.68	6.54
1,548.4	15.6	128,056,026	1,050.2	1.37	0.2	2.46	17.14
43	28	41	18	35	33	24	11
甲府地方 気象台資料	甲府地方 気象台資料	総務省 「国勢調査(速報)」	総務省 「社会・人口統計体系」	厚生労働省 「人口動態統計」	総務省 「国勢調査(速報)」	総務省 「国勢調査(速報)」	法務省 「在留外国人統計」
平成21年	平成21年	平成22年10月1日	平成21年10月1日	平成21年	平成22年10月1日	平成22年10月1日	平成21年12月31日
毎年	毎年	5年毎	毎年	毎年	5年毎	5年毎	毎年
—	—	—	総人口(推計人口)÷可住 地面積(北方、竹島を除く)	(母の年齢別出生数÷年齢別女子 人口)の15~49歳までの合計	(H22国調人口-H17国 調人口)÷H17国調人口	総人口÷総世帯数	外国人登録人員数÷ 総人口(推計人口)

(注) ④~⑥ 各都道府県の気象台における所定の観測地点の数値。  
全国値は全国47地点の単純平均。



# 産業と労働

県名	項目						
	13 経済成長率(実質) (県内総生産対前年度増減率)(%)	14 1人当たり 県民所得(千円)	15 県内総生産 (実質)(百万円)	16 農業産出額 (億円)	17 製造品出荷額等(従業者 4人以上事業所)(百万円)	18 年間商品販 売額(百万円)	19 有効求人倍率(倍) (学卒を除きパートを含む)
北海道	△ 3.1	2,408	19,644,650	10,111	5,127,085	17,819,365	0.37
青森県	△ 1.7	2,433	4,914,788	2,664	1,436,092	3,310,311	0.29
岩手県	0.7	2,383	5,028,838	2,395	2,004,390	3,188,084	0.34
宮城県	△ 1.8	2,580	9,044,819	1,824	2,918,810	10,601,386	0.41
秋田県	1.1	2,483	4,114,833	1,759	1,184,799	2,470,794	0.31
山形県	4.0	2,541	4,950,834	2,022	2,369,808	2,702,748	0.36
福島県	0.7	2,847	9,136,049	2,450	4,652,436	4,670,152	0.36
茨城県	4.6	3,007	12,904,166	4,170	9,629,067	6,869,837	0.43
栃木県	1.7	3,105	9,403,193	2,589	7,657,400	5,650,308	0.41
群馬県	1.0	2,880	8,465,720	2,209	6,459,405	6,830,048	0.56
埼玉県	0.8	2,973	23,067,714	1,995	11,604,858	15,153,850	0.40
千葉県	3.2	3,010	21,219,375	4,066	12,240,432	12,322,192	0.46
東京都	0.6	4,540	98,892,188	264	7,695,959	182,211,327	0.67
神奈川県	0.5	3,284	34,514,432	736	14,791,529	20,946,950	0.43
新潟県	△ 1.4	2,724	9,992,052	2,588	4,144,022	7,185,195	0.47
富山県	△ 0.2	3,088	5,108,619	642	2,813,967	3,297,996	0.50
石川県	1.8	2,945	5,237,520	532	1,992,474	4,157,618	0.51
福井県	1.0	2,821	3,846,762	439	1,672,177	2,230,298	0.60
山梨県	0.7	2,767	3,779,921	764	1,890,630	1,899,724	0.43
長野県	3.1	2,808	9,755,284	2,130	4,890,467	5,832,187	0.44
岐阜県	△ 0.6	2,770	8,151,809	1,161	4,541,963	4,760,601	0.51
静岡県	0.6	3,384	19,121,611	2,086	15,032,880	11,054,615	0.43
愛知県	3.1	3,588	40,951,479	2,976	34,207,628	43,443,249	0.55
三重県	3.6	3,229	9,625,540	1,058	9,319,546	3,940,384	0.45
滋賀県	△ 0.6	3,138	6,943,672	581	6,099,998	2,516,575	0.39
京都府	0.6	2,993	10,985,845	681	4,664,133	7,396,170	0.53
大阪府	1.2	3,107	41,464,756	319	14,666,098	61,660,209	0.51
兵庫県	△ 1.0	2,823	21,138,513	1,459	13,383,988	13,269,264	0.47
奈良県	0.1	2,681	4,137,523	413	1,974,901	2,126,234	0.48
和歌山県	△ 1.2	2,637	3,501,897	927	2,400,794	1,866,101	0.56
鳥取県	△ 1.8	2,364	2,307,502	659	847,320	1,348,156	0.47
島根県	3.0	2,436	2,788,122	581	873,181	1,421,377	0.61
岡山県	0.3	2,812	8,180,320	1,249	6,602,869	5,181,731	0.61
広島県	4.5	3,059	12,981,971	1,020	7,880,867	11,868,449	0.57
山口県	2.1	2,982	6,252,264	666	5,384,081	3,548,663	0.58
徳島県	△ 0.5	2,807	2,928,427	1,001	1,551,208	1,661,534	0.60
香川県	△ 1.2	2,652	3,917,568	755	2,493,915	3,980,519	0.69
愛媛県	△ 1.4	2,485	5,438,990	1,222	3,547,855	3,537,416	0.55
高知県	△ 1.1	2,114	2,481,143	963	490,881	1,593,153	0.41
福岡県	1.3	2,746	19,716,917	2,098	7,681,617	22,126,399	0.42
佐賀県	5.0	2,575	3,354,969	1,274	1,526,511	1,835,911	0.43
長崎県	0.1	2,191	4,675,806	1,376	1,674,779	3,024,321	0.41
熊本県	1.9	2,381	6,341,308	3,004	2,303,400	3,950,340	0.38
大分県	1.1	2,636	5,109,181	1,313	3,083,366	2,557,027	0.48
宮崎県	1.3	2,152	3,880,653	3,073	1,195,210	2,586,434	0.39
鹿児島県	1.5	2,353	6,052,459	4,005	1,697,451	4,026,665	0.37
沖縄県	0.7	2,049	3,895,683	892	548,076	2,605,252	0.28
全国値	1.0	3,059	567,832,628	83,162	262,850,323	548,237,119	0.47
山梨県順位	23	25	41	34	35	41	26
資料出所	「県民経済計算 年報」	「県民経済計算 年報」	「県民経済計算 年報」	農林水産省 「生産農業所得統計」	経済産業省 「工業統計調査」	経済産業省 「商業統計調査」	厚生労働省「職業 安定業務統計」
調査時点	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成21年	平成21年12月31日	平成19年6月1日	平成21年(年平均)
調査周期	毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	本調査は5年毎(簡易調査 は本調査の2年後)	毎年
算出方法等	(都道府県内総生産額-前年度都道府県内 総生産額)÷前年度都道府県内総生産額		都道府県民所得額÷ 総人口(推計人口)	—	—	※速報値	月間有効求人数÷ 月間有効求職者数

(注) ・13～15 平成20年度値は、本書作成時に国未公表。  
 ・13.15 実質は連鎖方式(平成12暦年連鎖価格)。



## 産業と労働

項目		
20 完全失業率 (%)	21 生きていくための給与(1人平均月額)(事業新規就業者以上)(円)	22 総実労働時間(事業所規模5人以上)(時間)
5.5	235,962	148.3
6.8	219,084	154.2
5.5	220,172	150.2
6.4	242,844	146.2
5.7	222,289	151.1
4.9	225,163	148.3
5.5	233,724	150.1
4.9	243,427	143.5
4.7	255,774	148.6
4.6	251,556	147.0
5.0	245,637	139.5
4.4	249,585	140.3
4.7	333,175	145.2
5.0	271,382	138.9
4.6	236,773	149.6
4.0	244,206	148.9
4.2	239,077	147.1
3.5	245,499	152.5
4.1	245,601	149.3
4.2	252,661	149.6
4.0	234,560	144.6
4.2	256,098	144.5
4.5	269,350	141.9
4.3	246,524	141.5
3.8	250,116	142.6
5.3	252,386	139.8
6.6	284,573	144.1
5.2	244,071	138.5
4.8	239,319	138.8
3.9	243,766	144.3
4.7	228,841	149.4
3.7	228,447	151.1
4.6	260,529	150.2
4.4	253,275	148.2
4.1	243,707	144.6
4.7	234,328	148.7
4.1	247,803	149.9
4.5	229,279	151.7
5.9	221,797	146.4
5.8	249,614	148.0
3.8	215,157	153.5
4.7	234,216	160.6
4.6	225,762	149.6
4.5	223,983	149.9
4.4	216,270	153.4
4.7	221,764	148.8
7.5	215,618	153.0
5.1	262,357	144.4
8	18	19
総務省「労働力調査(モデル推計値)」	厚生労働省「毎月勤労統計調査」	厚生労働省「毎月勤労統計調査」
平成21年(年平均)	平成21年(年平均)	平成21年(年平均)
毎年	毎年	毎年
完全失業者÷労働力人口	—	—

## 教育と文化

項目					
23 高等学校等進学率 (%)	24 大学等進学率 (%)	25 教員1人当たり小学校児童数(人)	26 教員1人当たり中学校生徒数(人)	27 海外渡航者数(人口千人当たり)(人)	28 生活行動時間(自由時間)(時間・分)
98.7	41.1	13.81	11.59	48.81	6.56
98.1	42.7	13.85	12.15	27.64	6.04
98.9	40.1	13.33	11.60	30.03	6.09
98.9	47.7	15.61	13.47	56.12	6.23
98.4	45.9	13.53	12.08	31.70	6.20
99.1	45.8	13.83	13.04	39.78	6.15
98.2	44.1	15.13	13.11	45.34	6.18
98.3	51.9	16.19	13.77	93.75	6.20
98.1	54.5	16.10	13.43	80.88	6.22
98.1	54.4	16.37	14.36	78.38	6.05
98.2	57.0	19.72	16.40	129.65	6.09
98.0	55.2	18.44	15.45	160.08	6.14
98.0	65.4	18.94	16.49	232.21	6.19
98.2	61.8	19.97	16.31	184.83	6.18
99.3	48.2	14.52	12.82	51.90	6.29
98.6	55.2	16.18	14.14	63.30	6.25
98.8	55.3	15.75	14.23	67.87	6.13
98.7	57.4	14.56	13.04	71.24	6.02
98.5	58.5	14.60	13.30	85.70	6.14
98.8	49.9	16.07	13.21	73.43	6.08
97.9	56.5	16.28	13.99	103.05	6.16
97.7	54.3	18.49	15.49	97.40	6.22
97.3	60.0	19.01	16.31	136.63	6.26
98.4	52.1	14.87	13.15	94.80	6.22
98.7	58.9	16.55	14.21	115.51	6.21
98.5	67.0	15.95	13.55	132.17	6.25
97.5	59.2	18.24	15.42	136.67	6.37
98.0	60.7	17.32	14.94	138.98	6.34
98.4	59.8	15.95	13.66	138.87	6.20
98.6	50.0	14.14	12.05	76.88	6.23
98.6	45.0	12.83	11.50	60.89	6.23
99.0	49.8	11.20	10.31	41.33	6.19
97.8	53.6	15.54	13.72	74.26	6.19
97.7	61.5	16.87	14.86	80.16	6.12
97.5	43.4	14.64	12.04	66.44	6.27
98.9	52.9	12.53	11.26	58.53	6.39
96.3	51.8	15.75	13.09	70.19	6.25
97.8	52.1	14.28	12.59	55.07	6.49
98.2	43.9	11.53	9.22	42.80	6.23
97.1	53.3	17.79	14.97	106.76	6.27
97.8	43.5	15.53	12.27	66.31	6.19
98.6	42.9	14.30	12.02	54.32	6.35
98.8	43.3	14.28	12.74	63.37	6.24
98.6	46.9	14.08	12.27	56.73	6.23
98.0	44.6	15.45	12.07	40.77	6.18
98.5	41.7	12.42	11.02	38.31	6.21
94.3	36.6	17.80	13.95	53.19	6.14
98.0	54.3	16.66	14.18	115.29	6.23
18	10	30	23	16	37
文部科学省「学校基本調査」	文部科学省「学校基本調査」	文部科学省「学校基本調査」	文部科学省「学校基本調査」	法務省「出入国管理」	総務省「社会生活基本調査」
平成22年5月1日	平成22年5月1日	平成22年5月1日	平成22年5月1日	平成21年	平成18年10月1日
毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	5年毎
高等学校進学者数÷中学校卒業生数	大学短大等進学者数÷高等学校卒業生数	小学校児童数÷教員数	中学校生徒数÷教員数	出国日本人数÷総人口(推計人口)	—

(注) 28 自由時間とは、生理的な活動(睡眠・食事等)や義務的性格が強い活動(仕事・家事等)に費やす時間以外で自由に使える時間。

# 家計と住環境

県名	項目						
	29 実収入(勤労者世帯1世帯当たり1ヶ月平均)(都道府県庁所在市)(円)	30 家計消費支出(2人以上の世帯1世帯当たり1ヶ月平均)(都道府県庁所在市)(円)	31 食料費割合(2人以上の世帯1世帯当たり1ヶ月平均)(都道府県庁所在市)(%)	32 消費者物価地域差指数(都道府県庁所在市)	33 住宅地平均価格(1m <sup>2</sup> 当たり)(円)	34 持ち家住宅率(%)	35 新設住宅1戸当たり床面積(1住宅当たり)(m <sup>2</sup> )
北海道	521,612	288,835	21.8	103.2	19,600	57.2	91.4
青森県	442,242	260,264	25.1	100.7	21,600	71.7	108.8
岩手県	476,813	287,931	23.3	102.2	27,300	71.9	105.0
宮城県	459,860	288,513	24.3	99.5	32,300	60.8	94.4
秋田県	473,361	280,723	23.4	97.5	18,000	78.4	108.2
山形県	565,985	301,101	23.1	102.6	22,100	75.5	117.0
福島県	601,774	315,521	22.9	101.5	22,400	68.8	96.0
茨城県	561,539	319,084	21.0	100.6	36,700	70.7	93.9
栃木県	637,483	302,678	22.8	103.4	41,300	68.6	97.4
群馬県	442,419	284,298	24.0	98.8	35,100	70.7	95.2
埼玉県	624,759	341,562	22.7	104.5	111,700	65.3	84.3
千葉県	528,258	295,875	25.0	101.6	76,700	64.4	83.0
東京都	596,248	326,258	24.8	110.0	312,700	44.6	69.6
神奈川県	600,170	316,354	23.6	110.2	181,000	57.2	78.9
新潟県	532,966	296,163	23.7	102.0	30,100	73.9	101.4
富山県	574,401	314,574	22.9	101.6	33,600	77.5	113.7
石川県	614,474	341,504	22.2	105.3	45,200	69.1	102.0
福井県	551,856	309,122	23.7	102.5	36,400	77.4	113.5
山梨県	489,034	302,073	23.9	102.7	30,500	69.4	101.3
長野県	519,902	311,398	21.4	101.1	28,500	72.4	104.8
岐阜県	535,592	318,069	23.7	100.5	37,300	73.9	102.9
静岡県	570,670	301,157	23.7	105.5	74,300	64.8	96.0
愛知県	527,001	288,259	24.9	104.8	101,400	57.8	92.8
三重県	444,694	293,516	22.2	102.1	35,800	73.0	99.1
滋賀県	482,577	315,298	22.5	101.9	53,200	70.4	94.7
京都府	504,657	278,307	27.3	105.3	114,100	60.8	78.0
大阪府	468,548	270,714	25.6	107.1	151,700	53.0	84.0
兵庫県	454,263	283,793	26.0	103.5	98,300	63.6	87.1
奈良県	562,346	329,130	23.2	100.4	59,500	72.6	104.2
和歌山県	531,343	260,471	24.6	104.0	41,200	72.8	102.3
鳥取県	452,182	262,639	24.1	100.5	25,600	70.0	97.0
島根県	530,019	288,821	22.8	102.5	25,000	73.0	99.3
岡山県	449,409	286,295	21.6	104.0	35,500	66.5	91.2
広島県	569,836	315,907	22.5	102.5	55,600	61.2	90.2
山口県	526,762	321,706	20.5	101.8	29,700	66.4	88.6
徳島県	520,783	294,834	21.4	100.7	38,500	69.0	98.3
香川県	551,079	308,221	20.6	99.5	39,700	70.9	94.7
愛媛県	457,427	249,976	24.2	99.2	42,800	65.6	98.5
高知県	551,476	316,705	20.8	100.2	40,000	66.8	96.4
福岡県	455,210	298,906	22.0	100.0	46,800	53.6	85.2
佐賀県	521,575	311,653	20.9	99.8	22,900	69.3	90.9
長崎県	468,010	264,605	24.7	102.3	26,700	65.7	89.1
熊本県	462,798	289,466	22.8	100.2	28,000	64.3	93.0
大分県	535,963	283,895	22.8	100.6	28,300	62.6	88.4
宮崎県	387,438	243,309	24.3	96.6	27,300	66.0	90.0
鹿児島県	559,610	311,395	20.6	101.4	31,400	65.8	86.9
沖縄県	404,194	258,841	22.5	97.8	44,600	50.2	78.5
全国値	518,226	291,737	23.4	100.0	70,500	61.1	87.4
山梨県順位	30	20	15	14	31	19	13
資料出所	総務省「家計調査」	総務省「家計調査」	総務省「家計調査」	総務省「消費者物価指数」	国土交通省「都道府県地価調査結果」	総務省「住宅・土地統計調査」	国土交通省「建築統計年報」
調査時点	平成21年(1ヶ月平均)	平成21年(1ヶ月平均)	平成21年(1ヶ月平均)	平成21年(年平均)	平成22年7月1日	平成20年10月1日	平成21年度
調査周期	毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	5年毎	毎年
算出方法等	—	—	食料費÷消費支出	持家の帰属家賃を除く総合	全国値については、全ての住宅地調査地点(14,242地点)の平均	持ち家住宅数÷居住世帯あり住宅数	総新設住宅床面積÷新設住宅数

## 家計と住環境

項目		
36 コンビニエンスストア数 (人口10万人当たり)(店)	37 汚水処理人口普及率 (%)	38 自家用自動車保有台数 (人口千人当たり)(台)
45.4	93.4	440.2
34.8	70.3	383.8
33.8	71.9	391.5
40.1	86.6	402.2
29.6	78.5	401.7
33.0	86.5	423.6
34.3	73.1	440.4
37.8	76.0	525.3
35.1	77.8	524.5
35.7	71.4	519.8
30.0	87.7	363.1
32.6	82.6	376.6
41.6	99.4	241.8
33.2	97.2	309.9
31.1	79.7	411.8
36.4	92.8	471.9
31.7	88.6	449.1
31.4	88.8	451.7
37.1	75.4	457.7
32.2	94.5	453.8
32.4	86.3	474.3
32.0	71.5	431.3
36.0	84.0	443.4
26.8	76.5	435.6
29.3	97.8	380.9
29.5	94.8	297.1
30.0	95.2	264.1
27.0	98.1	318.9
24.3	83.9	342.2
20.7	50.1	340.4
26.0	89.8	363.9
23.0	70.4	355.1
29.3	77.8	389.6
31.9	81.3	346.3
26.4	79.0	375.0
26.3	47.6	395.0
29.7	66.2	386.8
27.9	69.0	333.4
26.1	66.0	323.1
33.4	86.7	363.7
37.0	71.3	368.3
28.7	73.6	286.3
37.6	78.4	377.4
25.1	66.1	384.2
31.8	76.4	381.7
35.4	68.5	360.7
30.4	78.8	307.5
33.4	85.7	366.9
6	32	6
経済産業省 「商業統計調査」	環境省「農林水産省国土交通 省」汚水処理人口普及状況	国土交通省自動車交通局 監修「自動車保有車両数」
平成19年6月1日	平成21年度	平成22年3月31日
本調査は5年毎(簡易調査は本 調査の2年後)	毎年	毎年
コンビニエンスストア数 ÷総人口(推計人口)	—	自家用自動車保有台数 ÷総人口(推計人口)

(注) ・38 軽自動車・小型自動二輪車は除く。  
不明車両数を含む。(旧上九一色村車両数は含まない。)

## 福祉と医療

項目		
39 生活保護被保護人員 (人口千人当たり)(人)	40 社会福祉施設等数 (人口百万人当たり)(所)	41 65歳以上の単独世帯 (人口千人当たり)(人)
28.31	463.8	45.6
20.11	823.8	34.8
10.35	659.7	28.6
10.88	547.5	26.4
13.17	639.6	33.0
5.21	552.2	18.4
8.72	402.9	25.2
7.13	343.9	21.2
8.76	380.9	24.8
5.73	491.8	28.3
10.12	279.8	21.9
10.48	385.1	25.6
18.97	329.1	45.0
14.68	271.9	30.7
7.16	619.0	24.9
2.83	575.3	24.4
5.39	632.6	23.1
3.84	672.0	22.1
5.25	613.6	29.6
4.61	689.2	27.1
4.62	448.4	24.7
6.20	320.7	22.9
8.66	447.3	26.2
8.72	474.3	30.9
7.23	534.5	19.3
21.75	461.9	36.4
31.01	347.1	43.9
16.66	399.4	39.7
13.24	430.3	28.4
13.36	628.5	52.0
10.85	717.4	38.3
7.21	742.3	36.9
11.70	517.5	31.2
14.94	463.2	34.1
11.36	606.2	55.0
17.54	815.0	40.0
10.80	556.6	34.8
13.23	566.9	49.6
25.12	819.8	55.0
23.01	557.5	35.8
8.45	597.4	31.4
19.28	644.8	46.8
11.43	642.2	35.0
15.61	597.5	48.2
13.61	743.8	44.6
17.40	566.7	56.6
20.25	500.0	24.8
14.64	451.0	33.9
42	16	27
厚生労働省 「福祉行政報告例」	厚生労働省「社会福 祉施設等調査報告」	厚生労働省「国民 生活基礎調査」
平成22年3月	平成21年10月1日	平成19年6月7日
毎年	毎年	3年毎
被保護人員÷総人口 (推計人口)	社会福祉施設等数÷ 総人口(推計人口)	在宅ひとり暮らし高齢者数 ÷総人口(推計人口)

(注) ・40 休止施設は含まない。

# 福祉と医療

県名	項目					
	42 民生委員数(人口10万人当たり)(人)	43 病院病床数(人口10万人当たり)(床)	44 悪性新生物による死亡者数(日本人)(人口10万人当たり)(人)	45 平均寿命(男)(歳)	46 平均寿命(女)(歳)	47 国民健康保険被保険者数(人口千人当たり)(人)
北海道	229.1	1,815.7	314.9	78.30	85.78	274.3
青森県	244.2	1,352.7	328.4	76.27	84.80	344.3
岩手県	274.9	1,400.5	319.8	77.81	85.49	287.0
宮城県	188.6	1,139.0	268.5	78.60	85.75	273.7
秋田県	305.4	1,514.6	366.7	77.44	85.19	277.8
山形県	244.6	1,288.0	328.0	78.54	85.72	270.0
福島県	231.9	1,399.7	297.7	77.97	85.45	279.2
茨城県	175.5	1,108.0	276.5	78.35	85.26	315.2
栃木県	188.9	1,097.0	265.9	78.01	85.03	302.5
群馬県	201.2	1,260.0	280.0	78.78	85.47	311.6
埼玉県	144.7	881.8	234.8	79.05	85.29	292.3
千葉県	138.4	925.2	242.6	78.95	85.49	297.8
東京都	78.6	996.4	248.2	79.36	85.70	297.9
神奈川県	124.7	826.7	233.1	79.52	86.03	273.4
新潟県	202.4	1,244.2	322.8	78.75	86.27	257.5
富山県	229.1	1,636.2	309.5	79.07	86.32	224.3
石川県	251.8	1,655.8	293.3	79.26	86.46	247.7
福井県	222.0	1,437.4	293.7	79.47	86.25	239.4
山梨県	289.6	1,301.2	272.8	78.89	86.17	306.7
長野県	241.4	1,143.2	278.1	79.84	86.48	269.1
岐阜県	209.0	999.3	279.5	79.00	85.56	286.9
静岡県	174.5	1,072.3	263.7	79.35	86.06	284.7
愛知県	148.2	919.0	233.9	79.05	85.40	263.8
三重県	214.5	1,115.7	266.7	78.90	85.58	262.3
滋賀県	217.4	1,063.1	243.7	79.60	86.17	237.6
京都府	206.4	1,388.3	280.7	79.34	85.92	257.2
大阪府	147.4	1,241.3	279.8	78.21	85.20	298.4
兵庫県	177.4	1,154.8	283.3	78.72	85.62	264.4
奈良県	212.5	1,177.6	269.2	79.25	85.84	273.1
和歌山県	266.7	1,434.0	338.5	77.97	85.34	330.6
鳥取県	278.5	1,537.4	328.6	78.26	86.27	263.7
島根県	315.9	1,625.8	347.0	78.49	86.57	243.8
岡山県	219.4	1,557.6	275.4	79.22	86.49	246.1
広島県	207.3	1,449.2	273.7	79.06	86.27	246.8
山口県	256.2	1,891.2	329.6	78.11	85.63	261.2
徳島県	254.9	1,931.3	311.2	78.09	85.67	244.3
香川県	214.2	1,582.8	287.5	78.91	85.89	251.2
愛媛県	251.7	1,603.2	303.6	78.25	85.64	284.4
高知県	314.9	2,488.5	335.2	77.93	85.87	297.2
福岡県	166.8	1,729.3	285.4	78.35	85.84	264.2
佐賀県	248.4	1,805.4	314.3	78.31	86.04	273.1
長崎県	249.9	1,934.1	328.1	78.13	85.85	309.4
熊本県	223.4	1,975.9	289.5	79.22	86.54	304.7
大分県	240.0	1,737.7	297.6	78.99	86.06	265.7
宮崎県	223.5	1,738.5	296.0	78.62	86.11	318.9
鹿児島県	243.0	2,067.1	308.7	77.97	85.70	287.0
沖縄県	152.1	1,386.0	192.2	78.64	86.88	375.4
全国値	179.4	1,256.0	273.5	78.79	85.75	281.7
山梨県順位	4	28	35	21	12	8
資料出所	厚生労働省「福祉行政報告例」	厚生労働省「医療施設調査」	厚生労働省「人口動態統計」	厚生労働省「都道府県別生命表」	厚生労働省「都道府県別生命表」	厚生労働省「国民健康保険事業年報」
調査時点	平成22年3月31日	平成21年10月1日	平成21年	平成17年	平成17年	平成20年度
調査周期	毎年	毎年	毎年	5年毎	5年毎	毎年
算出方法等	民生委員数÷総人口(推計人口)	一般病院病床数÷総人口(推計人口)	悪性新生物死亡者数÷日本人人口(推計人口)	完全生命表による全国値 男78.56 女85.52 ※都道府県別生命表による全国値と完全生命表による全国値は、算出方法の違いから異なった結果となっている。	完全生命表による全国値 男78.56 女85.52 ※都道府県別生命表による全国値と完全生命表による全国値は、算出方法の違いから異なった結果となっている。	国民健康保険被保険者数÷総人口(推計人口)

## 災害と安全

項目			
48 火災出火件数(人口10万人当たり)(件)	49 交通事故発生件数(人口10万人当たり)(件)	50 交通事故死亡者数(人口10万人当たり)(人)	51 刑法犯認知件数(人口千人当たり)(件)
42.6	354.1	4.0	9.5
45.8	435.5	3.6	7.2
40.7	327.5	6.0	6.1
42.9	456.3	3.9	11.1
38.6	338.5	5.8	5.2
39.9	644.0	4.2	6.8
43.2	553.3	5.0	9.6
46.7	563.1	6.7	14.4
46.3	535.0	6.0	13.0
41.9	953.0	5.0	12.0
37.3	542.6	2.9	15.9
36.6	428.4	3.2	15.7
44.0	438.0	1.6	16.0
29.2	481.0	2.0	11.0
31.3	445.3	4.8	9.3
20.4	534.4	5.4	8.0
31.2	542.5	4.6	7.6
27.1	462.9	6.7	7.9
55.1	748.9	4.4	9.4
43.6	517.4	5.1	9.3
45.2	567.5	6.0	13.3
39.1	946.1	4.7	10.8
43.1	687.2	3.1	19.7
46.1	608.1	6.0	13.7
32.4	629.8	4.6	10.9
20.9	572.4	3.9	17.0
37.1	587.4	2.3	20.7
45.0	651.3	3.2	16.2
31.8	508.3	3.7	11.1
42.3	717.5	5.1	13.9
38.7	330.3	6.3	9.9
47.5	307.7	4.6	7.2
48.6	883.7	5.5	13.3
46.0	604.4	5.0	10.1
41.5	532.7	7.4	9.0
34.0	698.1	6.1	9.4
43.2	1173.3	7.0	10.9
39.9	620.1	5.6	11.7
52.0	497.5	5.9	12.7
38.7	877.5	3.9	17.0
42.1	911.0	4.3	9.7
44.8	534.5	4.7	6.4
38.5	615.0	4.9	9.4
40.7	554.5	4.4	7.9
49.5	971.7	6.4	8.5
61.2	643.1	5.9	7.5
39.9	457.6	3.4	9.9
40.1	577.7	3.9	13.4
2	8	30	30
消防庁 「消防統計」	警察庁 「交通事故統計」	警察庁 「交通事故統計」	警察庁 「犯罪統計」
平成21年	平成21年	平成21年	平成21年
毎年	毎年	毎年	毎年
火災出火件数÷ 総人口(推計人口)	交通事故発生件数÷ 総人口(推計人口)	交通事故死亡者数÷ 総人口(推計人口)	刑法犯認知件数÷ 総人口(推計人口)

## 財政

項目	
52 財力指数(県財政)	53 経常収支比率(県財政)(%)
0.40	96.3
0.33	98.1
0.31	93.2
0.54	94.2
0.29	92.3
0.33	94.3
0.46	96.7
0.67	93.4
0.65	98.1
0.61	96.1
0.78	97.1
0.80	97.1
1.34	96.0
0.97	97.9
0.43	93.8
0.48	97.1
0.50	95.3
0.43	92.9
0.43	93.9
0.48	93.5
0.55	98.9
0.76	93.3
1.07	100.1
0.61	94.1
0.62	96.4
0.64	95.8
0.81	96.9
0.63	98.3
0.44	95.6
0.35	94.3
0.27	91.9
0.24	92.5
0.55	95.7
0.62	92.2
0.47	93.9
0.32	94.9
0.49	94.9
0.42	92.5
0.25	95.6
0.62	95.1
0.34	89.9
0.30	97.2
0.39	96.3
0.37	96.7
0.31	94.0
0.30	96.9
0.30	94.4
0.52	95.9
27	34
総務省「地方財政状況調査」	総務省「地方財政状況調査」
平成21年度	平成21年度
毎年	毎年
基準財政収入額÷基準財政 需要額(過去3年の平均)	経常経費充当一般 財源÷経常一般財源



# 市町村別

市町村名	54 総人口 (人)	55 人口密度(可住地面積1km <sup>2</sup> 当たり)(人)	56 年少人口割合 (0~14歳)(%)	57 生産年齢人口割合 (15~64歳)(%)	58 老年人口割合 (65歳以上)(%)	59 ☆平均年齢 (歳)	60 1世帯当たり人員(総世帯)(人)	61 高齢者単身世帯の割合(%)	62 市町村内総生産 (名目)(千円)
甲府市	198,838	...	13.2	64.5	22.3	-	2.33	9.09	913,809,249
甲府市	-	-	-	-	-	44.1	-	-	-
中道町	-	-	-	-	-	45.3	-	-	-
上九一色村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士吉田市	50,617	2,872	15.7	64.3	20.0	42.7	2.86	6.01	180,751,246
都留市	33,600	1,350	14.3	65.3	20.4	42.0	2.48	5.73	105,539,218
山梨市	36,796	714	14.1	60.8	25.1	45.8	2.82	8.67	93,551,463
山梨市	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牧丘町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三富村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大月市	28,126	815	12.4	62.1	25.5	46.3	2.77	8.49	88,757,713
韮崎市	32,483	650	15.2	62.7	20.3	43.1	2.75	7.62	138,757,419
南アルプス市	72,649	1,021	16.6	64.2	19.2	42.3	2.97	5.20	212,333,514
八田村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白根町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
芦安村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
若草町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
榑形町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲西町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北杜市	46,872	334	12.9	59.1	28.0	-	2.57	10.26	183,104,821
北杜市	-	-	-	-	-	48.2	-	-	-
明野村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
須玉町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高根町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長坂町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大泉村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白州町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
武川村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小淵沢町	-	-	-	-	-	46.1	-	-	-
甲斐市	73,816	1,833	15.9	68.8	15.3	40.5	2.62	4.87	163,975,406
竜王町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
敷島町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
双葉町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
笛吹市	70,519	847	15.3	63.3	21.4	-	2.77	7.03	216,328,214 (215,149,778)
笛吹市	-	-	-	-	-	43.6	-	-	-
春日居町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石和町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
御坂町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一宮町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
八代町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
境川村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
芦川村	-	-	-	-	-	59.2	-	-	(1,178,436)
上野原市	27,107	920	12.8	64.3	22.9	44.6	2.70	6.53	87,054,512
秋山村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上野原町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲州市	33,947	654	14.2	59.1	26.7	-	2.93	8.51	96,968,849
塩山市	-	-	-	-	-	46.5	-	-	-
勝沼町	-	-	-	-	-	46.2	-	-	-
大和村	-	-	-	-	-	48.1	-	-	-
中央市	31,308	1,202	16.3	68.7	15.0	-	2.57	3.80	145,164,154
豊富村	-	-	-	-	-	44.5	-	-	-
玉穂町	-	-	-	-	-	38.5	-	-	-
田富町	-	-	-	-	-	40.2	-	-	-
市川三郷町	17,113	650	12.5	58.0	29.4	48.3	2.82	9.90	48,586,336
三珠町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
市川大門町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
六郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
早川町	1,247	88	7.2	44.4	48.4	57.3	1.83	27.65	7,168,595
身延町	14,460	260	10.1	53.2	36.6	52.2	2.59	15.77	46,029,395
身延町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下部町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中富町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南部町	9,012	383	11.4	58.0	30.6	49.2	2.92	9.08	32,849,061
南部町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富沢町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士川町	16,255	834	14.0	59.3	26.7	-	2.83	9.87	43,655,714
増穂町	-	-	-	-	-	45.5	-	-	(32,001,091)
鉢沢町	-	-	-	-	-	48.6	-	-	(11,654,623)
昭和町	17,646	1,875	17.4	68.0	14.1	39.2	2.47	3.97	155,312,641
道志村	1,921	386	12.3	60.8	27.0	46.8	3.27	7.23	5,098,611
西桂町	4,538	1,509	17.8	63.0	19.2	41.8	3.15	4.46	12,628,319
忍野村	8,656	761	17.1	69.2	13.7	39.2	3.08	2.57	74,495,154
山中湖村	5,324	384	15.0	64.5	20.6	43.6	3.00	3.98	30,005,173
鳴沢村	2,963	250	16.0	62.1	21.9	44.3	2.92	5.51	24,868,656
富士河口湖町	25,459	...	16.5	65.1	18.4	-	2.70	4.24	94,353,720
富士河口湖町	-	-	-	-	-	41.2	-	-	-
河口湖町	-	-	-	-	-	-	-	-	-
勝山村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
足和田村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上九一色村	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小菅村	816	274	12.2	51.8	36.1	51.3	2.35	14.47	3,100,817
丹波山村	684	251	8.1	45.8	46.2	56.9	2.04	20.34	1,951,030
上九一色村	-	-	-	-	-	50.0	-	9.65	-
県数値	862,772	918	14.4	63.6	21.9	43.9	2.63	7.53	3,206,199,000
資料出所	総務省「国勢調査(速報)」	総務省「社会・人口統計体系」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査(速報)」	総務省「国勢調査」	県統計調査課「市町村民所得推計報告」
調査時点	平成22年10月1日	平成20年10月1日	平成17年10月1日	平成17年10月1日	平成17年10月1日	平成17年10月1日	平成22年10月1日	平成17年10月1日	平成17年度
調査周期	5年毎	毎年	5年毎	5年毎	5年毎	5年毎	5年毎	5年毎	5年毎
算出方法等	-	総人口(推計人口)÷可住地面積×10,000(5桁小数点)	年少人口÷総人口	生産年齢人口÷総人口	老年人口÷総人口	-	総人口÷総世帯数	高齢者単身世帯数÷一般世帯数	-

63 製造品出荷額等(従業者4人以上事業所)(従業者1人当たり)(万円)	64 年間商品販売額(万円)	65 教員1人当たり小学校児童数(人)	66 自家用自動車保有台数(1世帯当たり)(台)	67 生活保護被保護人員(人口千人当たり)(人)	68 火災出火件数(人口千人当たり)(件)	69 交通事故発生件数(人口千人当たり)(件)	70 刑法犯認知件数(人口千人当たり)(件)	71 財政力指数(市町村財政)	72 市町村民税(人口千人当たり)(円)
2,679	80,918,954	17.48	1.06	9.51	0.4	10.7	12.7	0.82	73,924
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,664	10,663,723	18.71	1.31	3.12	0.6	6.7	7.4	0.68	61,923
1,861	4,602,462	14.36	1.04	4.58	0.2	4.7	5.6	0.59	51,188
1,793	3,473,193	13.29	1.15	6.70	0.8	4.1	7.3	0.46	48,981
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,789	2,563,493	9.61	1.12	4.78	0.2	4.6	3.9	0.74	54,195
3,453	4,200,669	16.68	1.31	3.85	0.8	6.7	8.8	0.84	57,330
2,590	9,232,058	16.42	1.34	3.67	0.3	5.4	7.7	0.62	55,042
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,607	4,090,249	11.49	1.41	3.67	1.1	4.4	7.9	0.48	55,070
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,918	10,528,242	16.77	1.17	3.14	0.5	8.0	10.6	0.77	63,323
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,644	9,864,463	15.92	1.20	7.21	0.6	8.0	10.2	0.65	54,233
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,802	2,969,047	10.16	1.00	3.26	0.3	4.4	6.0	0.57	62,972
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,873	3,276,205	11.13	1.27	5.14	1.1	4.6	7.7	0.54	49,423
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,480	15,707,156	15.72	1.24	2.54	0.4	7.9	9.8	0.81	67,623
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,630	1,659,725	11.81	1.27	2.20	1.0	3.4	7.9	0.41	49,126
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
◇	34,909	3.13	1.12	1.53	0.0	2.4	3.1	0.21	44,314
1,832	1,371,639	6.46	1.25	3.27	0.7	4.4	7.4	0.31	48,461
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,604	783,085	9.29	1.40	2.11	0.7	3.3	3.6	0.31	49,609
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1,538,412	12.71	1.29	2.93	0.5	4.2	5.6	0.38	50,677
2,105	(1,244,942)	-	-	-	-	-	-	-	-
1,308	(293,470)	-	-	-	-	-	-	-	-
2,797	15,878,889	17.31	1.43	2.39	0.3	17.7	21.0	1.46	88,336
938	84,720	9.30	2.14	0.00	0.0	6.8	7.3	0.22	53,244
1,464	498,783	16.45	1.30	1.71	0.2	4.4	2.6	0.37	48,658
3,808	587,650	20.13	1.72	0.80	0.3	2.1	3.2	1.85	91,361
x	406,272	11.84	2.15	0.73	0.6	9.8	17.8	1.75	123,132
2,765	201,214	14.07	2.00	2.02	1.3	11.1	16.8	0.78	69,089
2,488	4,745,758	13.11	1.28	2.67	0.7	8.6	9.3	0.76	62,071
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,127	64,143	4.29	1.20	3.42	0.0	0.0	2.3	0.11	41,954
◇	27,274	2.00	0.92	8.96	1.5	2.9	7.5	0.08	41,319
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,558	189,972,387	14.60	1.21	5.24	0.5	7.3	9.4	0.65	61,784
経済産業省「工業統計調査」	経済産業省「商業統計調査」	文部科学省「学校基本調査」	国土交通省自動車交通局「自動車保有台数」	厚生労働省「福祉行政報告例」	消防庁「消防統計」	警察庁「交通事故統計」	警察庁「犯罪統計」	市町村課資料	市町村課資料
平成21年12月31日	平成19年6月1日	平成22年5月1日	平成22年3月31日	平成22年3月	平成21年	平成22年	平成21年	平成21年度	平成21年度
毎年	本調査は5年毎(簡易調査は本調査の2年後)	毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	毎年
(製造品出荷額等-内国消費税額-推計消費税額)÷従業者数	-	小学校児童数÷教員数	自家用自動車数÷総世帯数(推計)	被保護人員÷総人口(推計人口)	火災出火件数÷総人口(推計人口)	事故発生件数÷総人口(推計人口)	刑法犯認知件数÷総人口(推計人口)	基準財政収入額÷基準財政需要額(過去3年の平均)	市町村民税(個人分+法人分)測定額÷総人口(推計人口)

(注) ・67 軽自動車、小型自動二輪は除く。不明車両数(61両)と旧上九一色村車両数(515両)は含まない。富士川町の総世帯数は、合併前の増穂町と賦沢町の合計値。  
・71 県数値は、「県外・不明」の6件を含む。 ・72 県数値は、28市町村の単純平均。



# 第 58 回 (平成22年度)

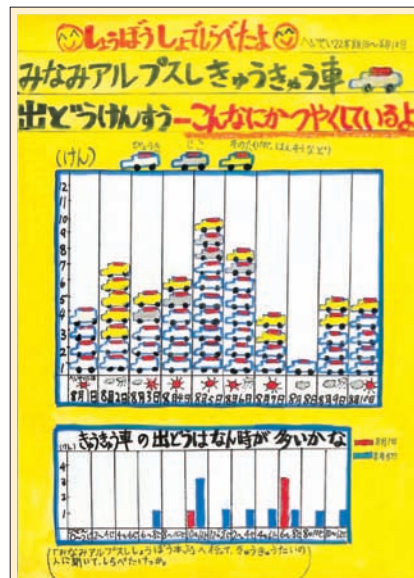
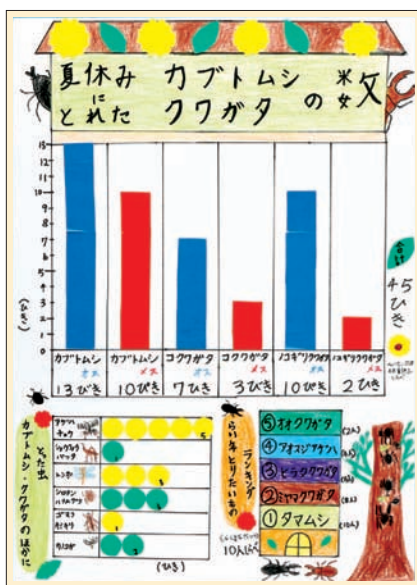
# 山梨県統計グラフコンクール 入賞作品集

## 第 1 部 (小学校 1・2 年生)

**知事賞** 駿台甲府小学校2年 輿石 晃大さん

自ら聞いて調べたことを、分かりやすくまとめています。グラフを車の形にしたり、色を変えたりするなど工夫されていますね。

**教育長賞** 駿台甲府小学校2年 望月 愛響さん

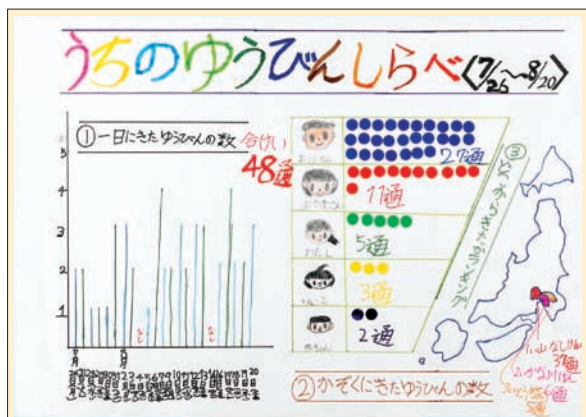
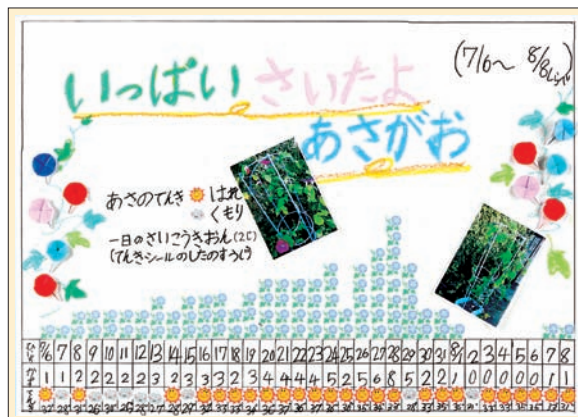


実際にカブトムシやクワガタを採集して、楽しくグラフを作っていることが分かります。また、折り紙を使うことでグラフがはっきりと見やすくなっています。

夏休みの間、1日も欠かさずよく頑張りましたね。シールや折り紙を使ったグラフにも、工夫がみられます。

**教育長賞** 山梨市立日下部小学校1年 安富 美佳さん

**入選** 笛吹市立八代小学校2年 早川 陽子さん



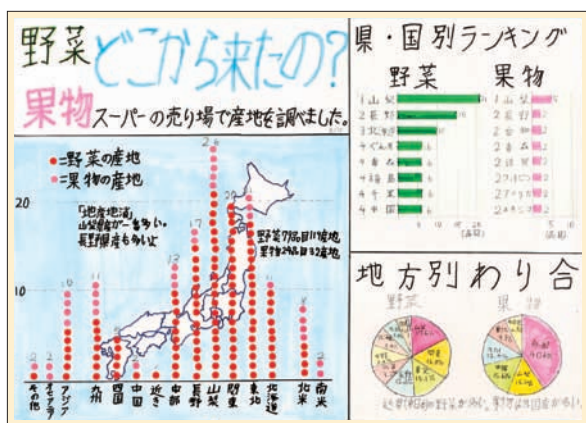
3つの視点でグラフにまとめることで、見る人が引きつけられます。また、御家族で協力している点もいいですね。

身近な事柄をテーマに、上手くグラフにしていますね。  
また、重さをおもりの絵で表した点に工夫が見られます。



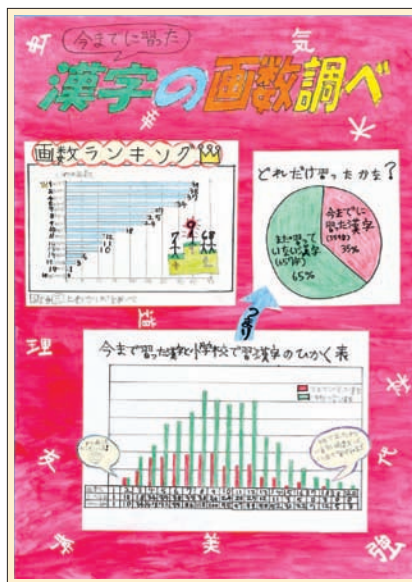
## 第2部 (小学校3・4年生)

### 知事賞 甲府市立舞鶴小学校4年 志村 啓紀さん



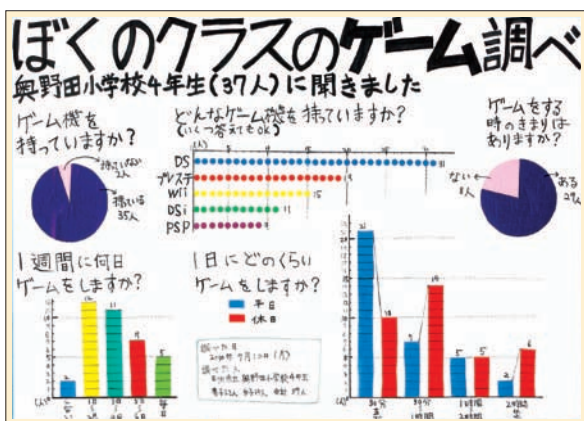
自らスーパーで調べた行動力が素晴らしいです。  
また、調べたことを3つのグラフで分かりやすく表しています。

### 教育長賞 山梨市立八幡小学校3年 藤木 柊成さん



全ての漢字を書き出して、根気強く調べました。  
これから漢字の勉強が楽しくなりそうですね。

### 教育長賞 甲州市立奥野田小学校4年 甘利 佑弥さん



調べた結果が伝わりやすいグラフを使っているので、とても分かりやすいです。  
また、アンケート結果がよくまとまっています。

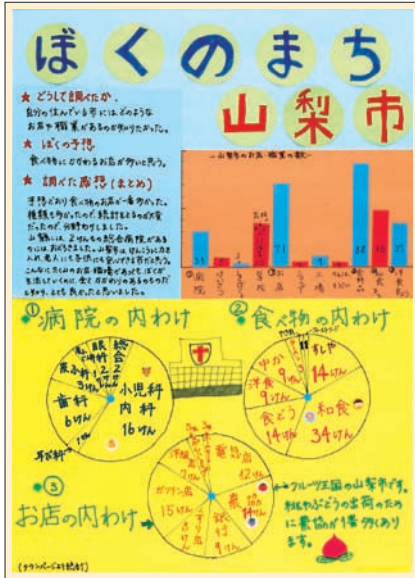


**入選** 駿台甲府小学校4年 久保田 実希さん

使った水の量をペットボトルに換算した点や、全国平均から1年間の数値を計算した点に工夫が見られます。



**入選** 山梨市立加納岩小学校3年 坂本 海旺さん



調べる前に立てた予想と調べた結果を比較して、まとめや感想を書いている点が素晴らしいです。

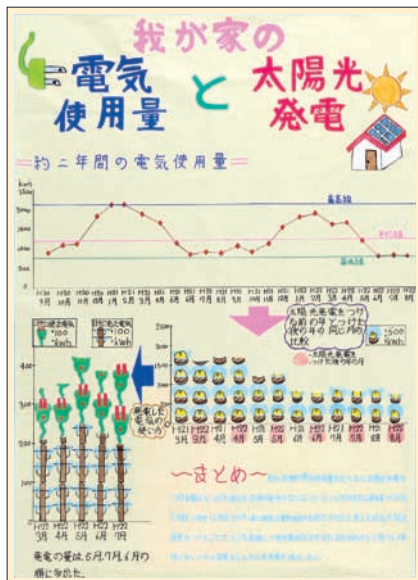
**第3部 (小学校5・6年生)**

**知事賞** 笛吹市立富士見小学校5年 穂山 あかりさん

色合い・まとめ方がとてもきれいです。グラフにすることで見つけた課題について、何をしたらいいか考えている点も素晴らしいですね。



**教育長賞** 中央市立三村小学校6年 若尾 実菜さん



イラストを交えたグラフが効果的です。また、昨年の同月と比べているので、とても分かりやすいです。

グラフの特長を生かし、数値の変化を上手にまとめています。  
また、細かいグラフが丁寧に書かれています。

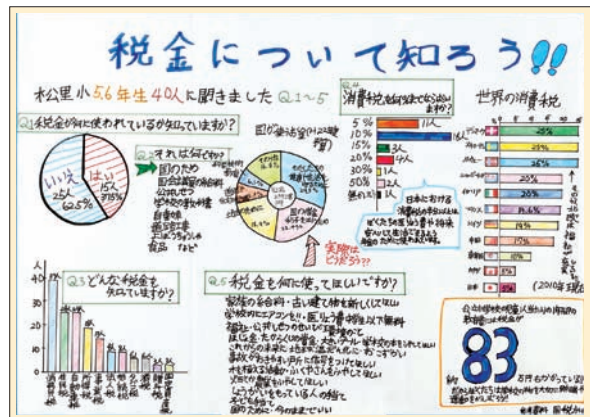


入選 中央市立三村小学校6年 深澤 有加さん



イラストとグラフを使い、楽しく表現していますね。  
また、工夫されたイラストで、見ている人に内容が伝わりやすくなっています。

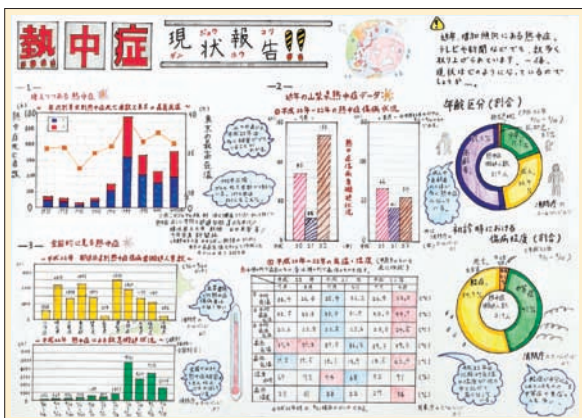
入選 甲州市立松里小学校5年 窪田 純大さん



難しいテーマについて細かくアンケートを行い、上手にまとめています。  
また、小学校5、6年生が税金についてよく勉強していることに驚きました。

## 第4部 (中学生)

知事賞 駿台甲府中学校1年 名執 祐矢さん



様々な視点からグラフを作ると共に、その特長を生かし分かりやすく仕上げています。  
添えられたコメントも、見る人を引きつけるのに効果的です。





# パソコン統計グラフの部 (小学生以上)

**知事賞** 山梨市立山梨北中学校2年 佐野 勇太さん

テーマに沿って必要な資料を集め、効果的なグラフにまとめています。  
表を使って、グラフの根拠を示している点もいいですね。



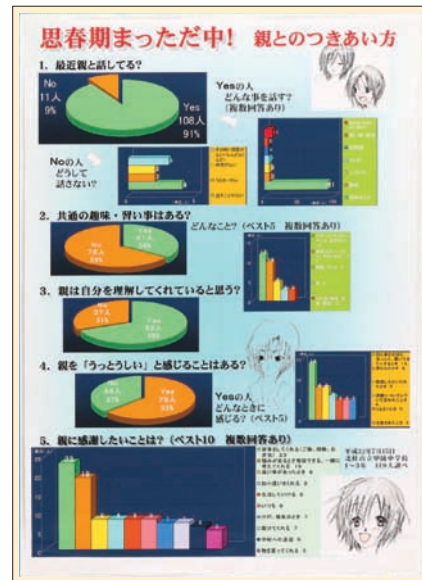
**教育長賞** 北杜市立甲陵中学校2年 平澤 広大さん



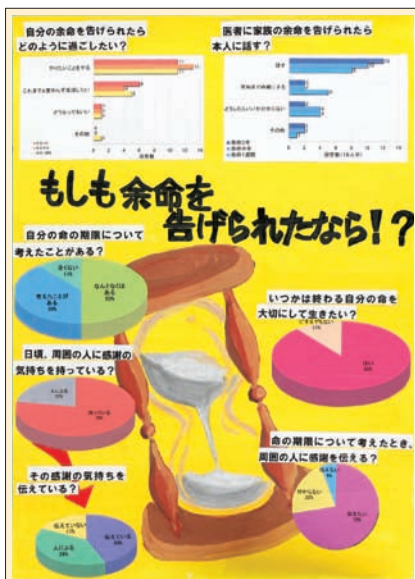
カラフルな色づかいや、大胆なイラストで、見る人の興味を引く作品に仕上がっています。  
また、それぞれのグラフもパソコンの特長を生かして作られています。

**教育長賞** 北杜市立甲陵中学校2年 平澤 愛里さん

関連性がよく分かるグラフで、非常に見やすく仕上がっています。  
また、中学生特有のテーマについて、アンケート調査を行った点もいいですね。



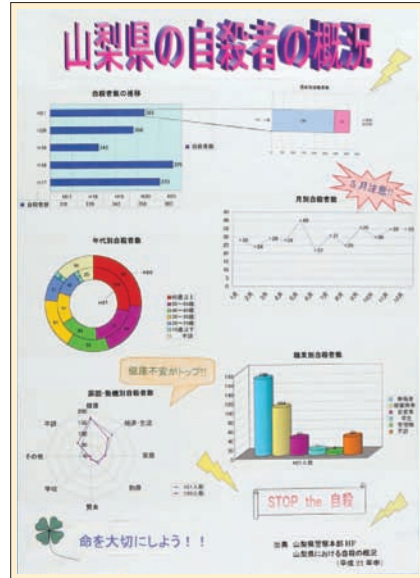
**入選** 北杜市立甲陵中学校2年 藤森 芙紗さん



見る人やアンケートの回答者に考えさせるテーマを選んでいきます。  
一方、グラフの色づかいやイラストで、テーマの持つ印象を和らげています。

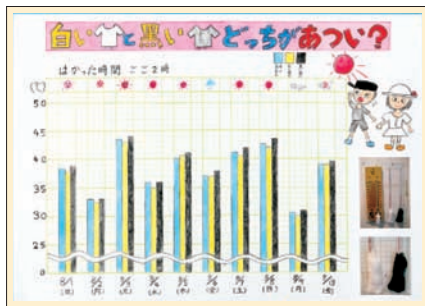


深刻な問題がテーマですが、細かく調べてグラフにまとめています。  
また、グラフの特長を生かしているの、とても見やすく仕上がっています。

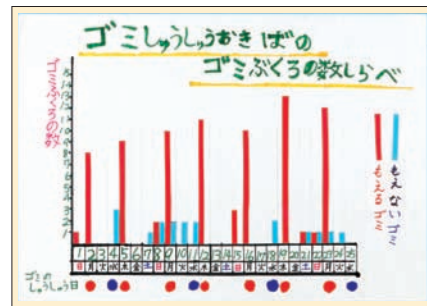


## 各部門佳作

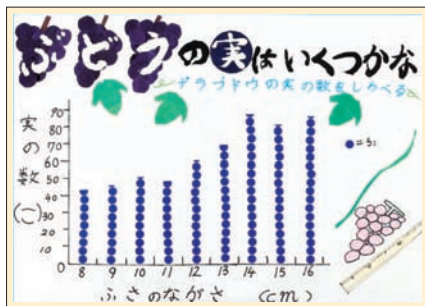
第1部 駿台甲府小学校2年 小澤 文さん



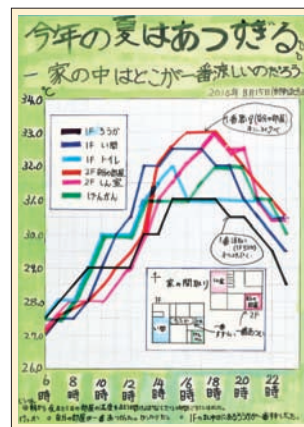
第1部 駿台甲府小学校2年 雨宮 里奈さん



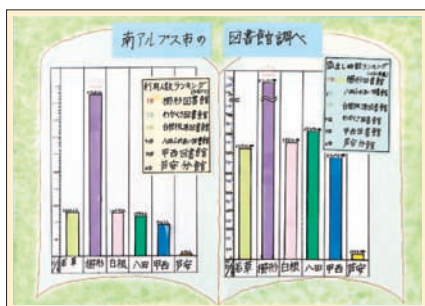
第1部 山梨市立日下部小学校2年 鶴田 幸大さん



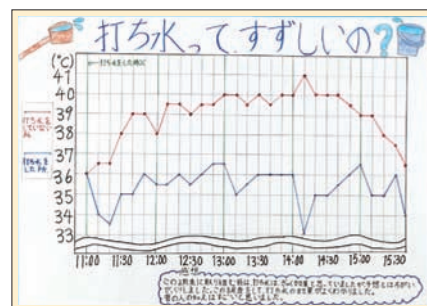
第2部 山梨市立加納岩小学校3年 村松 瑞希さん



第2部 南アルプス市立若草小学校4年 河西 菜乃葉さん

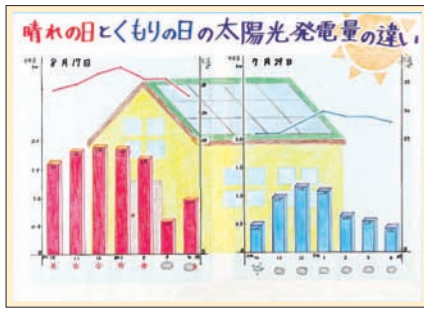


第2部 駿台甲府小学校4年 姫野 友梨香さん

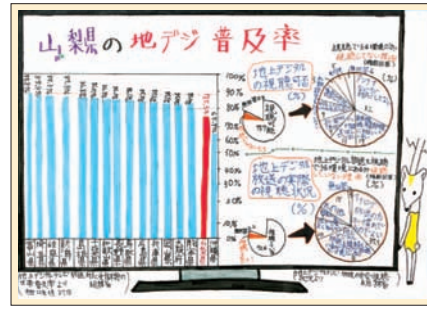




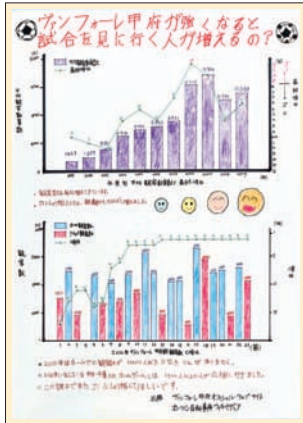
**第3部** 甲府市立琢美小学校6年  
根津 歩さん  
武井 さや加さん



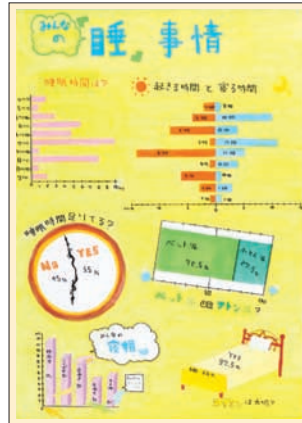
**第3部** 中央市立三村小学校6年 千塚 康平さん



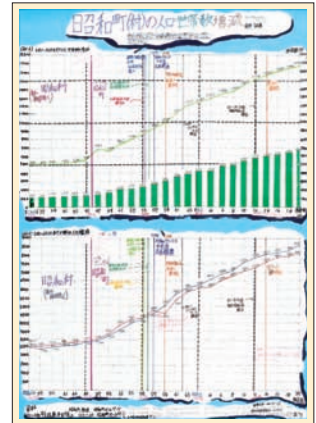
**第3部** 甲府市立中道北小学校5年  
宮川 祐さん



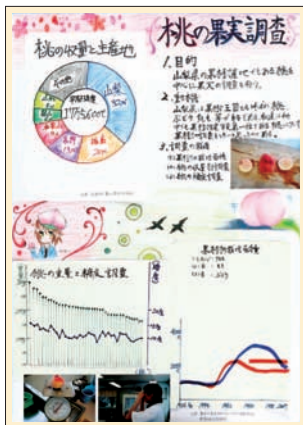
**第4部** 北杜市立甲陵中学校2年  
森久保 愛さん



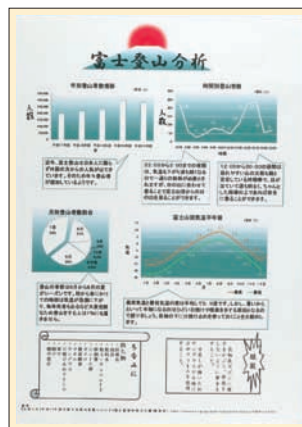
**第4部** 駿台甲府中学校1年  
青柳 詠美さん



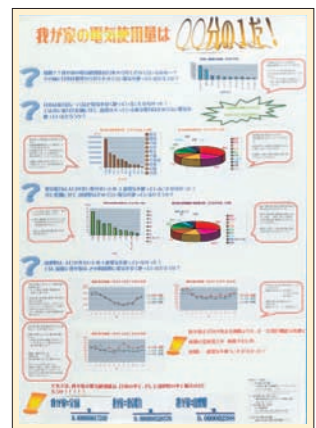
**第5部** 山梨県立山梨園芸高等学校3年  
中嶋 恵望さん  
鈴木 雅人さん  
大村 そらさん



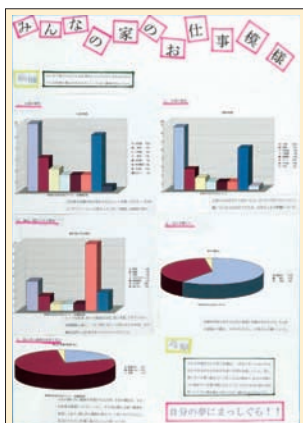
**パソコン統計グラフの部**  
甲府市立甲府商業高等学校2年  
山口 遙さん  
小野 恵美さん  
名取 美幸さん



**パソコン統計グラフの部**  
北杜市立甲陵中学校2年  
千野 穂香さん



**パソコン統計グラフの部**  
北杜市立甲陵中学校2年  
藤島 未羽さん



山梨県統計グラフコンクールは、統計グラフの作成を通して、皆さんに統計を理解し、親しんでいただくことを目的として毎年開催しており、昭和28年に第一回のコンクールがスタートしてから、今年で58回目となりました。

今年は412点の応募がありましたが、この作品集には、各部門の知事賞5点、教育長賞10点、入選10点、佳作15点の計40点を掲載してあります。

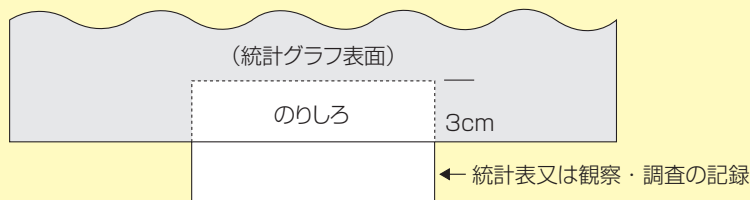
## 統計グラフにチャレンジしてみませんか!

# 第59回山梨県統計グラフコンクール作品募集

みなさんから統計をわかりやすく表したグラフを募集します。  
県内在住・在学・在勤で小学生以上の方が対象です。  
ふるって応募してください。

■ 各部門	第 1 部	小学校 1・2 年生の児童
	第 2 部	小学校 3・4 年生の児童
	第 3 部	小学校 5・6 年生の児童
	第 4 部	中学校の生徒
	第 5 部	高等学校以上の生徒・学生及び一般
	パソコン統計グラフの部	小学校の児童以上

- 課題は各部とも自由とします。ただし、小学校4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。
- 作品の大きさは**72.8cm×51.5cm (B2判)**とします(用紙は貼り合わせでもB2判であれば可)。
- 紙質・色彩は自由です。(単色にて可)  
裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーなどは認めません。
- 1人何点でも応募できます。2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。
- 5人以内なら合作でもかまいません。
- 表彰はそれぞれの部門について知事賞1点以内、教育長賞2点以内、入選2点以内、佳作若干とし、賞状と副賞を贈呈します。また、応募者全員に参加賞を贈呈します。  
入賞作品のうち優秀な作品については、統計グラフ全国コンクールへ出品します。  
全国コンクールでは各部門について、特選、入選、佳作、奨励賞が贈られます。  
なお、各部門の特選入賞作品のうちから特に優秀な作品に対し、特別賞として総務大臣特別賞と文部科学大臣奨励賞が贈られます。
- 応募作品は、自分で創作したものに限り、第三者(応募者以外の者)が作成したイラストや写真を使用しないでください。  
観察・調査の記録又は作品に使用した統計表(取材資料)をB5判又はA4判の用紙に記載し、応募作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で下の図のように貼り付けてください。



パソコン統計グラフについては  
使用した機種、ソフト、プリンター名を作品の裏面に明記してください。

■ 締切り 平成 23 年 9 月 7 日 (水)

■ 作品の送付及び問い合わせ先

〒 400 - 8501 甲府市丸の内一丁目 6 - 1

TEL 055 - 223 - 1344 FAX 055 - 223 - 1347

山梨県企画県民部統計調査課あて郵送又は持参してください。

(用紙は、統計調査課に用意してありますので、お申し出ください。)